Canon

ビジネスインクジェットプリンタ

Satera BIJ1350/BIJ2350/BIJ1350D

ユーザーズガイド

クイックメニュー

このユーザーズガイドは、Windows で GARO プリンタドライバをお使いの方、および Macintosh から本プリンタをお使いになる方のためのマニュアルです。

このマニュアルの使いかた

このマニュアルの使いかた

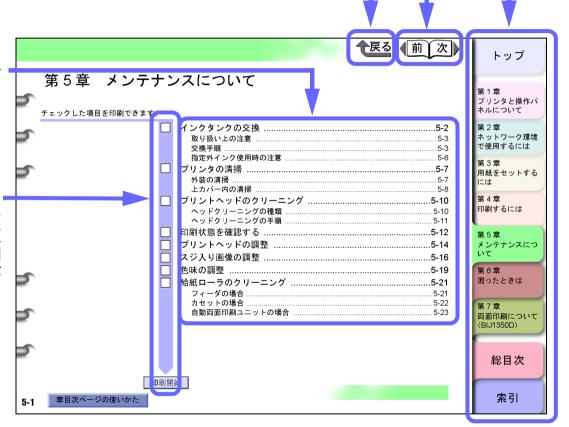
トップページの使いかた

- トップページ、各章目次ページ、総目次ページ、索引ページへ移動します。
- 前ページ、次ページへ移動します。
- 前の画面へ戻ります。
- 各章目次ページへ移動します。
- よく使う項目へ移動します。
- このマニュアルの使いかたを説明したページへ移動します。

章目次ページの使いかた

- トップページ、各章目次ページ、総目次ページ、索引ページへ移動します。
- 前ページ、次ページへ移動します。
- 前の画面へ戻ります。

- 目次をクリックすると各項目ページへ移動します。

- 印刷したい項目の口にチェックマークを付け、［印刷開始］ボタンをクリックすると、チェックした項目のページを印刷できます。［印刷開始］ボタンを押すと直ちに印刷が始まります。

- その他
本文中の青い文字をクリックすると、参照ページへ移動します。

トップページの使いかた

第 1 章　プリンタと操作パネルについて

チェックした項目を印刷できます。

印刷開始

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

各部の名称

プリンタ本体

■前面

a 上カバー

プリントヘッドを取りつけるときやプリンタ内部で紙づまりが起こったときは、このカバーを取り外して作業します。（→ P.6-38）

b 操作パネル

電源キーやオンラインキー、ジョブキャンセルキー、操作キー、実行キー、ディスプレイなどがあります。詳細については、「操作パネルの基本的な使いかた」（→ P.1-7）をご覧ください。

c 排紙トレイ

印刷された用紙はここに排紙されます。

d カセット

標準装備のカセットです。普通紙のみ約 250 枚までセットすることができます。操作パネル、プリンタドライバには「カセット 1」と表示されます。（→ P.3-7）

e フィーダ

普通紙以外の用紙を印刷するときや手差し印刷をするときは、ここに用紙をセットします。用紙は、普通紙で約 100 枚までセットできます。（→ P.3-14）

f 用紙サポート

フィーダに長い用紙をセットするときは、ここを開いてフィーダを伸ばします。（→ P.3-14）

g 用紙ガイド

フィーダにセットする用紙の幅方向を揃えるガイドです。

h 右カバー

インクタンクを交換するときに開きます。（→ P.5-2）

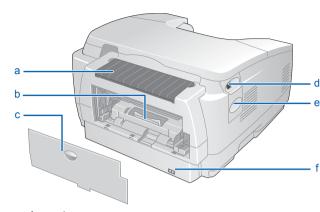
i 運搬用取っ手

プリンタを運ぶときは、左右側面のこの部分を持って運びます。

メモ

- イラストは BIJ1350/BIJ1350D です。BIJ2350 は、多少形状が異なります。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

■背面

a フィーダカバー
ここを開くと、フィーダになります。(→ P.3-14)

b 搬送ガイド
紙づまりの場合にこのガイドを取り外して用紙を取り除きます。(→ P.6-38)

c 後ろカバー(BIJ1350/2350)
紙づまりの場合にここを開いて用紙を取り除きます。
(→ P.6-38)

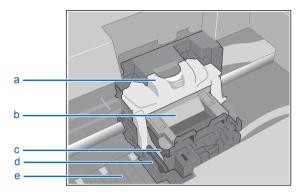
d LAN ポート
コンピュータとネットワーク経由で接続するときは、ケーブルをここに接続します。
(→ クイックスタートガイド)

e USB ポート
コンピュータの USB ポートと接続するときは、ここに接続します。(→ クイックスタートガイド)

f 電源コネクタ
電源コードをここに接続します。

メモ

● BIJ1350D の場合は、自動両面印刷ユニットを取り付けてお使いください。(→ P.7-2)

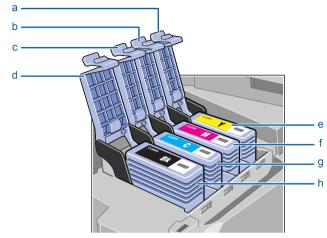
■上カバー内部

a プリントヘッド固定レバー A
プリントヘッド固定レバー B をロックするためのレバーです。プリントヘッドを取り付けるときは、このレバーを上げます。(→ クイックスタートガイド)

b プリントヘッド固定レバー B
プリントヘッドを固定するためのレバーです。プリントヘッドを取り付けるときは、このレバーを上げます。
(→ クイックスタートガイド)

c プリントヘッド
プリントするためのノズルが装着された重要な部品です。プリンタ開梱時は取り付けられていないので、プリンタ設置時に取り付けてください。
(→ クイックスタートガイド)

d キャリッジ
プリントヘッドを移動して印刷するための重要な部品です。

e プラテン
この部分をプリントヘッドが移動して印刷を行います。汚れたときは、清掃してください。(→ P.5-8)

■右カバー内部

a Y インクタンクカバー

b M インクタンクカバー

c C インクタンクカバー

d Bk インクタンクカバー

インクタンクを保護およびロックするためのカバーです。（→ P.5-3）

e Y インクタンク

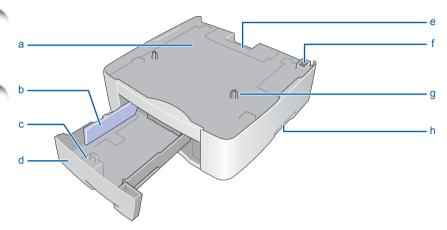
f M インクタンク

g C インクタンク

h Bk インクタンク

インクのカートリッジです。プリンタ開梱時は取り付けられていないので、プリンタ設置時に取り付けてください。（→ P.5-2）

ペーパーフィードユニット（オプション）

■BIJ1350/BIJ1350D 用 500 枚ペーパーフィードユニット（2 台まで増設可能）

a ペーパーフィードユニット
BIJ1350/BIJ1350D にカセットを増設する装置です。2 台まで増設できます。

b 幅ガイド
用紙の幅方向を揃えるためのガイドです。A4 またはレターの位置にセットしてください。

c 長さガイド
用紙の長さ方向を揃えるためのガイドです。設置時に A4 またはレターの位置に取り付けてください。

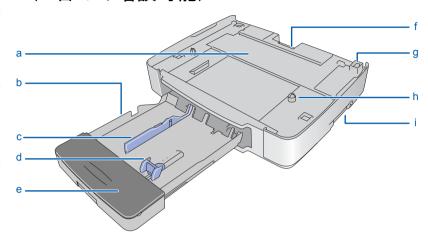
d カセット
普通紙のみ約 500 枚までセットすることができます。操作パネル、プリンタドライバには「カセット 2」と表示されます。ペーパーフィードユニットを 2 台増設した場合は、上段が「カセット 2」下段が「カセット 3」と表示されます。

e 背面カバー
カセット 2（2 段目）またはカセット 3（3 段目）で紙づまりが起こったときは、ここを開いて作業します。

f ペーパーフィードユニットコネクタ
ペーパーフィードユニットを接続する重要なコネクタです。無理な力をかけないように注意してください。

g ガイドピン
プリンタ本体またはペーパーフィードユニットを取り付けるときに、位置を合わせるためのピンです。

h 運搬用取っ手
運ぶときは左右側面のここを持って 1 つずつ運びます。プリンタ本体や他のペーパーフィーダを取り付けた状態で持ち運ばないでください。

■BIJ2350 用 250 枚ペーパーフィードユニット（1 台のみ増設可能）

a ペーパーフィードユニット

BIJ2350 にカセットを増設する装置です。1 台のみ増設できます。

b カセット

普通紙のみ約 250 枚までセットすることができます。操作パネル、プリンタドライバには「カセット 2」と表示されます。

c 幅ガイド

用紙の幅方向を揃えるためのガイドです。各用紙サイズの位置にセットすることにより、用紙サイズが自動的に検知されます。

d 長さガイド

用紙の長さ方向を揃えるためのガイドです。各用紙サイズの位置にセットすることにより、用紙サイズが自動的に検知されます。

e カセットカバー

カセットの用紙を保護するカバーです。

f 背面カバー

カセット 2（2 段目）で紙づまりが起こったときは、ここを開いて作業します。

g ペーパーフィードユニットコネクタ

ペーパーフィードユニットを接続する重要なコネクタです。無理な力をかけないように注意してください。

h ガイドピン

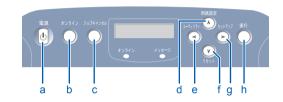
プリンタ本体を取り付けるときに、位置を合わせるためのピンです。

i 運搬用取っ手

運ぶときは左右側面のここを持って 1 つずつ運びます。プリンタ本体を取り付けた状態で持ち運ばないでください。

操作パネルの基本的な使いかた

本プリンタには、下図のような操作パネルがあります。

この操作パネルを使って、本プリンタを使うための様々な基本操作が行えます。

a ［電源］キー

b ［オンライン］キー

c ［ジョブキャンセル］キー

d ［用紙設定］（∧）キー

e ［ユーティリティ］（<）キー

f ［リセット］（∨）キー

g ［セットアップ］（>）キー

h ［実行］キー

d ～ g の 4 つのキーは、［用紙設定］キーと［∧］キーのように、2 つのキーの機能を持ちます。

電源をオン／オフする

［電源］キー（a）を押して、電源をオン / オフします。電源をオフにするときは、約 2 秒以上押してオンラインランプが点滅したら指を離してください。

電源をオンにしてしばらくすると、以下のような状態になります。

プリンタを印刷可能な状態にする

［オンライン］キー（b）を押して、オンライン／オフラインを切り替えます。

印刷を行うときは「オンライン」状態にします。

「オンライン」状態は、操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」と表示され、オンラインランプが点灯している状態です。

印刷を開始すると、操作パネルのディスプレイに印刷中のファイル名やユーザ名が表示されます。

README. DOC

プリンタをオフライン状態にする

プリンタの各種設定や調整、メンテナンスを行うときは、まず「オフライン」状態にします。

「オフライン」状態は、操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、オンラインランプが消灯している状態です。

［オンライン］キー（b）を押して、オンライン／オフラインを切り替えます。

印刷を中止する

■方法 1：ジョブキャンセル

エラーによる停止中（オフライン状態）、［ジョブキャンセル］キー（c）を押すと、実行中の印刷を中止します。

印刷中は、［オンライン］キー（b）を押してオフライン状態にした後、［ジョブキャンセル］キーを押すと印刷中のデータの印刷を中止します。

（→ P.4-4, P.4-16, P.4-19）

■方法 2：ソフトリセット

オフライン時に［リセット］キー（f）を 1 秒以上 3 秒未満押すと、「ソフトリセット」と表示され、次にプリンタに送信済みの全ての印刷データが削除されます。

（→ P.4-5, P.4-16, P.4-19）

■方法 3：ハードリセット

オフライン時に［リセット］キー（f）を 3 秒以上押すと、「ハードリセット」と表示され、次にプリンタに送信済みの全ての印刷データが削除され、プリンタは電源を入れた直後の初期状態になります。

プリンタのエラーを確認する

プリンタになんらかの処置が必要な状態になると、操作パネルのディスプレイにメッセージが表示され、印刷は停止します。

エラーの原因を解決してから、［オンライン］キー（b）を押してください。

メモ

- メッセージの詳細は、ユーザーズガイド第 6 章「困ったときは」（→ P.6-1）をご覧ください。

用紙設定を行う

フィーダにセットした用紙のサイズと種類を、操作パネルでプリンタに設定する必要があります。また、BIJ1350/BIJ1350D では、カセットにセットした用紙のサイズも同様に設定する必要があります。

設定の方法は、「フィーダの用紙サイズと用紙種類の設定」（→ P.3-16）、「カセット用紙サイズの設定」（→ P.3-10）をお読みください。

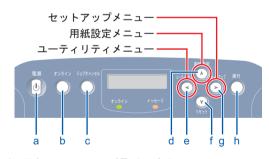
機能メニューの使いかた

本プリンタには様々な機能が内蔵されており、操作パネルからそれらの機能を実行することができます。

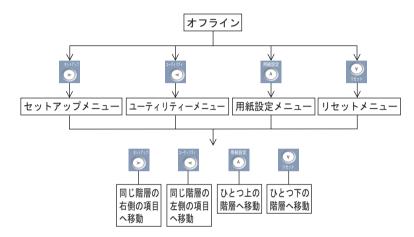
機能メニューは、「セットアップメニュー」、「ユーティリティメニュー」、「用紙設定メニュー（BIJ1350/BIJ1350Dのみ）」、「リセットメニュー」に分類されており、各メニューは階層化されています。

機能メニューの設定項目、機能説明、設定値については、機能ガイドをご覧ください。

操作のしかた

機能メニューを使うには、プリンタを「オフライン」にして、以下のキーを押します。

各メニューを選択したら、操作パネルの［<］キー（e)、［>］キー（g)、［V］キー（f)、［Λ］キー（d）などを使って、階層を移動します。

同じ階層内は［<］キー（e）または［>］キー（g）で移動します。下の階層へ移るには［V］キー（f)、上の階層へ移るには［Λ］キー（d）を押します。

これらの操作の流れは下図のようになります。

設定したい項目が表示されたら、［V］キー（f）を押すと設定値の選択肢が表示されます。［<］キー（e）または［>］キー（g）で設定値を選択し、［実行］キー（h）を押すと、設定値の左側に「＝」が表示され、設定が完了します。その後、１つ上の階層に戻ります。

機能メニュー設定時の操作パネルのディスプレイの見かた

「オフライン」状態で［セットアップ］キー（g）や［ユーティリティ］キー（e）や［用紙設定］キー（d）、［リセットメニュー］を押して、メニュー操作ができる状態になると、ディスプレイは上下２段表示になります。上の段には前の階層で選択したメニュー名やサブメニュー名が、下の段には現在の階層内で選択できるサブメニュー名や設定値が表示されます。

■同じ階層の中で他に選択できる項目がある場合

ディスプレイの右端に「→」が表示されます。

```
ユーティリティ
ステータス プ゚リント →
```

■現在の階層の下にさらに階層がある場合

ディスプレイの右端に「↓」が表示されます。

```
カセット１
ヨウシ サイズ゙ ↓
```

■他に選択できる項目と、下の階層が同時にある場合

「→」と「↓」が交互に表示されます。

現在の設定値が表示されているとき、設定値の左側に「＝」が表示されます。［<］キー（e）や［>］キー（g）で表示する設定値を変え、［実行］キー（h）を押すと、設定値が変更されます。

```
ヨウシ サイズ゙
＝Ａ４ →
```

メモ

- メニュー機能の設定項目、機能説明、設定値については、機能ガイドをご覧ください。

主な仕様

	BIJ1350/BIJ1350D	BIJ2350
印刷性能		
印刷方式	シリアルバブルジェット方式	
印刷速度 （GARO プリンタ ドライバ使用 A4 連続印刷時）	片面印刷： ブラック印刷　標準モード：20ppm/min.（A4 テキストパターン）、12ppm/min.（*） カラー印刷　標準モード：20ppm/min.（A4DTP パターン）、12ppm/min.（*） 両面印刷：（BIJ1350D） ブラック印刷　標準モード：9ppm/min.（A4 テキストパターン）、7ppm/min.（*） カラー印刷　標準モード：9ppm/min.（A4DTP パターン）、7ppm/min.（*） * 調査会社調べによる一般的 A4 ビジネス文書	
最高解像度	2400 × 1200 dpi	
インタフェース		
USB インタフェース[*1] （USB 2.0 準拠）	1 ポート （コンピュータのポート、OS、ケーブルが、USB 2.0 High Speed モードに対応していない場合は、High Speed モードで使用できません。）	
ネットワークインタフェース （10 base-T/100 base-TX）	標準	標準
インタフェースコネクタ	USB インタフェース（オプション）：USB 規格シリーズ B レセプタクル USB インタフェース推奨プリンタケーブル： 素材：AWG28 以上 タイプ：ツイストペアシールド付きケーブル（High Speed モード対応） 長さ：最大 5.0 m コネクタ：USB 規格シリーズ B プラグ	
インクタンク		
イエローインク マゼンタインク シアンインク ブラックインク	交換用インクタンク BCI-1201Y 交換用インクタンク BCI-1201M 交換用インクタンク BCI-1201C 交換用インクタンク BCI-1201Bk	
印刷可能枚数[*2]	ブラック印刷（A4 用紙に 5% 印刷時）　：2800 枚（約 2000 枚）* カラー印刷（A4 用紙に各色 5% 印刷時）：3400 枚（約 2400 枚）* （　）* 内はプリンタに同梱のスターターインクタンクの場合。	

	BIJ1350/BIJ1350D		BIJ2350	
本体仕様				
電源	AC100 V　50/60 Hz			
消費電力	約 55W（動作時平均） 25W 以下（待機時）*3	省電力モード時 6W 以下	約 55W（動作時平均） 25W 以下（待機時）	省電力モード時 6W 以下
稼動音	約 46 dB（A）（オプションカセットなし、印刷品質を［ユーザ設定］で［最高］に設定）		約 47 dB（A）（オプションカセットなし、印刷品質を［ユーザ設定］で［最高］に設定）	
使用環境	温度：5 ～ 35 ℃、湿度：10 ～ 90 %（ただし、結露なきこと）			
寸法（幅×奥行き×高さ）				
標準状態	488 mm × 504 mm*4 × 269 mm		601 mm × 662 mm × 269 mm	
カセット 2 追加	488 mm × 504 mm*4 × 411 mm		601 mm × 662 mm × 372 mm	
カセット 2 ＋ 3 追加	488 mm × 504 mm*4 × 552 mm		―	
質量（カセット、プリントヘッド、インクタンク含む）				
標準状態	約 14 kg*5		約 18 kg	
カセット 2 追加	約 21 kg*5		約 25.3 kg	
カセット 2 ＋ 3 追加	約 28 kg*5		―	

*1. Windows で、USB 2.0 Hi-Speed インタフェースをお使いになる場合は、以下の環境が必要です。
- OS：Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000
- USB 2.0 ドライバ：Microsoft 社製 USB 2.0 ドライバ *1
- USB 2.0 Hi-Speed 規格に準拠した PC およびケーブル *2

 *1 Microsoft 社製のドライバは Windows Update もしくは Service Pack 等により入手可能です。また、Microsoft 社製以外の USB 2.0 ドライバでの動作は保証しておりません。
 *2 USB 2.0 Hi-Speed 対応機器すべての動作を保証するものではありません。

Macintosh で、USB 2.0 Hi-Speed インタフェースをお使いになる場合は、コンピュータメーカーにより USB 2.0 Hi-Speed ポートの動作が保証されている以下のコンピュータを使用することが必要です。
- Mac OS X v.10.3.3 以上がインストールされたコンピュータ
- USB 2.0 Hi-Speed ポート内蔵の Macintosh
 （拡張ボードでの動作は保証いたしません）

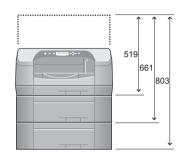
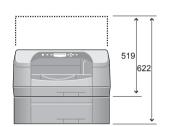
*2. 普通紙、標準モードで印刷した場合。実際の印刷枚数は使用条件によって変わります。
*3. 消費電力は下段カセット使用時に最大となります。電源を切った状態でも若干の電力が消費されます。完全に電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
*4. 自動両面印刷ユニット装着時は、562 mm です。
*5. 自動両面印刷ユニット装着時は、約 1kg 重くなります。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

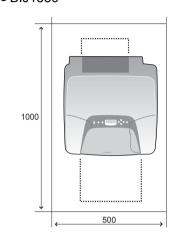
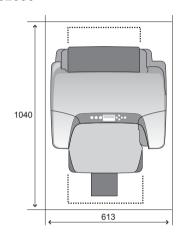
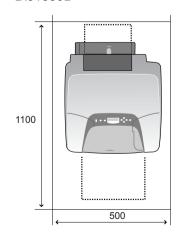
■プリンタの設置スペースについて

本プリンタを設置するときは、次のスペースを確保してください。

●高さ

●BIJ1350/BIJ1350D

●BIJ2350

●幅と奥行き

●BIJ1350

●BIJ2350

●BIJ1350D

環境基本性能

	BIJ1350/BIJ1350D	BIJ2350
本体		
消費電力		
待機時電力	25W 以下	25W 以下
電源 OFF 時（コンセント接続状態）電力	1 W 以下	1 W 以下
資源効率		
本体質量	約 14 kg	約 18 kg
本体寸法（幅×奥行き×高さ）	488 mm × 504 mm × 269 mm	601 mm × 662 mm × 269 mm
リサイクル	本体外装プラスチック再生利用技術確立	
その他		
含有有害物質	全構成部品：特定臭素系難燃剤（PBB、PBDE）不使用	
	外装プラスチック：重金属（Pb、Hg、Cr（VI）、Cd）、ハロゲン系難燃剤不使用	
稼動音	約 46 dB（A）（オプションカセットなし、印刷品質を［ユーザ設定］で［最高］に設定）	約 47 dB（A）（オプションカセットなし、印刷品質を［ユーザ設定］で［最高］に設定）
規格適合	国際エネルギースタープログラム、VCCI（クラス B）	
包装材		
含有重金属（Pb、Hg、Cr（VI）、Cd）	不使用（外装箱）	
リサイクル	容器包装リサイクル法のシステムによる（2000 年 4 月より）	

第２章　ネットワーク環境で使用するには

チェックした項目を印刷できます。

印刷開始

章目次ページの使いかた

トップ
第１章 プリンタと操作パネルについて
第２章 ネットワーク環境で使用するには
第３章 用紙をセットするには
第４章 印刷するには
第５章 メンテナンスについて
第６章 困ったときは
第７章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

お使いになる前に

対応しているネットワーク環境やお使いのネットワーク環境の確認などお使いになる前に知っていただきたいことについて記載しています。

必要なシステム環境について

本プリンタのネットワークインタフェースが対応しているシステム環境について説明します。使用するネットワークに応じて以下のシステム環境が必要です。

■TCP/IP ネットワークを使用して印刷する場合

● 対応している OS

- Windows Server 2003 日本語版
- Windows XP 日本語版
- Windows 2000 日本語版
- Windows NT 4.0 日本語版
- Windows Me/Windows 98 日本語版
- Mac OS X 10.1 以降
- 日本語 Solaris Version 9
- 日本語 Red Hat Linux 9

● 対応しているコンピュータ

- IBM PC 機 / その互換機、PC-98 シリーズ
- Apple Computer, Inc. の Macintosh コンピュータ

メモ

● Windows NT 4.0 をお使いの場合は、Service Pack 6 以降をインストールしてください。

● Red Hat Linux 9 をお使いの場合は、機能メニューのセットアップメニューで、「AppleTalk」を「ツカウ」にして、プリンタがスリープしないようにしてください。（→ User Manuals CD-ROM 機能ガイド）

■AppleTalk ネットワークを使用して印刷する場合

● 対応しているコンピュータ

- Power PC プロセッサを搭載した Macintosh シリーズ

● 対応している OS

- Mac OS 8.6 以降
- Mac OS X 10.1 以降

● 対応している AppleTalk

- フェーズ 2 の EtherTalk

● コンピュータに必要なメモリ

- Mac OS 8.6 のときは 24MB 以上、Mac OS 9.x のときは 32MB 以上

メモ

● Macintosh の LocalTalk ネットワークには対応していません。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

■NetWare ネットワークを使用して印刷する場合

● 対応しているサーバ

- Novell NetWare Version 4.2J/5.1J/6.0J

● 対応しているクライアント

- Windows XP Professional 日本語版
- Windows 2000 Server 日本語版
- Windows 2000 Professional 日本語版
- Windows NT Server 4.0 日本語版
- Windows NT Workstation 4.0 日本語版
- Windows Me/Windows 98 日本語版

● 対応しているコンピュータ

- IBM PC 機 / その互換機、PC-98 シリーズ

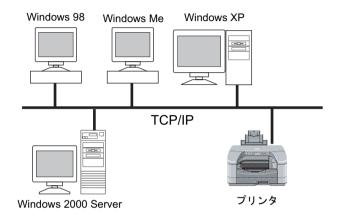
メモ

● NetWare Version 6.0J の iPrint はサポートしていません。

ネットワーク環境について

以下の図を参考に、プリンタを接続するネットワーク環境の確認をして、必要な作業を行ってください。

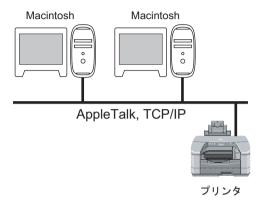
■Windows ネットワークの例

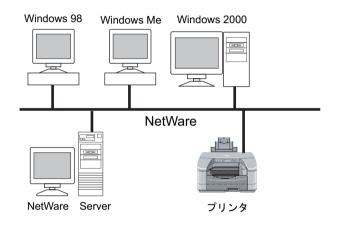
Windows のネットワーク環境の場合、プロトコルは TCP/IP が使用できます。（→第 2 章 「TCP/IP ネットワークの設定（Windows/Macintosh/UNIX）」）

メモ

● Windows コンピュータで TCP/IP ネットワークの設定を行うと、印刷を行うコンピュータがそれぞれ直接ネットワークプリンタに印刷を行うようになります。また、ネットワーク上の Windows Server 2003/ Windows XP/ Windows 2000/ Windows NT をプリントサーバに設定することでネットワークプリンタを効率よく管理できるようになります。プリントサーバの設定手順については、「プリンタ共有を設定する」（→ P.2-19）を参照してください。

● 本プリンタでは NetBIOS プロトコルは使用できません。

■ Macintosh ネットワークの例

Macintosh では、使用するプロトコルは AppleTalk（EtherTalk）または TCP/IP になります。
（→第 2 章 「AppleTalk ネットワークの設定」）

■ NetWare ネットワークの例

下図のようなネットワーク環境の場合、NetWare プロトコルを使って印刷します。各サーバコンピュータやクライアントコンピュータには、NetWare クライアントソフトウェアのインストールが必要です。（→第 2 章「NetWare ネットワークの設定（Windows）」）

- NetWare サーバがあるネットワーク環境でも、TCP/IP プロトコルや AppleTalk プロトコルを併用することは可能です。その場合は、使用するプロトコルの設定を行ってください。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

TCP/IP ネットワークの設定（Windows/Macintosh/UNIX）

TCP/IP ネットワークで必要な作業について

TCP/IP ネットワークで使用するために必要な作業は、次の通りです。

以下の作業は、ネットワーク管理者が行うことをおすすめします。

1 LAN ケーブルを接続する → P.2-5

ネットワークケーブルを接続します。

2 プリンタの IP アドレスを設定する → P.2-6

プリンタとお使いのコンピュータが通信できるようにプリンタの IP アドレスを設定します。
クイックスタートガイド手順 7B「プリンタを初めてネットワークに接続するときのインストール手順」に従って、GARO プリンタドライバをインストールすると、同時に IP アドレスの設定も行えます。
IP アドレスの設定のみ行う場合は、以下のいずれかを使用して設定できます。

- GARO Device Setup Utility（プリンタに付属のキヤノン製ソフトウェア）
- ARP/PING コマンド
- プリンタの操作パネル

3 プリンタドライバをインストールする

Windows 用の GARO プリンタドライバと Macintosh (OS X) 用の GARO プリンタドライバをお使いいただけます。クイックスタートガイドの手順 7B に従って、プリンタドライバをインストールしてください。UNIX 用のプリンタドライバはありません。

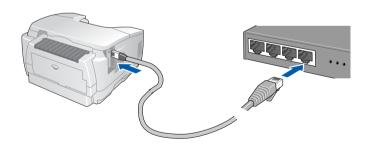
4 TCP/IP プロトコルの設定を行う → P.2-15

必要に応じて、プリンタの TCP/IP プロトコルの設定を行います。
Web ブラウザを使って、お使いのコンピュータ上から設定できます。

重要

- 手順 1、2、4 の作業は、ネットワーク管理者が行うことをおすすめします。

LAN ケーブルを接続する

1 LANケーブルで本プリンタのLANポートとHUBのポートを接続します。

2 LANケーブルでコンピュータのLANポートとHUBのポートを接続します。

プリンタの IP アドレスを設定する

プリンタのプロトコル設定をする前に、プリンタとお使いのコンピュータが通信できるようにプリンタの IP アドレスを設定する必要があります。この作業は、以下のいずれかを使用して行います。使いやすい方法で設定してください。

- GARO Device Setup Utility
  Windows コンピュータをお使いの場合は、このユーティリティソフトで設定を行うことができます。
- NetSpot Device Installer
  Windows コンピュータをお使いの場合は、このユーティリティソフトで設定を行うことができます。
- ARP/PING コマンド
  コマンド画面からコマンドでプリンタの IP アドレスを設定することができます。サブネットマスクやデフォルトゲートウェイの設定はリモート UI で行ってください。
- プリンタの操作パネル
  IP アドレスを設定したあと、必要に応じてプリンタの TCP/IP プロトコルを設定できます。

重要

- プリンタの IP アドレスの設定を行う前に、プリンタがネットワークに接続されていることと、プリンタの電源が入っていることを確認してください。

■ GARO Device Setup Utility による設定

Windows コンピュータをお使いの場合は、付属のユーティリティソフト「GARO Device Setup Utility」で本プリンタのネットワーク設定を行います。

● GARO Device Setup Utility のインストール

重要

- Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 をお使いの場合、必ず Administrator のメンバーとしてログオンしてください。

1 付属の User Software CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブにセットします。

「Setup Menu」ウィンドウが表示されます。

メモ

- CD-ROM のオートスタートアップ機能がオフになっている場合は、［マイコンピュータ］の［CD-ROM ドライブ］アイコンを選択し、［ファイル］メニューの［自動再生］を選択してください。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

2 CD-ROM メニューの［GARO プリンタドライバのインストール］ボタンを押します。

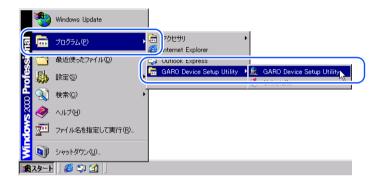
3 ［ソフトウェア個別インストール］ボタンを押します。

4 ［GARO Device Setup Utility］の［インストール］ボタンを押します。

5 画面の指示に従って操作します。

GARO Device Setup Utility のインストールは完了です。

●ネットワーク情報の設定

1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［GARO Device Setup Utility］－［GARO Device Setup Utility］を選択します。

2 一覧に表示されたプリンタ名から設定するプリンタを選択し、［プリンタ］メニューの［プロトコル設定］を選択します。

3 本プリンタに割り当てる IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを入力して［設定］ボタンを押します。

IP アドレスを自動設定する場合は、［IP アドレス設定方法］で［自動］を選択してから、［DHCP］、［BOOTP］、［RARP］のうち、使用する項目にチェックマークを付けてください。固定 IP を指定する場合は、［IP アドレス設定方法］で［手動］を選択してください。

AppleTalk で印刷する場合は、［AppleTalk フェーズ］で［フェーズ 2］を選択してください。
NetWare で印刷する場合は、［NetWare フレームタイプ］でお使いのフレームタイプを選択してください。

4 確認画面が表示されたら、［OK］ボタンを押します。

5 設定が終わったら、［プリンタ］メニューの［終了］を選択して閉じます。

■ ARP/PING コマンドによる設定

ARP/PING コマンドから設定する場合は、プリンタの MAC アドレスが必要になります。MAC アドレスは、ステータスプリント、および操作パネルのユーティリティメニューにある［ヒョウジュン N/W プリント］で調べることができます。すでにノズルチェックパターンを印刷している場合は、その出力紙をご覧ください。

● プリンタの MAC アドレスの調べかた

次の手順で「ステータス プリント」を印刷して、MAC アドレスを調べることができます。印刷をする前にカセットに A4 用紙をセットしてください。

メモ

- MAC アドレスは、プリンタの操作パネルで［オンライン］キーを押してから「セットアップ」キーを押し、「セットアップ」→「インターフェース」→「ヒョウジュンネットワーク」→「Ethernet ドライバ」→「MAC アドレス」で表示することができます。用紙を節約したい場合は、この操作を行って MAC アドレスを書き留めてください。

1 プリンタの電源がオフの場合は、[電源] キーを押して、プリンタの電源をオンにします。

しばらくすると、ディスプレイに「インサツ　カノウ」と表示され、オンラインランプが点灯します。

2 [オンライン] キーを押して、「オフライン」を表示します。

3 ユーティリティキー [<] を押して、ユーティリティメニューに入ります。

ユーティリティ
インク　ザンリョウ　▼

4 [<]、[>] キーで「ステータス　プリント」を選択し、[実行] キーを押します。

ユーティリティ
ステータス　プ゜リント

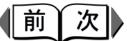
プリンタの設定情報が印刷されます。印刷が終わるとディスプレイに「オンライン」と表示され、印刷できる状態になります。

ステータスプリントには、図の場所に MAC アドレスが印刷されています。

デバイスID
Manufacturer : Canon
Model : BIJ1350 LIPS
Description : Canon BIJ1350 LIPS

ネットワーク
ボード名称 : NB-14FB
ベンダーID : Canon Inc.
バージョン : 0.40
ベンダーインフォ : MAC Address : 00:00:85:xx:xx:xx

USB
ベンダーID : 0x000000xx
プロダクトID : 0x000000xx
シリアルナンバー : 0x000000xx

搭載コントローラ
LIPS　1.0
ESC/P　1.0
IBM5577　1.0
HP-GL　1.0
GARO

●IP アドレスの設定

1 MS-DOSプロンプトまたはコマンドプロンプトを起動します。

2 次のコマンドを実行して、arp テーブルに静的なエントリを追加します。

arp　-s　＜IP アドレス＞　＜MAC アドレス＞

IP アドレス：

プリンタに割り当てる IP アドレスを指定します。「.」で区切られた 4 つの数字（10 進の 0 ～ 255 の数字）で指定します。

MAC アドレス：

プリンタの MAC アドレスを指定します。2 桁ごとに「-」で区切って入力します。

入力例：

arp -s XXX.XXX.XXX.XXX 00-00-85-XX-XX-XX

3 次のコマンドを実行して、プリンタに IP アドレスを設定します。

ping ＜IP アドレス＞　-l 479

IP アドレス：

手順 2 で使用した IP アドレスと同じアドレスを指定します。

入力例：

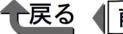
ping XXX.XXX.XXX.XXX -l 479
（Windows をお使いの場合）

ping -s 479 XXX.XXX.XXX.XXX
（Red Hat Linux をお使いの場合）

ping -s XXX.XXX.XXX.XXX 479
（Solaris をお使いの場合）

メモ

- 「-l」の l はアルファベットの l（エル）です。
- サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、[0.0.0.0] に設定されます。
  設定が終わったら、リモート UI またはプリンタの操作パネルでサブネットマスクとゲートウェイアドレスを、お使いのネットワーク設定に変更してください。
  （→ P.2-6）

これでプリンタのプロトコル設定の準備は完了しました。

■ プリンタの操作パネルによる設定

プリンタの操作パネルによってネットワーク情報を設定できます。DHCP の設定、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイが設定できます。

1 [オンライン] キーを押して、オンラインランプを消します。

操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

2 [セットアップ] キーを押します。

3 [<]、[>] キーで「インタフェース」を選択し、[V] キーを押します。

```
セットアップ゜
インタフェース                →
```

4 [<]、[>] キーで「ヒョウジュン　ネットワーク」を選択し、[V] キーを押します。

```
インタフェース
ヒョウシ゛ュン　ネットワーク　→
```

5 [<]、[>] キーで「ＴＣＰ／ＩＰ」を選択し、[V] キーを押します。

```
ヒョウシ゛ュン　ネットワーク
ＴＣＰ／ＩＰ                  →
```

6 [<]、[>] キーで「ＩＰ モード」を選択し、[V] キーを押します。

```
ＴＣＰ／ＩＰ
ＩＰ モート゛                  →
```

7 [<]、[>] キーで「シュドウ」を選択し、[実行] キーを押します。

```
ＩＰ モート゛
 シュト゛ウ                   →
```

メモ

● IP アドレスを DHCP サーバや BOOTP サーバ、RARP サーバから取得する場合は、「ジドウ」を選択し、使用するサーバの種類を「オン」に設定してください。この場合、手順 8 ～手順 20 の設定は必要ありません。手順 21 から操作を行ってください。

8 [<]、[>] キーで「アドレス」を選択し、[V] キーを押します。

```
ＴＣＰ／ＩＰ
アト゛レス                    →
```

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

9 [<]、[>] キーで「ＩＰ アドレス」を選択し、[V] キーを押します。

```
アドレス
ＩＰアドレス           →
```

10 IP アドレスの変更する数値を [<]、[>] キーで選択して、[V] キーを押します。

```
ＩＰアドレス
＝ＸＸＸ．ＸＸＸ．ＸＸＸ．ＸＸＸ
```

「__」の表示されている数値を変更できる状態になります。

11 プリンタに割り当てる IP アドレスの数値を [<]、[>] キーで選択して、[実行] キーで決定します。

[>] キーを押すと数値は 1 つずつ増えます。ただし、255 の次は 0 になります。
[<] キーを押すと数値は 1 つずつ減ります。ただし、0 の次は 255 になります。

```
ＩＰアドレス
＝ＸＸＸ．ＸＸＸ．ＸＸＸ．ＸＸＸ
```

IP アドレスの値が設定されます。

12 手順 10 ～手順 11 を繰り返して、プリンタに割り当てる IP アドレスを入力します。

13 入力し終わったら [∧] キーを押し、[<]、[>] キーで「サブネットマスク」を選択して、[V] キーを押します。

```
アドレス
サブネットマスク        →
```

14 サブネットマスクの変更する数値を [<]、[>] キーで選択して、[V] キーを押します。

```
サブネットマスク
＝０．０．０．０
```

「__」の表示されている数値を変更できる状態になります。

15 使用しているネットワークのサブネットマスクの数値を [<]、[>] キーで選択して、[実行] キーで決定します。

[>] キーを押すと数値は 1 つずつ増えます。ただし、255 の次は 0 になります。
[<] キーを押すと数値は 1 つずつ減ります。ただし、0 の次は 255 になります。

```
サブネットマスク
＝２５５．０．０．０
```

サブネットマスクの値が設定されます。

16 手順 14 ～手順 15 を繰り返して、使用しているネットワークのサブネットマスクを入力します。

17 入力し終わったら［∧］キーを押し、［<］、［>］キーで「ゲートウェイアドレス」を選択して、［V］キーを押します。

```
アト゛レス
ケ゛ートウェイアト゛レス　　　→
```

18 ゲートウェイアドレスの変更する数値を［<］、［>］キーで選択して、［V］キーを押します。

```
ケ゛ートウェイアト゛レス
＝0．0．0．0
```

「__」の表示されている数値を変更できる状態になります。

19 ゲートウェイアドレスの数値を［<］、［>］キーで選択して、［実行］キーで決定します。

```
ケ゛ートウェイアト゛レス
＝XXX．0．0．0
```

［>］キーを押すと数値は 1 つずつ増えます。ただし、255 の次は 0 になります。
［<］キーを押すと数値は 1 つずつ減ります。ただし、0 の次は 255 になります。

```
ケ゛ートウェイアト゛レス
＝XXX．0．0．0
```

デフォルトゲートウェイの値が設定されます。

20 手順 18 ～手順 19 を繰り返して、ゲートウェイアドレスを入力します。

21 入力し終わったら［∧］キーを 3 回押し、［<］、［>］キーで「セッテイ　トウロク」を選択して、［V］キーを押します。

```
ヒョウシ゛ュン　ネットワーク
セッテイ　トウロク　　　→
```

22 ［実行］キーを押します。

```
セッテイ　トウロク
シ゛ッコウ　シマスカ？　　↓
```

「トウロク　シュウリョウ」と表示されたら、設定完了です。
エラーが表示されたら、各設定値を見直して、設定し直してください。

23 終わったら［オンライン］キーを押し、オンラインランプを点灯します。

操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」と表示され、印刷できる状態になります。

TCP/IP プロトコルの設定を行う

本ネットワークインタフェースに内蔵されている「リモート UI」というソフトウェアでは、お使いのコンピュータ上から Web ブラウザでプリンタの状態を表示したり、ネットワーク情報を設定することができます。

■ Web ブラウザ（リモート UI）によるネットワーク設定

リモート UI でプリンタのネットワーク情報を設定する場合は、次の手順で操作します。

重要

- Web ブラウザは、Netscape Navigator/Communicator 6.0 以降または Internet Explorer 5.01 以降をお使いください。
- プロキシサーバ経由で接続することはできません。プロキシサーバをお使いの環境では、Web ブラウザのプロキシサーバの設定で、［例外］（プロキシを使用しないアドレス）に本プリンタの IP アドレスを追加してください。（設定はネットワーク環境によって異なります）
- Web ブラウザで JavaScript とクッキー（Cookie）が利用できるように設定してください。
- 同時に複数のリモート UI を起動しているときは、最後に行った設定が有効になります。リモート UI は 1 つだけ起動することをおすすめします。

メモ

- プリンタの名前でリモート UI を起動する場合は、DNS 環境および本ボードの DNS 設定が正しく行われていることを確認してください。

1 Web ブラウザを起動し、［場所］または［アドレス］に以下の URL を入力して［Enter］キーを押します。

http:// <プリンタの IP アドレスまたは名前> /

入力例：http://XXX.XXX.XXX.XXX/

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

2 ［管理者モード］を選択して［ログオン］ボタンを押します。

リモート UI が起動します。

3 左側の［デバイス管理］メニューの［ネットワーク］を選択します。

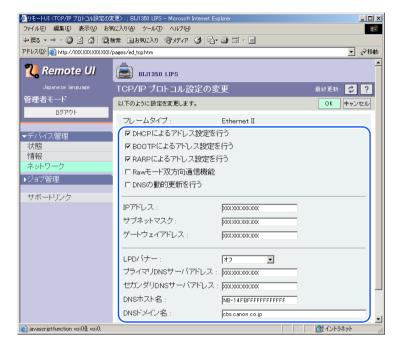
［ネットワーク］ページが表示されます。

メモ

- プリンタにパスワードを設定しているときは、パスワードを入力してから［ログオン］ボタンを押してください。パスワードを設定していないときは入力する必要はありません。

4 設定するプロトコル名の右側にある［変更 ...］ボタンを押します。

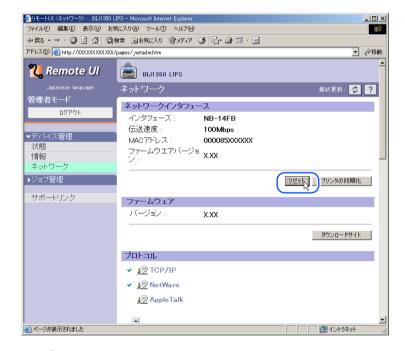
［TCP/IP プロトコル設定の変更］ページが表示されます。

5 各項目を指定します。

IP アドレスを指定する場合は、すべてのチェックマークを外してください。自動取得する場合は、［DHCP によるアドレス設定を行う］、［BOOTP によるアドレス設定を行う］、［RARP によるアドレス設定を行う］のうち、IP アドレスの設定に使用する項目にチェックマークを付けてください。

メモ

- プリンタの IP アドレスを DHCP 、BOOTP 、RARP のいずれかを使用して設定する場合は、プリンタの起動時またはリセット時に DHCP 、BOOTP 、RARP が使用可能かどうかを調べ、最初に使用可能とわかった設定方法で IP アドレスを割り当てます。[DHCP によるアドレス設定を行う]、[BOOTP によるアドレス設定を行う]、[RARP によるアドレス設定を行う] のチェックマークを外したときは、その項目のチェックは行われません。
  これらがいずれも使用できないときは、[IP アドレス] に設定されている IP アドレスを割り当てます。
- DHCP 、BOOTP 、RARP が使用可能かどうかのチェックは、1 ～ 2 分程度かかりますので、使用しない項目のチェックマークを外しておくことをおすすめします。
- DHCP 、BOOTP 、RARP を使って IP アドレスを割り当てるには、ネットワーク内にそのプロトコルのサーバが起動されている必要があります。
- DNS サーバを使用する場合は、[DNS の動的更新を行う] にチェックマークを付け、[プライマリ DNS サーバアドレス]、[セカンダリ DNS サーバアドレス]、[DNS ホスト名]、[DNS ドメイン名] を入力してください。
- [DNS ホスト名] は、半角英数字及び “-”（ハイフン）を 63 文字以下で入力してください。ただし、先頭に数字や “-”、最後に “-” は使用できません。
- [DNS ドメイン名] は、半角英数字、“-”（ハイフン）、“.”（ピリオド）を 64 文字以下で入力してください。ただし、先頭に数字や “-”、“.”、最後に “-” や “.” は使用できません。

6 [OK] ボタンを押します。

7 [デバイス管理] の [ネットワーク] に戻ったら、[リセット] ボタンを押します。

本プリンタのネットワークインタフェースが再起動し、設定が有効になります。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

プリンタ共有を設定する

以下の手順で、ネットワーク上の Windows Server 2003/ Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0 をプリントサーバに設定することでネットワークプリンタを効率よく管理できるようになります。プリントサーバを設定すると、プリントジョブはプリントサーバによって管理されます。また、あらかじめプリントサーバに代替ドライバをインストールしておくと、各コンピュータはプリンタドライバをネットワーク経由でインストールできるようになります。

重要

● プリンタ共有の設定作業は、ネットワーク管理者が行うことをおすすめします。

1 プリンタドライバのプロパティダイアログボックスの［共有］シートを表示します。

▼［スタート］メニューから［設定］の［プリンタ］を選択します。

▼ 印刷に使用するプリンタのアイコンを選択し、［ファイル］メニューの［共有 ...］を選択します。

2 共有設定を行います。

▼［共有する］を選択して任意の共有名を入力します。

▼［代替ドライバ］（Windows Server 2003/ Windows XP/Windows 2000 をお使いのときは［追加ドライバ ...］ボタン）からインストールするプリンタドライバを選択します。

▼［OK］を押します。代替ドライバをインストールするときは、プリンタドライバのファイルの場所を入力する画面が表示されますので、プリンタに付属の User Software CD-ROM をドライブにセットしてプリンタドライバの入っているフォルダを指定してください。

重要

● Windows NT 4.0 をお使いの場合、代替ドライバの機能を利用するためには、Windows NT に Service Pack 6 以降をインストールする必要があります。

これで共有プリンタの設定が完了しました。

他のコンピュータにプリンタドライバをインストールするときは、プリンタウィザードのプリンタの接続先を選択する画面で［ネットワークプリンタ］を選択してプリントサーバに設定したコンピュータの共有プリンタを選択してください。

メモ

- IIS がインストールされている Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000 でプリンタ共有を行う場合、付属の User Software CD-ROM に収録されている「DSE（Device Status Extension）」をインストールすると、クライアントコンピュータから Web ブラウザでプリンタの情報表示や印刷ジョブ管理が行えるようになります。「DSE」のインストール方法については、User Software CD-ROM の［DSE］フォルダ内の Readme ファイルを参照してください。

トップ

第 1 章
プリンタと操作パネルについて

第 2 章
ネットワーク環境で使用するには

第 3 章
用紙をセットするには

第 4 章
印刷するには

第 5 章
メンテナンスについて

第 6 章
困ったときは

第 7 章
両面印刷について（BIJ1350D）

総目次

索引

AppleTalk ネットワークの設定

AppleTalk ネットワークで必要な作業について

AppleTalk ネットワークで使用するために必要な作業は、次の通りです。

以下の作業は、ネットワーク管理者が行うことをおすすめします。

1 操作パネルによる設定を行う → P.2-22

「TCP/IP ネットワークの設定」の「LAN ケーブルを接続する」に従ってネットワークケーブルを接続します。プリンタの操作パネルで、AppleTalk ネットワークを「ツカウ」に設定します。工場出荷時は AppleTalk ネットワークを使わない設定になっています。

2 Macintosh を設定する → P.2-23

Macintosh のネットワークの設定を確認します。

3 AppleTalk プロトコルの設定を行う → P.2-25

必要に応じて、プリンタの AppleTalk プロトコルの設定を行います。Web ブラウザを使って、お使いのコンピュータ上から設定できます。

4 プリンタドライバをインストールする

クイックスタートガイドの手順 7C または 7D に従って、GARO プリンタドライバをインストールしてください。

重要

- 上記 1、3 の作業は、ネットワーク管理者が行うことをおすすめします。

操作パネルによる設定を行う

●LAN ケーブルの接続方法については、「LAN ケーブルを接続する」（→ P.2-5）をご覧ください。

●次にプリンタの操作パネルで、AppleTalk ネットワークを「ツカウ」に設定します。工場出荷時は AppleTalk ネットワークを使わない設定になっています。

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。

操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

2 ［セットアップ］キーを押します。

3 ［<］、［>］キーで「インタフェース」を選択し、［V］キーを押します。

4 ［<］、［>］キーで「ヒョウジュン　ネットワーク」を選択し、［V］キーを押します。

インタフェース
ヒョウジュン　ネットワーク　→

5 ［<］、［>］キーで「AppleTalk」を選択し、［V］キーを押します。

ヒョウジュン　ネットワーク
AppleTalk　→

6 ［<］、［>］キーで「ツカウ」を選択し、［実行］キーを押します。

AppleTalk
ツカウ　→

設定値の左に「=」が表示され、AppleTalk が「ツカウ」に入力されたことになります。

7 入力し終わったら［<］、［>］キーで「セッテイ　トウロク」を選択して、［V］キーを押します。

ヒョウジュン　ネットワーク
セッテイ　トウロク　→

8 ［実行］キーを押します。

セッテイ　トウロク
ジッコウ　シマスカ？　↓

「トウロク　シュウリョウ」と表示されたら、設定完了です。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

9 終わったら［オンライン］キーを押し、オンラインランプを点灯します。

操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」と表示され、印刷できる状態になります。

Macintosh を設定する

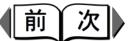
■AppleTalk ネットワーク機能の設定

●Mac OS 8.6/9.x の場合

［セレクタ］と、［コントロールパネル］の［AppleTalk］を使って、Macintosh のネットワークの設定を確認します。

1 AppleTalk が使用可能になっていることを確認します。

▼ Apple メニューから［セレクタ］を選択します。

▼［AppleTalk］が［使用］になっていることを確認します。［不使用］になっているときは［使用］を選択してください。

2 AppleTalk 接続方法が Ethernet になっていることを確認します。

▼［コントロールパネル］の［AppleTalk］を起動します。

▼［内蔵 Ethernet］に設定します。

▼［AppleTalk］を閉じて設定を保存します。

重要

- Local Talk を経由して Ethernet に接続している環境では、［プリンタポート］を選択してください。

これで Macintosh のネットワークの設定は完了しました。

●Mac OS X の場合

［システム環境設定］の［ネットワーク］で AppleTalk の設定を確認します。

1［システム環境設定］の［ネットワーク］を開きます。

2［表示］で［内蔵 Ethernet］を選択します。

3［AppleTalk］パネルを選択し、［AppleTalk 使用］がチェックされていることを確認します。

チェックマークが外れているときは、チェックマークを付けて［今すぐ適用］ボタンを押してください。

4［ネットワーク］を閉じて設定を保存します。

これで Macintosh のネットワークの設定は完了しました。

AppleTalk プロトコルの設定を行う

プリンタのプロトコル設定は、Web ブラウザ（リモート UI）を使用してお使いのコンピュータ上から設定できます。設定を行う場合は、操作パネルで本プリンタの IP アドレスを設定してから、Web ブラウザでプロトコルの設定を行ってください。（→ P.2-15）

■Web ブラウザ（リモート UI）による設定

重要

- Macintosh の Web ブラウザ "Safari" には対応しておりません。Internet Explorer をお使いください。
- Web ブラウザは、Netscape Navigator/Communicator 6.0 以降または Internet Explorer 5.01 以降をお使いください。
- プロキシサーバ経由で接続することはできません。プロキシサーバをお使いの環境では、Web ブラウザのプロキシサーバの設定で、［例外］（プロキシを使用しないアドレス）に本プリンタの IP アドレスを追加してください。（設定はネットワーク環境によって異なります）
- Web ブラウザで JavaScript とクッキー（Cookie）が利用できるように設定してください。
- 同時に複数のリモート UI を起動しているときは、最後に行った設定が有効になります。リモート UI は 1 つだけ起動することをおすすめします。

メモ

- プリンタの名前でリモート UI を起動する場合は、DNS 環境および本ボードの DNS 設定が正しく行われていることを確認してください。

1 Web ブラウザを起動し、［場所］または［アドレス］に以下の URL を入力して［Enter］キーを押します。

http:// <プリンタの IP アドレスまたは名前> /

入力例：http://XXX.XXX.XXX.XXX/

2 ［管理者モード］を選択して［ログオン］ボタンを押します。

リモート UI が起動します。

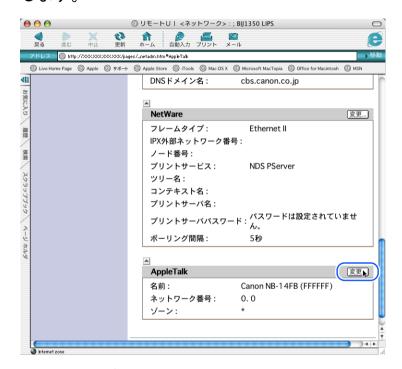
3 左側の［デバイス管理］メニューの［ネットワーク］を選択します。

［ネットワーク］ページが表示されます。

メモ

- プリンタにパスワードを設定しているときは、パスワードを入力してから［ログオン］ボタンを押してください。パスワードを設定していないときは入力する必要はありません。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

4 AppleTalk プロトコルの設定を行う場合は、［AppleTalk］の右側にある［変更 ...］ボタンを押します。

［AppleTalk プロトコル設定の変更］ページが表示されます。

5 ［フェーズタイプ］で［フェーズ 2］を選択します。

● ［無効］を選択すると、AppleTalk ネットワーク上で本プリンタが認識されなくなります。

6 ［名前］にネットワーク上のプリンタ名を入力します。

ここで入力した名称が、Mac OS 8.6/9.x のセレクタ（Mac OS X の場合は［プリンタ設定ユーティリティ］、または［プリントセンター］）に表示されます。

重要

- プリンタが同じゾーン内に複数あるときは、それぞれ固有の名前を付けてください。

メモ

- ［名前］の初期値は、ネットワークインタフェース名「Canon NB-14FB（XXXXXX）」になっています（XXXXXX は、本プリンタの MAC アドレスの下 6 桁）。
- ［名前］を変更するときは、半角 31 文字（全角 15 文字）以下にしてください。ただし、半角の @, *, :, =, ~ は使用できません。

7 ネットワーク上にゾーンが設定されている場合は、プリンタが属するゾーン名を入力します。

ゾーンが設定されていない場合は、「＊」（デフォルトゾーン）のままでお使いください。

重要

- ゾーン名は、必ず設定されたゾーン名を半角文字で入力してください。設定されていないゾーン名を入力すると、Macintosh コンピュータから認識されなくなります。ゾーン名については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

8 ［OK］ボタンを押します。

9 ［デバイス管理］の［ネットワーク］画面に戻り、［リセット］ボタンを押します。

本プリンタのネットワークインタフェースが再起動し、設定が有効になります。

これでプリンタのプロトコル設定は完了しました。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

NetWare ネットワークの設定（Windows）

NetWare ネットワークで必要な作業について

NetWare ネットワークで使用するために必要な作業は、次の通りです。以下の作業は、ネットワーク管理者が行うことをおすすめします。

1	操作パネルによる設定を行う	→ P.2-30

「TCP/IP ネットワークの設定」の「LAN ケーブルを接続する」に従ってネットワークケーブルを接続します。プリンタの操作パネルで、NetWare ネットワークを「ツカウ」に設定します。工場出荷時は NetWare ネットワークを使わない設定になっています。

2	プリンタのフレームタイプを設定する	→ P.2-31

プリンタのフレームタイプの設定を行います。以下のソフトウェアを使用してプリンタとお使いのコンピュータが通信できるように設定を行います。プリンタの操作パネルからも設定することが可能です。（→ User Manuals CD-ROM 機能ガイド）

- GARO Device Setup Utility（プリンタに付属のキヤノン製ソフトウェア）

3	NetWare プリントサービスを設定する	→ P.2-33

NetWare プリントサービスの設定を行います。以下のいずれかのソフトウェアを使用してコンピュータ上から設定できます。

- NWADMIN または PCONSOLE（NetWare に付属の Novell 社製ソフトウェア）
- NetSpot Device Installer（プリンタに付属のキヤノン製ソフトウェア）

4	NetWare プロトコルの設定を行う	→ P.2-39

プリンタの NetWare プロトコルの設定を行います。Web ブラウザを使って、お使いのコンピュータ上から設定できます。

5	コンピュータを設定する	→ P.2-43

印刷を行う各コンピュータの設定を行います。

重要

- 手順 1、2、3、4 の作業は、ネットワーク管理者が行うことをおすすめします。

操作パネルによる設定を行う

●LAN ケーブルの接続方法については、「LAN ケーブルを接続する」（→ P.2-5）をご覧ください。

●次にプリンタの操作パネルで、NetWare ネットワークを「ツカウ」に設定し、お使いになるフレームタイプ、プリントサービスを選択して設定します。工場出荷時は NetWare ネットワークを使わない設定になっています。

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。

操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

2 ［セットアップ］キーを押します。

3 ［<］、［>］キーで「インタフェース」を選択し、［V］キーを押します。

セットアップ゜
インタフェース →

4 ［<］、［>］キーで「ヒョウジュン　ネットワーク」を選択し、［V］キーを押します。

インタフェース
ヒョウシ゛ュン ネットワーク →

5 ［<］、［>］キーで「NetWare」を選択し、［V］キーを押します。

ヒョウシ゛ュン ネットワーク
NetWare →

6 ［<］、［>］キーで「NetWare」を選択し、［V］キーを押します。

NetWare
NetWare →

7 ［<］、［>］キーで「ツカウ」を選択し、［実行］キーを押します。

NetWare
ツカウ →

設定値の左に「=」が表示され、NetWare が「ツカウ」に入力されたことになります。入力すると自動的に手順 6 に戻り、［<］、［>］キーにより「フレームタイプ」と「プリント　サービス」が選択できるようになり、ご使用になるフレームタイプとプリントサービスの入力ができます。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

8 入力し終わったら［∧］キーを 1 回押し、［<］、［>］キーで「セッテイ　トウロク」を選択して、［V］キーを押します。

```
ヒョウジ゛ュン　ネットワーク
セッテイ　トウロク　　　　→
```

9 ［実行］キーを押します。

```
セッテイ　トウロク
ジ゛ッコウ　シマスカ？　　↓
```

「トウロク　シュウリョウ」と表示されたら、設定完了です。

10 終わったら［オンライン］キーを押し、オンラインランプを点灯します。

操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」と表示され、印刷できる状態になります。

プリンタのフレームタイプを設定する

プリンタのプロトコル設定をする前に、プリンタとお使いのコンピュータが通信できるようにプリンタのフレームタイプを設定する必要があります。この作業は、以下のソフトウェアを使用して行います。

● GARO Device Setup Utility（→ P.2-32）

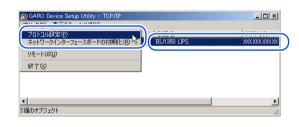
重要

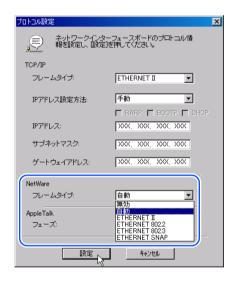
● GARO Device Setup Utility を使用する場合は、お使いのコンピュータに GARO Device Setup Utility がインストールされている必要があります。お使いのコンピュータに管理者用の GARO Device Setup Utility をインストールしてください。（→ P.2-6）
● プリンタのフレームタイプの設定を行う前に、プリンタがネットワークに接続されていることと、プリンタの電源が入っていることを確認してください。

■ GARO Device Setup Utility による設定

Windows コンピュータをお使いの場合は、付属のユーティリティソフト「GARO Device Setup Utility」で本プリンタのネットワーク設定を行います。

1 ［スタート］メニューの［プログラム］から［GARO Device Setup Utility］－［GARO Device Setup Utility］を選択します。

2 一覧から設定するプリンタ名を選択し、［プリンタ］メニューの［プロトコル設定］を選択します。

3 ［NetWare フレームタイプ］でご使用のフレームタイプを選択して、さらに［TCP/IP フレームタイプ］で［ETHERNET II］を選択して［IP アドレス］に本プリンタに割り当てる IP アドレスとサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを入力し、［設定］ボタンを押します。

メモ

- プリンタのプロトコル設定を Web ブラウザ（リモート UI）で行えるようにするために、ここで IP アドレスを設定する必要があります。

4 確認画面が表示されたら、［OK］ボタンを押します。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

NetWare プリントサービスを設定する

NetWare ネットワークを使用して印刷するためには、プリントサーバやキューなどのプリントサービスの設定をする必要があります。プリントサービスの設定は、以下のいずれかのソフトウェアを使用してお使いのコンピュータ上から設定できます。使いやすい方法で設定してください。

- NWADMIN または PCONSOLE（NetWare に付属の Novell 社製ソフトウェア）
- NetSpot Device Installer（プリンタに付属のキヤノン製ソフト）

重要

- NWADMIN からプリントサービスの設定を行うときは、クライアントソフトとして Novell Client（Novell 社製の NetWare クライアント）がインストールされている必要があります。
- ここで説明する操作の手順は、NetWare プリントサービスの設定手順例です。お使いの環境によっては、設定手順が異なることがあります。

■ プリントサービスの種類

プリントサービスを設定する前に、以下の説明を参考にして使用するプリントサービスの種類を選択します。

メモ

- NetWare 5.xJ では、プリントサービスとして NDPS を使用することもできます。NDPS を使用するときは、ゲートウェイとして NetWare に付属の Novell プリンタゲートウェイを使用してください。本書では NDPS の設定方法は説明していませんので、NetWare の説明書を参照してください。

●NDS（ノベルディレクトリサービス）とバインダリ

NDS とバインダリのどちらにも対応しています。お使いのネットワーク環境に応じてどちらのモードを使用するか選択してください。

●キューサーバモードとリモートプリンタモード

キューサーバモードとリモートプリンタモードのどちらにも対応しています。

- キューサーバモード

  キューサーバモードで使用する場合、プリントサーバの機能をすべて備えているため、他にプリントサーバ用のハードウェアやソフトウェアを必要としません。NDS のキューサーバモード（NDS PServer）では、NDS のプリントサーバを使用して印刷します。バインダリのキューサーバモード（Bindery PServer）ではバインダリのプリントサーバを使用して印刷します。また、キューサーバモードでは、使用するネットワークインタフェースボード 1 つにつき 1 つの NetWare ユーザライセンスが必要です。

- リモートプリンタモード

  リモートプリンタモードで使用する場合、NetWare プリントサーバによって制御されます。そのため、NetWare プリントサーバが必要になります。NDS のリモートプリンタモード（NPrinter）では NDS のプリントサーバを使用して、バインダリのリモートプリンタモード（RPrinter）ではバインダリのプリントサーバを使用して印刷します。

■NWADMIN、PCONSOLE によるプリントサーバの設定

●NDS のキューサーバモード／リモートプリンタモードで使用する場合

1 NetWare に Admin または同等の権利を持つユーザとしてログインし、NWADMIN を起動します。

2 クイックセットアップを実行します。

▼［ツール］メニューの［プリントサービスクイックセットアップ］を選択します。

▼［プリントサーバ名］に任意の名前を入力します。既存のものを使用するときは右横のボタンを押して一覧から選択します。

▼プリンタの［名前］に任意の名前を入力します。

▼キューサーバモードで使用するときは、［タイプ］で［その他／不明］を選択します。リモートプリンタモードで使用するときは、［タイプ］で［パラレル］を選択し、［通信 ...］ボタンを押して、［ポート］を［LPT1］に［接続タイプ］を［手動ロード］に設定します。

▼プリントキューの［名前］に任意の名前を入力します。

▼［ボリューム］にキューを作成するボリュームオブジェクト（ネットワーク上の物理ボリュームをあらわすオブジェクト）を入力します。右横のボタンを押すと一覧から選択できます。

▼他の項目を設定し［OK］ボタンを押します。

メモ

● プリントサーバ名は、プリンタのプロトコル設定で必要になりますので、控えておいてください。
● クイックセットアップを行うと、プリンタ番号［0］にプリンタが割り当てられます。キューサーバモードで使用する場合は、プリンタ番号を［0］から変更しないでください。

3 パスワードを設定します。

▼手順 2 で作成したプリントサーバを選択し、右クリックして［詳細 ...］を開きます。

▼［パスワード変更 ...］ボタンを押してパスワード入力画面を開き、任意のパスワードを入力します。

▼［OK］ボタンを押して入力画面を閉じます。

▼［OK］または［キャンセル］ボタンを押して詳細画面を閉じます。

4 リモートプリンタモードで使用するときは、次の手順でプリントサーバを起動します。

▼NetWare ファイルサーバをプリントサーバとして使用する場合は、ファイルサーバで「LOAD PSERVER.NLM」を入力し［Enter］キーを押します。

メモ

● キューサーバモードで使用する場合はこの作業は必要ありません。

これで NetWare プリントサービスの設定は完了しました。続いてプリンタのプロトコル設定を行ってください。（→「NetWare プロトコルの設定を行う」P.2-39）

●バインダリのキューサーバモード／リモートプリンタモードで使用する場合

1 NetWare に Supervisor としてログインし、PCONSOLE を起動します。バインダリーモードにしてください。

NetWare4.2 では、Supervisor でログインしなくても起動できます。

2 プリントサーバを作成していないときは、次の手順でプリントサーバを作成します。

▼［利用可能な項目］から［クイックセットアップ］を選択して［Enter］キーを押します。

▼作成するプリントサーバの名前と新しいプリンタおよびキューの名前を入力します。

メモ

● プリントサーバ名は、プリンタのプロトコル設定で必要になりますので、控えておいてください。

3 プリンタのタイプを設定します。

▼キューサーバモードで使用するときは、［タイプ］で［その他／不明］を選択します。リモートプリンタモードで使用するときは、［プリンタタイプ］で［パラレル］を選択して、［ポート］を［LPT1］に、［位置］を［手動ロード］に設定します。

▼［Esc］キーを押します。

▼確認ボックスが表示されますので、［Yes］を選択して［Enter］キーを押します。

4 パスワードを設定します。

▼［利用可能な項目］から［プリントサーバ］を選択して［Enter］キーを押します。

▼手順 2 で作成したプリントサーバを選択して［Enter］キーを押します。

▼［パスワード］を選択して［Enter］キーを押してパスワード入力画面を開き、任意のパスワードを入力して［Enter］キーを押します。

5 ［Esc］を数回押すと PCONSOLE の終了確認が表示されますので、［Yes］を選択して PCONSOLE を終了します。

これで NetWare プリントサービスの設定は完了しました。続いてプリンタのプロトコル設定を行ってください。（→「NetWare プロトコルの設定を行う」P.2-39）

■ NetSpot Device Installer によるプリントサービスの設定

1 プリンタに付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

CD-ROM メニュー画面が自動的に表示されます。

メモ

- CD-ROM メニューが起動しない場合は、［マイコンピュータ］の CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックしてください。

2 ［LIPS IV プリンタドライバのインストール］をクリックします。

3 ［NetSpot Device Installer］の［インストール］をクリックします。

4 ［CD-ROM から起動（IPX 版）］の［次へ］をクリックします。

5 デバイスリストにデバイスが表示されることを確認します。

メモ

- デバイスリストに目的のデバイスが表示されない場合は、NetWare のフレームタイプが正しく設定されていない可能性があります。フレームタイプの設定を確認してください。フレームタイプの設定が必要なときには、CD-ROM メニューの［CD-ROM から起動（TCP/IP 版）］をクリックして、NetSpot Device Installer for TCP/IP を起動したあと、フレームタイプを設定してください。（→ユーザーズガイド（LIPS 他ユーザ向け）P.2-13）GARO Device Setup Utility からもフレームタイプの設定が可能です。（→ P.2-32）

6 デバイスリストからデバイスを選択したあと、［デバイス］メニューから［NetWare プリントサービス設定］を選択して、［NetWare プリントサービス設定］を表示します。

デバイスリストに表示されているデバイスを右クリックして、［NetWare プリントサービス設定］を選択しても、［NetWare プリントサービス設定］を表示できます。

7 設定したいプリントサービスのリストで空白行を選択したあと、右側にある［詳細］をクリックします。

プリントサービスの詳細を設定するダイアログボックスが表示されます。

メモ

- 表示されるダイアログボックスは、プリントサービスによって異なります。

8 新しくプリントサーバ、プリンタ、プリントキューを生成する場合は、［オブジェクトの生成］をクリックして、［オブジェクトの生成］ダイアログボックスを表示します。それ以外の場合は、手順 10 に進みます。

表示されるダイアログボックスの内容は、プリントサービスによって異なります。

9 ［オブジェクトの生成］ダイアログボックスで、NetWare サーバ上にオブジェクトを生成します。

● Bindery PServer または RPrinter の場合

▼［ファイルサーバ］で、生成するオブジェクトが属するファイルサーバ名を選択します。

▼［プリントサーバ］に、生成するプリントサーバオブジェクトの名前を入力します。

▼［プリンタ］に、生成するプリンタオブジェクトの名前を入力します。

▼［プリントキュー］に、生成するプリントキューオブジェクトの名前を入力します。

▼［ボリューム］に、キューを生成するボリュームオブジェクトを入力します。

▼［OK］をクリックします。

オブジェクトが生成されます。

● NDS PServer または NPrinter の場合

▼［ツリー］に、プリントサーバが属するツリー名を入力します。

［参照］をクリックしてコンテキストをリストから選択したときは、ツリーは自動的に設定されます。

▼［コンテキスト］に、プリントサーバへのコンテキストを入力します。

［参照］をクリックして、コンテキストをリストから選択することもできます。

▼［プリントサーバ］に、生成するプリントサーバオブジェクトの名前を入力します。

▼［プリンタ］に、生成するプリンタオブジェクトの名前を入力します。

▼［プリントキュー］に、生成するプリントキューオブジェクトの名前を入力します。

▼［ボリューム］に、キューを生成するボリュームオブジェクトを入力します。

［参照］をクリックして、ボリュームをリストから選択することもできます。

▼［OK］をクリックします。

オブジェクトが生成されます。

10 デバイスのプリントサービスの詳細を設定します。

設定項目はプリントサービスによって異なります。各プリントサービスの設定項目は、「ネットワーク設定項目一覧」（→ P.2-47）を参照してください。

● Bindery PServer または RPrinter の場合

▼［プリントサーバ］に、プリントサーバ名を入力します。

手順 9 でオブジェクトを生成した場合は、そこで生成されたオブジェクトのファイルサーバ名とプリントサーバ名が表示されます。

［参照］をクリックして、プリントサーバをリストから選択することもできます。プントサーバをリストから選択したときは、ファイルサーバ名が自動的に表示されます。

▼ RPrinter の場合は、［プリンタ番号］に、プリントサーバに接続されているプリンタの番号を入力します。

▼ Bindery PServer の場合でプリントサーバにパスワードが設定されているときは、［パスワード］にパスワードを入力します。

● NDS PServer または NPrinter の場合

▼［プリントサーバ］に、プリントサーバ名を入力します。

手順 9 でオブジェクトを生成した場合は、そこで生成されたオブジェクトのツリー名、コンテキスト名、プリントサーバ名が表示されます。

［参照］をクリックして、プリントサーバをリストから選択することもできます。プリントサーバをリストから選択したときは、ツリー名とコンテキスト名が自動的に表示されます。

▼ NDS NPrinter の場合は、［プリンタ番号］に、プリントサーバに接続されているプリンタの番号を入力します。

▼ NDS PServer の場合でプリントサーバにパスワードが設定されているときは、［パスワード］にパスワードを入力します。

11 ［OK］をクリックします。

12 Bindery PServer または NDS PServer の場合は、必要に応じて、［ポーリング間隔］を設定します。

13 ［NetWare プリントサービス設定］ダイアログボックスで設定した内容を確認したあと、［OK］をクリックします。

メモ

● NetSpot Device Installer for NetWare の詳細については、オンラインヘルプを参照してください。

これで NetWare プリントサービスの設定は完了しました。続いてプリンタのプロトコル設定を行ってください。（→「NetWare プロトコルの設定を行う」P.2-39）

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

NetWare プロトコルの設定を行う

プリンタのプロトコル設定は、Web ブラウザ（リモート UI）を使用してお使いのコンピュータ上から設定できます。設定を行う場合は、先に本プリンタの IP アドレスを設定してください。（→ P.2-6）

■Web ブラウザ（リモート UI）による設定

1 Web ブラウザを起動し、［場所］または［アドレス］に以下の URL を入力して［Enter］キーを押します。

`http://` <プリンタの IP アドレスまたは名前> /

入力例：`http://XXX.XXX.XXX.XXX/`

重要

- Web ブラウザは、Netscape Navigator/Communicator 6.0 以降または Internet Explorer 5.01 以降をお使いください。
- プロキシサーバ経由で接続することはできません。プロキシサーバをお使いの環境では、Web ブラウザのプロキシサーバの設定で、［例外］（プロキシを使用しないアドレス）に本プリンタの IP アドレスを追加してください。（設定はネットワーク環境によって異なります）
- Web ブラウザで JavaScript とクッキー（Cookie）が利用できるように設定してください。
- 同時に複数のリモート UI を起動しているときは、最後に行った設定が有効になります。リモート UI は 1 つだけ起動することをおすすめします。

メモ

- プリンタの名前でリモート UI を起動する場合は、DNS 環境および本ボードの DNS 設定が正しく行われていることを確認してください。

2 ［管理者モード］を選択して［ログオン］ボタンを押します。

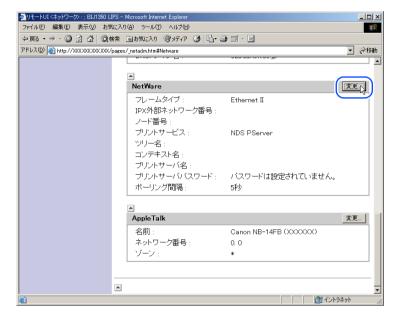
リモート UI が起動します。

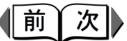
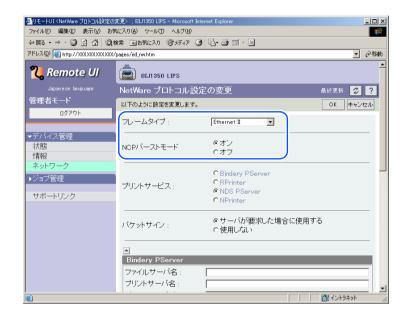
メモ

- プリンタにパスワードを設定しているときは、パスワードを入力してから［ログオン］ボタンを押してください。パスワードを設定していないときは入力する必要はありません。

3 左側の［デバイス管理］メニューの［ネットワーク］を選択します。

［ネットワーク］ページが表示されます。

4 ［NetWare］の右側にある［変更 ...］ボタンを押します。

［NetWare プロトコル設定の変更］ページが表示されます。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

5 ［フレームタイプ］が NetWare ネットワークでお使いのフレームタイプになっているか確認します。

6 バーストモードを使用する場合は、［NCP バーストモード］で［オン］を選択します。

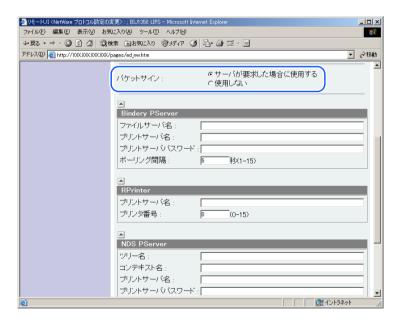
メモ

- バーストモードは、キューサーバモードで印刷する場合は高速にデータを転送するモードです。
- 通常は、オンのまま使用してください。

7 ［プリントサービス］で使用するサービスを選択します。

メモ

- ここで選択したひとつのサービスのみが有効になります。同時に複数のサービスを有効にすることはできません。

8 パケットサインを使用する場合は、［パケットサイン］で［サーバが要求した場合に使用する］を選択します。

9 選択したサービスに応じて、次の設定を行います。

● Bindery PServer を選択した場合：キューサーバモード（バインダリのプリントサーバを使用）

▼［ファイルサーバ名］にファイルサーバ名を入力します。

▼［プリントサーバ名］に「NetWare プリントサービスを設定する」（→ P.2-33）で作成したプリントサーバ名を入力します。

▼［プリントサーバパスワード］に「NetWare プリントサービスを設定する」（→ P.2-33）で作成したプリントサーバパスワードを入力します。

▼［ポーリング間隔］を設定します。プリンタが NetWare プリントキューを確認する間隔を設定してください。

● RPrinter：リモートプリンタモード（バインダリのプリントサーバを使用）

▼［プリントサーバ名］に「NetWare プリントサービスを設定する」（→ P.2-33）で作成したプリントサーバのアドバタイジング名を入力します。

▼［プリンタ番号］に「NetWare プリントサービスを設定する」（→ P.2-33）で設定したプリンタ番号と同じ番号を入力します。

● NDS PServer：キューサーバモード（NDS のプリントサーバを使用）

▼［ツリー名］、［コンテキスト名］にプリントサーバがあるツリー名、コンテキスト名を入力します。コンテキスト名は 255 文字以下にしてください。

▼［プリントサーバ名］に「NetWare プリントサービスを設定する」（→ P.2-33）で作成したプリントサーバ名を入力します。

▼［プリントサーバパスワード］に「NetWare プリントサービスを設定する」（→ P.2-33）で作成したプリントサーバパスワードを入力します。

▼［ポーリング間隔］を設定します。プリンタが NetWare プリントキューを確認する間隔を設定してください。

● NPrinter：リモートプリンタモード（NDS のプリントサーバを使用）

▼［プリントサーバ名］に「NetWare プリントサービスを設定する」（→ P.2-33）で作成したプリントサーバのアドバタイジング名を入力します。アドバタイジング名は、通常プリントサーバ名と同じ名称に設定されています。

▼［プリンタ番号］に「NetWare プリントサービスを設定する」（→ P.2-33）で設定したプリンタ番号と同じ番号を入力します。

10 ［OK］ボタンを押します。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

11 ［デバイス管理］の［ネットワーク］に戻ったら、［リセット］ボタンを押します。

本プリンタのネットワークインタフェースが再起動し、設定が有効になります。

これで NetWare のプロトコル設定は完了しました。

コンピュータを設定する

NetWare プリントサービスとプリンタのプロトコル設定が完了したら、各コンピュータの設定を行います。

■ NetWare ネットワークの接続

印刷を行うすべてのコンピュータに NetWare クライアントソフトをインストールし、NetWare サーバまたはツリーにログインします。接続方法は、NetWare の説明書や OS の説明書を参照してください。

■ プリンタドライバのインストール

印刷を行うためにはプリンタドライバが必要になります。ネットワーク管理者の指示に従って、プリンタドライバをインストールしてください。
インストールのときは、プリンタの接続先として［ネットワークプリンタ］を選択して NetWare プリントサービスの設定で作成したプリントキューを選択してください。

■ プリンタポートの設定

［スタート］メニューから［設定］の［プリンタ］を選択し、プリンタのアイコンを選択して［ファイル］メニューの［プロパティ］を選択します。［詳細］シートまたは［ポート］シートを選択して印刷先のポートを NetWare プリントサービスの設定で作成したプリントキューに設定してください。（→ P.2-33）

メモ

- プリンタドライバのインストール中にプリンタの接続先を設定した場合は、この作業は必要ありません。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

UNIX から印刷するには

LPD を使用して印刷するには

ここでは、LPD を使用した印刷について説明しています。

1 ワークステーションにスーパーユーザとしてログインします。

2 スプーリングシステムを設定します。

- Solaris 9 をお使いの場合の設定例：
  - ▼ admintool ユーティリティを起動します。
  - ▼［Browse］→［Printers］を選択します。
  - ▼［Edit］→［Add］→［Access to Printer］を順に選択します。
  - ▼［Printer Name］、［Print Server］へ、書式に従って入力します。
  - ▼［OK］を選択します。
- Red Hat Linux をお使いの場合の設定例：
  - ▼ control-panel にある Printer Configuration ユーティリティを起動します。
  - ▼［追加］→他の UNIX（lpd）のキュー → ［OK］を順に選択します。
  - ▼［プリンタ名］、［リモートホスト］、［リモートキュー］に、任意の印刷キュー名、プリンタの IP アドレスまたは名前、「lp」を入力します。
  - ▼ フィルタを使用する場合は、フィルタを選択します。

お使いのプリンタにあったフィルタがないときは、一時的に任意のフィルタを選択して Printer Configuration ユーティリティを終了したあと、スプールディレクトリにある postscript.cfg ファイルをお使いのプリンタに合わせて変更します。詳しくは、ghostscript の説明書を参照してください。

メモ

- admintool ユーティリティは、OS に付属のユーティリティです。詳しい使用方法は、各 OS の説明書を参照してください。
- 上記は設定手順の例です。お使いの環境によっては、設定手順が異なることがあります。

これで印刷するための設定が完了しました。

FTP を使用して印刷するには

1 MS-DOS プロンプト、またはコマンドプロンプトを起動します。

UNIX をお使いの場合は、コンソール画面を表示します。

2 次のコマンドを実行します。

ftp　＜プリンタの IP アドレス＞

3 任意のユーザ名を入力します。

パスワードは入力せずにキーボードの［ENTER］キーのみを押します。

以下の操作を行うことができます。
• ファイルの印刷：
　put ＜印刷するファイル名＞

重要

● ファイルを印刷するときは、バイナリモードで印刷してください。

設定の初期化

ネットワーク設定を工場出荷時の値に戻すときは、プリンタの操作パネルから以下の手順を行ってください。

メモ

- ネットワーク設定の初期化は、プリンタの操作パネルから行う方法の他に、以下のソフトウェアを使用して行うこともできます。
  - Web ブラウザ（リモート UI）：
    リモート UI のヘルプを参照してください。

1 プリンタの操作パネルの［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消灯します。

2 ［セットアップ］キーを押します。

3 ［<］、［>］キーで「インタフェース」を選択し、［V］キーを押します。

4 ［<］、［>］キーで「ヒョウジュン　ネットワーク」を選択し、［V］キーを押します。

5 ［<］、［>］キーで「ネットワーク　セッテイ　ショキカ」を選択し、［V］キーを押します。

6 操作パネルに「ジッコウ　シマスカ？」と表示されますので、［実行］キーを押します。

「ショキカ　シュウリョウ」と表示されたら、設定完了です。

ネットワーク設定項目一覧

Web ブラウザ（リモート UI）を使用すると本ネットワークインタフェースの設定を変更することができます。変更できる設定項目は以下のものになります。

■一般設定

項目名	内容	初期値
デバイス名	デバイスの名称 （0 ～ 32 文字）	（空欄）
設置場所	デバイスの設置場所 （0 ～ 32 文字）	（空欄）
管理者名	デバイス管理者の名前 （0 ～ 32 文字）	（空欄）
管理者連絡先	デバイス管理者の連絡先 （0 ～ 32 文字）	（空欄）
管理者コメント	デバイス管理者のコメント （0 ～ 32 文字）	（空欄）
管理者パスワード	デバイスのパスワード （0 ～ 15 文字）	（空欄）

■TCP/IP 設定

項目名	内容	初期値
DHCP によるアドレス設定を行う	IP アドレスの設定に DHCP を使用するかどうか	オフ
BOOTP によるアドレス設定を行う	IP アドレスの設定に BOOTP を使用するかどうか	オフ
RARP によるアドレス設定を行う	IP アドレスの設定に RARP を使用するかどうか	オフ
Raw モード双方向通信機能	Raw モードでの双方向通信機能を使用するかどうか	オフ
DNS 動的更新を行う	DNS サーバへの登録を自動更新するかどうか	オフ
IP アドレス	プリンタの IP アドレス	0.0.0.0
サブネットマスク	プリンタのサブネットマスク	0.0.0.0
ゲートウェイアドレス	プリンタのゲートウェイアドレス	0.0.0.0
LPD バナー	LPD で印刷をするときは、バナー印刷をサポートするかどうか	オフ
プライマリ DNS サーバアドレス	DNS サーバの IP アドレス	0.0.0.0
セカンダリ DNS サーバアドレス	セカンダリ DNS サーバの IP アドレス	0.0.0.0
DNS ホスト名	プリンタのホスト名 （1 ～ 63 文字）	NB-14FB (xxxxxxxxxxxx)
DNS ドメイン名	プリンタのドメイン名（0 ～ 64 文字）	（空欄）

■ AppleTalk 設定

項目名	内容	初期値
フェーズタイプ	使用しているフェーズタイプ（AppleTalk を使用するかどうか）	無効
名前	セレクタやプリントセンターのプリンタリスト上に表示される名前（1 ～ 31 文字）	NB-14FB (xxxxxxxxxxxx)
ゾーン	プリンタのゾーン名（1 ～ 31 文字）	*

■ NetWare 設定

項目名	内容	初期値
フレームタイプ	NetWare で使用しているフレームタイプ	無効
NCP バーストモード	NCP バーストモードを使用するかどうか（通常は有効にしてください）	オン
プリントサービス	使用するプリントサービス（選択したひとつのサービスのみ有効になります）	NDS PServer
パケットサイン	パケットサインを使用するかどうか（通常は「サーバが要求した場合に使用する」に設定してください。	サーバが要求した場合に使用する
Bindery PServer		
ファイルサーバ名	NetWare プリントサーバがある NetWare ファイルサーバ名（0 ～ 47 文字）	（空欄）
プリントサーバ名	使用する NetWare プリントサーバ名（0 ～ 47 文字）	（空欄）
プリントサーバパスワード	プリントサーバの設定に必要なパスワード（0 ～ 20 文字）	（空欄）
ポーリング間隔	ジョブを確認する間隔（1 ～ 15 秒）	5
RPrinter		
プリントサーバ名	使用する NetWare プリントサーバ名（0 ～ 47 文字）	（空欄）
プリンタ番号	NetWare プリントサーバに接続しているプリンタの番号（0 ～ 15）	0

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

項目名	内容	初期値
NDS PServer		
ツリー名	NetWare プリントサーバがある NDS ツリー名（0 ～ 32 文字）	（空欄）
コンテキスト名	NetWare プリントサーバがあるコンテキスト名（0 ～ 255 文字）	（空欄）
プリントサーバ名	使用する NetWare プリントサーバ名（0 ～ 64 文字）	（空欄）
プリントサーバパスワード	プリントサーバの設定に必要なパスワード（0 ～ 20 文字）	（空欄）
ポーリング間隔	ジョブを確認する間隔（1 ～ 255 秒）	5
NPrinter		
プリントサーバ名	使用する NetWare プリントサーバ名（0 ～ 64 文字）	（空欄）
プリンタ番号	NetWare プリントサーバに接続しているプリンタの番号（0 ～ 254）	0

第 3 章　用紙をセットするには

チェックした項目を印刷できます。

印刷開始

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引
章目次ページの使いかた

使用できる用紙

本プリンタで使用できる用紙の種類やサイズ、印刷できる範囲は、次のようになっています。

メモ
- キヤノン製用紙についての取り扱いの詳細は、用紙に添付の説明書をお読みください。

用紙種類

使用できる用紙の種類は、カセットとフィーダで次のように異なります。

用紙の種類	カセット給紙	フィーダ給紙
普通紙	○*1	○*2
コート紙	×	○
高速乾燥 OHP フィルム	×	○
官製ハガキ	×	○
インクジェット官製ハガキ	×	○

*1.64 ～ 105g/m^2 の普通紙がセット可能
*2.64 ～ 157g/m^2 の普通紙がセット可能

メモ
- 両面印刷可能な用紙の種類は、普通紙のみです。

●普通紙

キヤノン独自のインクにより、普通紙でも鮮やかな高発色と耐光性を実現しています。

メモ
- 普通紙としては、一般的な複写機に使われるコピー用紙（64 ～ 105g/m^2）が使用できます。

●コート紙

BJ プリンタ専用にコーティングされている用紙で高発色でにじみの少ないプリントが可能です。カラーグラフや写真を多用した資料、各種案内状等に適しています。

キヤノン製用紙：
カラー BJ 用高品位専用紙（HR-101S）

●高速乾燥 OHP フィルム

速乾性に優れたフィルムです。大量の OHP フィルムを印刷する場合に適しています。

キヤノン製用紙：
カラー BJ 用 OHP フィルム高速乾燥タイプ（CF-401）

重要
- 高速乾燥 OHP フィルムは、必ず印刷面（ざらざらしている面）に印刷してください。また、必ず白テープが付いている方を奥側にして、セットしてください。
- 白テープは印刷前にはがさないでください。紙づまりの原因となります。なお、印刷後に白テープを取り外すことは可能です。

●官製ハガキ

普通の官製ハガキを使用できます。

●インクジェット官製ハガキ

インクジェット官製ハガキを使用できます。色鮮やかでにじみの少ないプリントが可能です。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

用紙サイズ

使用できる用紙のサイズと給紙方法は次のとおりです。

■ カセットに使用できる用紙サイズ

用紙のサイズ		BIJ1350/BIJ1350D			BIJ2350	
		カセット 1（標準カセット）	カセット 2（オプション）	カセット 3（オプション）	カセット 1（標準カセット）	カセット 2（オプション）
A3	297.0 x 420.0 mm 11.69 x 16.54 in	—	—	—	○	○
B4	257.0 x 364.0 mm 10.12 x 14.34 in	—	—	—	○	○
A4 *1	210.0 x 297.0 mm 8.27 x 11.69 in	○	○	○	○	○
B5（JIS） *1	182.0 x 257.0 mm 7.17 x 10.12 in	○	×	×	○	○
A5	148.5 x 210.0 mm 5.85 x 8.27 in	○	×	×	○	×
レジャー	279.4 x 431.8 mm 11.00 x 17.00 in	—	—	—	○	○
リーガル	215.9 x 355.6 mm 8.50 x 14.00 in	○	×	×	○	○
レター *1	215.9 x 279.4 mm 8.50 x 11.00 in	○	○	○	○	○
エグゼクティブ	184.2 x 266.7 mm 7.25 x 10.50 in	○	×	×	○	○

*1. 両面印刷が可能な用紙サイズです。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

■ フィーダに使用できる用紙サイズ

用紙のサイズ		BIJ1350/ BIJ1350D	BIJ2350
A3 ノビ [*1]	329.0 x 483.0 mm 12.95 x 19.02 in	–	○
A3 フルブリード [*2]	312.0 x 440.0 mm 12.28 x 17.32 in	–	○
A3	297.0 x 420.0 mm 11.69 x 16.54 in	–	○
B4	257.0 x 364.0 mm 10.12 x 14.34 in	–	○
A4 [*5]	210.0 x 297.0 mm 8.27 x 11.69 in	○	○
B5（JIS）[*5]	182.0 x 257.0 mm 7.17 x 10.12 in	○	○
A5	148.5 x 210.0 mm 5.85 x 8.27 in	○	○
レジャー	279.4 x 431.8 mm 11.00 x 17.00 in	–	○
リーガル	215.9 x 355.6 mm 8.50 x 14.00 in	○	○
レター [*5]	215.9 x 279.4 mm 8.50 x 11.00 in	○	○
エグゼクティブ	184.2 x 266.7 mm 7.25 x 10.50 in	○	○
ハガキ	100.0 x 148.0 mm 3.94 x 5.83 in	○	○
ユーザ定義	–	○ [*3]	○ [*4]

*1　A3 ノビは、コート紙のみ印刷可能です。

*2　GARO プリンタドライバ、LIPS4 プリンタドライバ共に、ユーザ定義用紙として使用可能です。プリンタドライバで、表中 A3 フルブリードの用紙サイズを登録し、プリンタの操作パネルから、［ヨウシセッテイ］の［フィーダヨウシサイズ］に［ユーザペーパー］を設定してご使用ください。

*3　以下の範囲で設定可能です。
幅：100.0 ～ 215.9mm　長さ：148.0 ～ 355.6mm

*4　以下の範囲で設定可能です。
幅：100.0 ～ 329.0mm　長さ：148.0 ～ 483.0mm

*5　両面印刷が可能な用紙サイズです。

積載枚数

用紙種類に対する給紙方法と積載可能枚数の目安は次のとおりです。

■ カセットの積載枚数

用紙の種類	BIJ1350/BIJ1350D			BIJ2350	
	カセット 1（標準カセット）	カセット 2（オプション）	カセット 3（オプション）	カセット 1（標準カセット）	カセット 2（オプション）
普通紙（75g/m^2）	250 枚	500 枚	500 枚	250 枚	250 枚

■ フィーダの積載枚数

用紙の種類	BIJ1350/BIJ1350D	BIJ2350
普通紙	100 枚[*1]	100 枚[*1]
コート紙（HR-101S）	50 枚	50 枚[*2]
OHP フィルム（CF-401）	30 枚	30 枚
ハガキ	40 枚	40 枚

*1. 64 ～ 105g/m^2 の場合。106 ～ 157g/m^2 の場合は 50 枚。
*2. A3 ノビの場合は 20 枚。

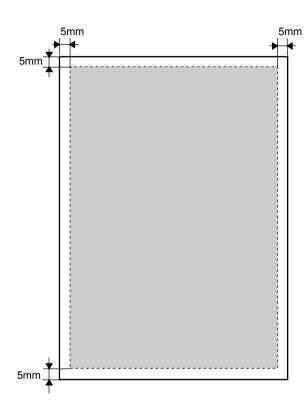
重要

● 用紙は必ず「積載制限マーク」（→ P.3-12）を超えないようにセットしてください。用紙が多すぎると紙づまりやプリンタ故障の原因になります。

メモ

● 排紙トレイには、高さ 15 mm まで積載できます。普通紙（75g/m^2）で約 100 枚です。

印刷範囲

本プリンタでは、図の印刷可能領域に印刷することができます。

メモ

- 写真などより高画質な印刷を行いたい場合は、上余白を 46.2mm、下余白を 26.8mm とることをお勧めします。
- フチなし印刷には対応しておりません。
- 両面／製本印刷時の印刷範囲は、第 7 章「両面／製本印刷時の印刷範囲について」をお読みください。

取り扱いについて

セットする用紙は、次の取り扱い事項に注意してご使用ください。

- 使用できない用紙
  - 折れている用紙
  - カールしている用紙
  - 裁断状態の悪い用紙
  - しわがついている用紙
  - ルーズリーフなど、穴のあいている用紙
- 用紙の取り扱いについては、購入した用紙に添付の注意書きに従ってください。
- 使わない用紙は入っていた袋に入れ、高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 用紙の端をきれいに揃えてからセットしてください。用紙の端を揃えずにセットすると、紙づまりの原因になることがあります。
- 用紙がカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してからセットしてください。このとき、用紙の表面が波状にならないようにしてください。

カセットへのセットのしかた

カセットの用紙に印刷するときは、次の手順で操作します。BIJ1350/BIJ1350D の場合と BIJ2350 の場合でセット手順が異なります。

重要

- カセットにセットできるのは普通紙のみです。他の用紙種類はフィーダにセットして印刷してください。
- プリンタドライバの［給紙方法］で「自動」を選択し、［用紙の種類］や［出力用紙サイズ］でカセットにセットできない用紙を選択する場合は、フィーダから印刷してください。
- 印刷中にカセットを抜き取らないでください。紙づまりの原因になります。
- オプションカセット（カセット 2 またはカセット 3）を使用する場合は、プリンタにオプションカセットを取り付けた後、［コントロール］パネルの［プリンタ］フォルダで本プリンタアイコンを選択し、［ファイル］メニューの［プロパティ］を選択してプロパティダイアログボックスを開きます。［デバイス設定］シートの［デバイス情報取得］ボタンを押して、オプションカセットを認識させてください。
- セットした用紙がすべてなくなってからカセットに用紙を補充してください。なくならないうちに補充すると給紙不良の原因になります。

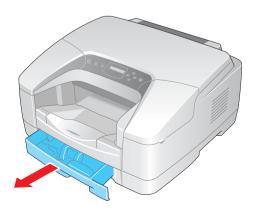
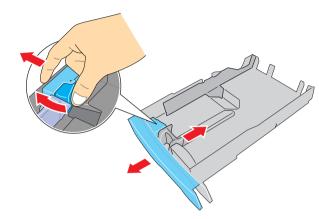
BIJ1350/BIJ1350D の場合

BIJ1350/BIJ1350D の場合は、用紙をカセットにセットした後、操作パネルでそのカセットの用紙サイズを設定してください。

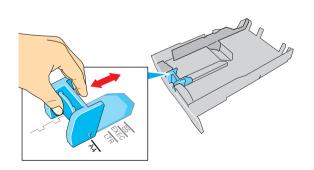
メモ

- カセットには､64 ～ 105g/m^2 の普通紙をセットできます。75g/m^2 の普通紙の場合、カセット 1 には約 250 枚、カセット 2/ カセット 3 には約 500 枚までセットできます。（→ P.3-5）
- カセット 2 ／カセット 3 にセットできるのは､A4 サイズまたはレターサイズです。幅ガイドや長さガイドの調整については、ペーパーフィードユニットに付属の取扱説明書をご覧ください。

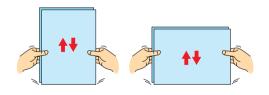
■ 用紙のセット

1 カセットをプリンタから取り外します。

2 カセット１にリーガルサイズをセットする場合は、ロックレバーをつまみながらカセットの前側を引いてカセットを伸ばします。

その他のサイズは、同様の操作でカセット１を縮めた状態でお使いください。

3 長さガイドのレバーをつまんで、セットする用紙サイズの穴位置まで移動します。

長さガイドには、各定形サイズの位置に穴があります。目的の用紙サイズ表示に合わせてセットしてください。

4 幅ガイドのレバーをつまんで、セットする用紙サイズのマーク位置まで移動します。

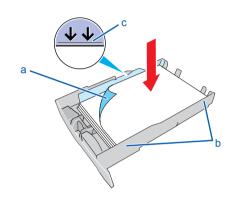
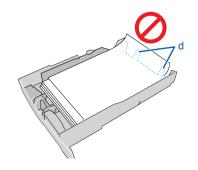
幅ガイドは、0.5 mm 毎にロックするようになっています。目的の用紙サイズより少し大きめに合わせてセットしてください。

5 用紙をきれいに揃えます。

注意

- 用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。

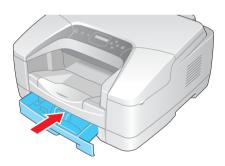
6 印刷面（a）を下向きにして、用紙を右側（b）に突き当ててセットします。

用紙は幅ガイドの積載制限マーク（c）までセットすることができます。

重要

- 用紙は必ず積載制限マーク（c）を超えないようにセットしてください。また、積載制限マークに達していなくても、「積載枚数」（→ P.3-5）以上の枚数はセットしないでください。用紙が多すぎると、紙づまりの原因になります。
- 用紙は、必ず長さガイド側に揃えてセットし、（d）側のカセットの斜め部分にかからないようにしてください。紙づまりの原因となります。

7 幅ガイドを用紙に軽く当たる位置まで移動します。

重要

- 幅ガイドを用紙から離したり、きつく押し付けたりしないでください。給紙不良の原因になります。

8 カセットをプリンタに取り付けます。

奥までしっかりと、押し込んでください。

9 リーガルサイズなどの長い用紙をセットした場合は、排紙トレイを引き伸ばします。

■ カセット用紙サイズの設定

BIJ1350/BIJ1350D のカセットに用紙をセットしたときは、必ず操作パネルでセットした用紙のサイズを設定してください。工場出荷状態では、用紙サイズ＝「A4」に設定されています。用紙サイズの設定値については、「用紙サイズ」（→ P.3-3）をご覧ください。

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。

操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

2 ［用紙設定］キーを押します。

用紙設定メニュー項目が表示されます。

3 ［<］、［>］キーでカセットを選択し、［V］キーを押します。

ペーパーフィードユニットを装着していない場合は、「カセット１　サイズ」が表示されていることを確認し、［V］キーを押します。

ヨウシセッテイ
カセット１　サイズ　　　→

4 ［<］、［>］キーでセットした用紙サイズを選択し、［実行］キーを押します。

設定値の左に「＝」が表示され、用紙サイズが設定されます。

5 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。

操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

■ 印刷の実行

1 プリンタドライバから［基本設定］シートの［給紙方法］で「自動」または「カセット」を選択して、印刷を行います。

BIJ2350 の場合

BIJ2350 の場合は、カセットの長さガイドと幅ガイドをセットすると、自動的にカセットの用紙サイズが検知されます。次の手順で用紙をセットし、印刷してください。

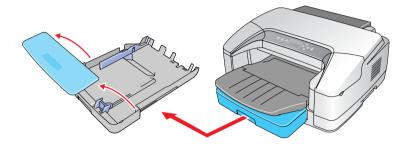
重要

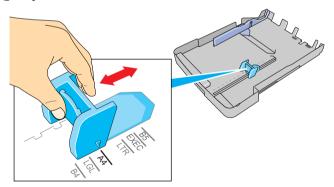
- BIJ2350 のカセット 1（プリンタ本体）とカセット 2（ペーパーフィードユニット）のカセットは同じものです。カセットをどちらに取り付けることも可能ですが、A5 サイズの用紙をセットした場合は、必ずプリンタ本体のカセット 1 に取り付けてください。A5 サイズの用紙は、カセット 2 から給紙できません。

メモ

- カセットには､64 〜 105g/m^2 の普通紙をセットできます。75g/m^2 の普通紙の場合、カセット 1 には約 250 枚、カセット 2/ カセット 3 には約 500 枚までセットできます。（→ P.3-5）
- BIJ2350 では、カセットの長ガイドと幅ガイドにより、用紙サイズが自動検知されます。操作パネルからの設定操作は不要です。

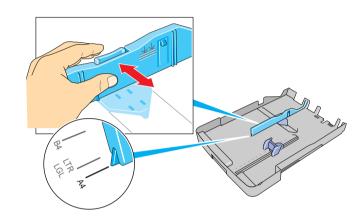
■ 用紙のセット

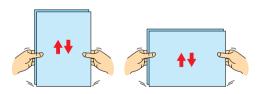
1 カセットをプリンタから取り出し、カセットカバーを取り外します。

2 長さガイドのレバーをつまんで、セットする用紙サイズの穴位置まで移動します。

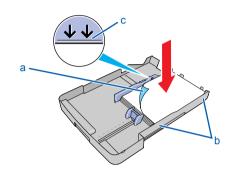
長さガイドには、各定形サイズの位置に穴があります。目的の用紙サイズ表示に合わせてセットしてください。

重要

- 必ず長さガイドを使用する用紙サイズに合わせてください。違うサイズになっていたり、位置がずれていると、「ヨウシヲコウカン」のメッセージが表示され、印刷できません。

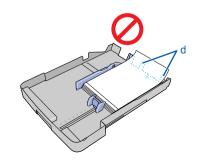
3 幅ガイドのレバーをつまんで、セットする用紙サイズのマーク位置まで移動します。

幅ガイドは、0.5 mm 毎にロックするようになっています。目的の用紙サイズより少し大きめに合わせてセットしてください。

4 用紙をきれいに揃えます。

注意

- 用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。

5 印刷面（a）を下向きにして、用紙を右側（b）に突き当ててセットします。

用紙は幅ガイドの積載制限マーク（c）までセットすることができます。

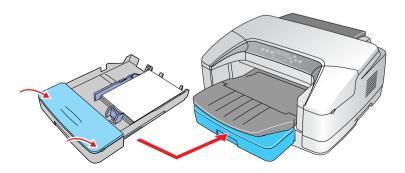
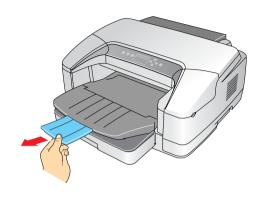
重要

- 用紙は必ず積載制限マーク（c）を超えないようにセットしてください。また、積載制限マークに達していなくても、「積載枚数」（→ P.3-5）以上の枚数はセットしないでください。用紙が多すぎると、紙づまりの原因になります。
- 用紙は、必ず長さガイド側に揃えてセットし、（d）側のカセットの斜め部分にかからないようにしてください。紙づまりの原因となります。

6 幅ガイドを用紙に軽く当たる位置まで移動します。

重要

- 幅ガイドを用紙から離したり、きつく押し付けたりしないでください。給紙不良の原因になります。
- 幅ガイドが、セットした用紙サイズのマーク位置にあるか確認してください。幅ガイドが正しい位置にセットされていないと、用紙の有無が正しく検知されなかったり、紙づまりを起こすことがあります。用紙をセットしないときは、幅ガイドを左端に寄せてください。

7 カセットにカセットカバーを取り付け、カセットをプリンタに取り付けます。

奥までしっかりと、押し込んでください。

8 レジャーサイズなどの長い用紙をセットした場合は、排紙トレイを引き伸ばします。

■印刷の実行

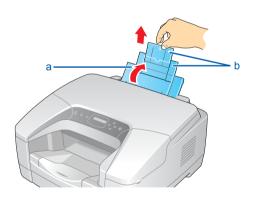
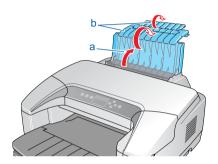
1 プリンタドライバから［基本設定］シートの［給紙方法］で「自動」または「カセット」を選択して、印刷を行います。

フィーダへのセットのしかた

コート紙やハガキなど、普通紙以外のいろいろな種類の用紙に印刷するときは、フィーダに用紙をセットします。次の手順で操作してください。

用紙のセット

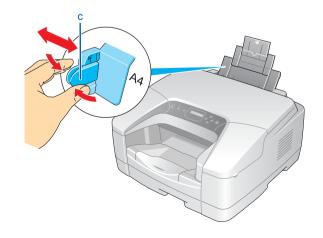
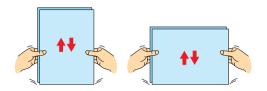
1 フィーダを開きます。

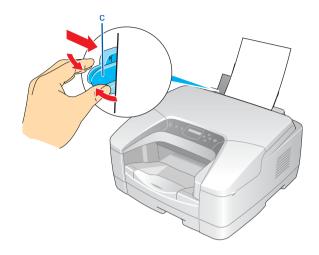
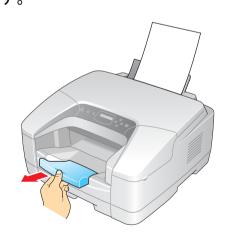
● BIJ1350/BIJ1350D の場合
フィーダカバー（a）を開き、用紙サポート（b）を引き出します。

● BIJ2350 の場合
フィーダカバー（a）を開き、用紙サポート（b）を開きます。

重要

● A3 以上の用紙サイズの用紙をセットする場合は、必ず 2 つの用紙サポートを両方とも開いて使用してください。

2 用紙ガイド（c）を広げます。

3 用紙をきれいに揃えます。

注意

- 用紙の端で手を切ったりしないように、注意して扱ってください。

4 印刷面（d）を上向きにし、用紙をトレイの右側ガイド（e）に突き当ててセットします。

5 レバー（c）をつまんで用紙ガイドを用紙に軽く押し当てます。

6 長い用紙をセットした場合は、排紙トレイを引き伸ばします。

フィーダの用紙サイズと用紙種類の設定

プリンタの操作パネルからフィーダの用紙サイズと用紙種類を設定します。

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。

2 ［用紙設定］キーを押します。

用紙設定メニュー項目が表示されます。

3 ［<］、［>］キーで「フィーダ　ヨウシ　サイズ」を選択し、［V］キーを押します。

ヨウシセッテイ
フィーダ　ヨウシ　サイズ゛　→

4 ［<］、［>］キーでセットした用紙サイズを選択し、［実行］キーを押します。

設定値の左に「＝」が表示されて用紙サイズが設定された後、用紙設定メニューに戻ります。

5 ［<］、［>］キーで「フィーダ　ヨウシ　タイプ」を選択し、［V］キーを押します。

ヨウシセッテイ
フィーダ　ヨウシ　タイプ゜　→

6 ［<］、［>］キーでセットした用紙種類を選択し、［実行］キーを押します。

フィーダ　ヨウシ　タイプ゜
コートシ　→

設定値の左に「＝」が表示されて用紙サイズが設定された後、用紙設定メニューに戻ります。

7 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。

印刷の実行

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント（印刷）］を選択します。

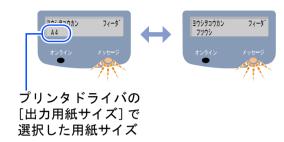
2 ［基本設定］シートの［用紙の種類］でセットした用紙の種類を選択し、［給紙方法］で「フィーダ」を選択して印刷を行います。

印刷が始まります。

メモ

- アプリケーションソフトで 1 つのデータファイル中にページ毎に違う用紙サイズ（または用紙種類）が設定されている場合は、設定が変わるページを印刷する前に、印刷が一時停止します。フィーダにセットしている用紙を変更したら、［オンライン］キーを押して印刷を再開してください。

用紙交換のメッセージが表示されたら

• 操作パネルのディスプレイ

• GARO Status Monitor

このメッセージが表示されたときは、プリンタドライバの［出力用紙サイズ］で選択した用紙サイズが、プリンタのカセットにセットされていないことを示しています。

現在カセットにセットされている用紙サイズは、GARO Status Monitor（Windows）、GARO Printmonitor（Macintosh）の［給紙情報］のリストに表示されています。

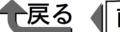
カセットの用紙サイズを確認して、次のいずれかの方法で処置してください。

●カセットまたはフィーダの用紙を印刷時に指定したサイズに入れ替える（BIJ1350/BIJ1350D の場合→ P.3-19、BIJ2350 の場合→ P.3-21）

●BIJ2350 の場合は、カセットの長さガイドをセットし直す（→ P.3-21）

●プリンタドライバの［出力用紙サイズ］でプリンタにセットされている用紙サイズを指定して、印刷し直す（→ P.3-22）

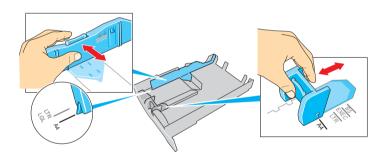
●［オンライン］キーを押すと印字されることがあります。また、機能メニューのセットアップメニューで「ジドウ　エラースキップ」を「ツカウ」にすると、印字されることがあります。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

用紙を入れ替える（BIJ1350/BIJ1350D の場合）

フィーダまたはカセットの用紙を印刷時に指定したサイズの用紙に入れ替えてから、その給紙元の用紙サイズを設定し直し、最後に［オンライン］キーを押してください。

1 フィーダまたはカセットへ用紙をセットします。

● カセットの場合

▼ いずれかのカセットを取り出し、印刷時に指定した用紙サイズに合わせて幅ガイドと長さガイドをセットして、使用する用紙をセットします。

▼ カセットをプリンタへ取り付けます。

● フィーダの場合

▼ 「フィーダへのセットのしかた」（→ P.3-14）の手順でフィーダへ用紙をセットします。

2 ［用紙設定］キーを押します。

用紙設定メニュー項目が表示されます。

3 ［<］、［>］キーで「フィーダ　ヨウシ　サイズ」を選択し、［V］キーを押します。

```
ヨウシセッテイ
フィーダ　ヨウシ　サイズ　　→
```

4 ［<］、［>］キーでセットした用紙サイズを選択し、［実行］キーを押します。

```
フィーダ　ヨウシ　サイズ
　Ａ 4　　　　　　　　　　→
```

設定値の左に「＝」が表示されて用紙サイズが設定された後、用紙設定メニューに戻ります。

```
フィーダ　ヨウシ　サイズ
＝Ａ 4　　　　　　　　　　→
```

5 フィーダの場合は［<］、［>］キーで「フィーダ　ヨウシ　タイプ」を選択し、［V］キーを押します。

```
ヨウシセッテイ
フィーダ　ヨウシ　タイプ　　→
```

カセットの場合は、用紙種類の設定はありません。手順 7 へ進んでください。

戻る 前 次

6 ［<］、［>］キーでセットした用紙種類を選択し、［実行］キーを押します。

```
フィーダ　ヨウシ　タイプ゜
　コートシ　　　　　　　→
```

設定値の左に「＝」が表示されて用紙サイズが設定された後、用紙設定メニューに戻ります。

7 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。

印刷が始まります。

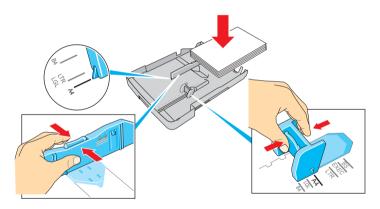
トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

用紙を入れ替える（BIJ2350 の場合）

フィーダまたはカセットの用紙を印刷時に指定したサイズの用紙に入れ替えて、［オンライン］キーを押してください。

1 フィーダまたはカセットへ用紙をセットします。

● カセットの場合

▼ いずれかのカセットおよび用紙を取り出し、印刷時に指定した用紙サイズに合わせて幅ガイドと長さガイドをセットして、使用する用紙をセットします。

▼ カセットをプリンタへ取り付けます。

● フィーダの場合

▼ 「フィーダへのセットのしかた」（→ P.3-14）の手順でフィーダへ用紙をセットします。

2 フィーダの場合は、フィーダの用紙サイズと用紙種類の設定の手順 2 ～手順 6 の手順で、プリンタの操作パネルからフィーダの用紙サイズと用紙種類を設定します。

カセットの場合は、用紙サイズが自動検出されるので、用紙サイズの設定操作は不要です。

3 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。

印刷が始まります。

プリンタドライバの出力用紙サイズを指定して印刷し直す

希望するサイズの用紙が無い場合は、一旦印刷ジョブを削除して、プリンタドライバの［出力用紙サイズ］でカセットにセットされている用紙サイズを指定すると、印刷することができます。ただし、用紙サイズに合わせて印刷内容が縮小または拡大されて、印刷されます。

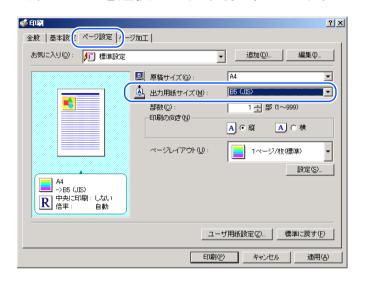
1 GARO Status Monitor（Windows 用）／ GARO Printmonitor（Macintosh 用）の［ジョブ］シートで中止する印刷ジョブを選択し、［印刷中止］（GARO Status Monitor）／［削除］（GARO Printmonitor）ボタンを押します。

重要

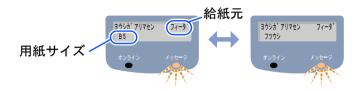
- Windows用GAROプリンタドライバをお使いの場合はGARO Status Monitor を、Windows 用 LIPS 4 プリンタドライバをお使いの場合は NetSpot Job Monitor をお使いください。異なる組み合わせでは動作しません。

メモ

- 上記ソフトウェアをインストールしていない場合は、［ジョブキャンセル］キーを押します。処理中や受信中の印刷ジョブが削除され、オンラインランプが点灯してオンライン状態になります。

2 プリンタドライバの［ページ設定］シートの［出力用紙サイズ］で、カセットにセットされている用紙サイズを選択して、印刷し直します。

重要

- Mac OS X のプリンタドライバをお使いの場合は、［ファイル］メニューの［ページ設定（用紙設定）］ダイアログボックスを開き、［用紙サイズ］で実際にカセットにセットされている用紙サイズを選択してから、必要に応じて［拡大縮小］で拡大縮小率を設定してください。

用紙無しのメッセージが表示されたら

- 操作パネルのディスプレイ

このメッセージが表示されたときは、フィーダまたはカセットに用紙が無いことを示しています。

操作パネルのディスプレイに表示された給紙元と用紙サイズ、用紙種類を確認し、その用紙を給紙元へ補給してください。

1 操作パネルのディスプレイ右上に表示された給紙元と、ディスプレイ左下に表示された用紙サイズを確認します。

ヨウシカ゛アリマセン　フィータ゛
A 4

2 表示された給紙元に用紙をセットします。

3 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。

印刷が始まります。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

第 4 章　印刷するには

チェックした項目を印刷できます。

印刷開始

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

Windows からの印刷

印刷のしかた

Windows のアプリケーションソフトから印刷するときは、ファイルメニューの［印刷］で印刷します。

メモ

- プリンタドライバの詳しい使いかたについては、プリンタドライバのヘルプをご覧ください。（→ P.4-5）

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

「印刷」ウィンドウが表示されます。

2 本プリンタが選択されていることを確認し、［印刷範囲］で印刷するページ、［印刷部数］で印刷部数を設定して［OK］ボタンを押します。

印刷が始まります。

メモ

- 基本設定シートやページ設定シート、ページ加工シートでは、用紙の種類や給紙方法、印刷品質、色設定などを設定することができます。
- オプションカセット（カセット 2 またはカセット 3）を指定して印刷する場合は、あらかじめ［コントロールパネル］の［プリンタ］フォルダの本プリンタアイコンを選択し、［ファイル］メニューの［プロパティ］を選択してプロパティダイアログボックスを開きます。［デバイス設定］シートの［デバイス情報取得］ボタンを押して、オプションカセットを認識させてください。

印刷を中止するには

印刷を中止したいときは、次の方法があります。

● プリンタフォルダの本プリンタアイコン
（→ P.4-3）

Windows のスプール機能で印刷処理をしている間は、コンピュータ画面上で［プリンタ］フォルダの本プリンタアイコンを開いて、印刷ジョブを中止できます。

● GARO Status Monitor（→ P.4-4）

［プリンタ］フォルダの本プリンタアイコンやプリンタの操作パネルの［ジョブキャンセル］キーで中止できない場合は、コンピュータ画面上で GARO Status Monitor を開いて、印刷ジョブを削除します。

● 操作パネルの［ジョブキャンセル］キー
（→ P.4-4）

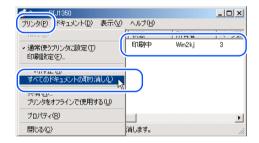
すでにコンピュータ側の印刷処理が終わっている場合は、プリンタの操作パネルの［ジョブキャンセル］キーで印刷ジョブを中止します。

● 操作パネルの［リセット］キー（→ P.4-5）

上記いずれの方法でも中止できない場合は、プリンタの操作パネルの［リセット］キーで印刷ジョブを中止します。

■ プリンタフォルダの本プリンタのアイコンで中止する

1 タスクバー右側のプリンタアイコン、または［プリンタ］フォルダの本プリンタのアイコンを開きます。

2 中止したいジョブを選択し、［プリンタ］メニューの［すべてのドキュメントの取り消し］を選択します。

印刷ジョブが中止されます。

■ GARO Status Monitor で中止する

1 タスクバー右側のGARO Status Monitorアイコン、または［スタート］メニューの［プログラム］－［GARO Status Monitor］－［GARO Status Monitor］を開きます。

2 中止したいジョブを選択し、［削除］ボタンを押します。

印刷ジョブが削除されます。

■ 操作パネルの［ジョブキャンセル］キーで中止する

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。

2 ［ジョブキャンセル］キーを押します。

操作パネルのディスプレイに「ジョブ　キャンセル」が表示され、処理中の印刷ジョブが削除されます。

オンライン状態に戻り、操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

■操作パネルの［リセット］キーで中止する

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。

2 「オフライン」が表示されたら［リセット］キーを押し、「ソフトリセット」が表示されたらもう一度［リセット］キーを 3 秒未満押します。

ソフトリセットを行うと、プリンタで受信済みの印刷ジョブや印刷中の印刷ジョブがすべて削除されます。「オフライン」が表示されたら、ソフトリセットの終了です。

3 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。

操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

プリンタドライバのヘルプの見かた

プリンタドライバの機能や各項目の説明は、ヘルプで見ることができます。

1 プリンタのプロパティを開き、［ヘルプ］ボタンを押します。

「ヘルプ」ウィンドウが表示されます。

メモ

● 「ヘルプ」ウィンドウの使いかたについては、各 OS のマニュアルをご覧ください。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

便利な印刷機能

印刷ダイアログで［プロパティ］ボタンを押すと、プリンタドライバの機能を設定することができます。本プリンタ用プリンタドライバにはさまざまな印刷機能があり、そのうちのいくつかをここでご紹介します。

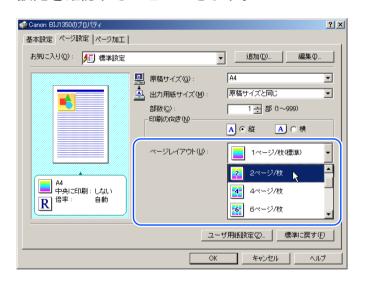
- 複数ページを 1 枚の用紙に印刷する（→ P.4-6）
- 用紙に合わせて拡大／縮小印刷する（→ P.4-7）
- スタンプを入れて印刷する（→ P.4-7）
- プリンタドライバの設定内容を登録する（→ P.4-8）
- 両面に印刷する（BIJ1350D）（→ P.4-9）

メモ

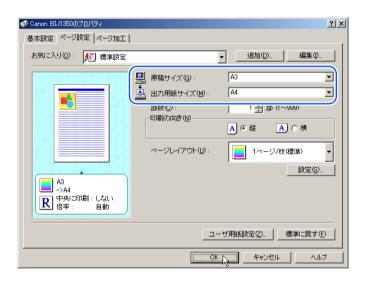
- 各機能の詳しい説明については、プリンタドライバのヘルプをご覧ください。

■複数ページを 1 枚の用紙に印刷する

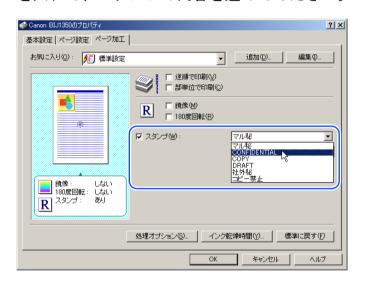
1 枚の用紙に 2 ～ 16 ページを縮小して印刷することができます。例えばページ数の多い書類を 2 ページ分ずつ印刷すれば、用紙は半分の枚数で済みます。

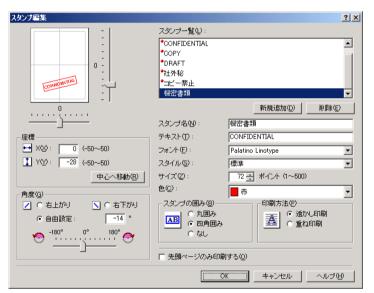
複数ページ印刷を行うときは、プリンタドライバの［ページ設定］シートを開き、［ページレイアウト］で 1 ページに入れるページ数を選択してください。ダイアログの左側に設定の概略イメージが表示されるので、印刷設定を確認することができます。

■用紙に合わせて拡大／縮小印刷する

A3 サイズなど大きなサイズで作られた書類を A4 サイズの用紙に印刷したいときは、自動的に用紙サイズに合わせて縮小印刷することができます。また逆に小さいサイズの書類を大きく拡大することも可能です。

自動拡大／縮小印刷を行うときは、プリンタドライバの［ページ設定］シートを開き、［原稿サイズ］で書類に設定された用紙サイズ、［出力用紙サイズ］で印刷に使う用紙サイズを選択してください。

■スタンプを入れて印刷する

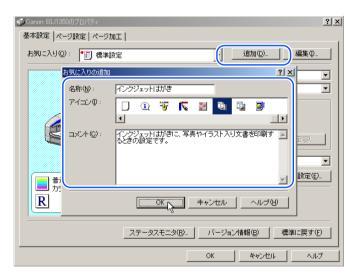
機密書類や社外秘書類は、いちいちスタンプを押さなくても、プリンタドライバのスタンプ機能でスタンプを入れて印刷することができます。もちろんカラープリンタですから、スタンプに色を付けることも可能です。

スタンプ印刷を行うときは、プリンタドライバの［ページ加工］シートを開き、［スタンプ］にチェックマークを入れて、スタンプの内容を選んでください。

スタンプ一覧に欲しい文字が無いときや、色を付けたいとき、透かし印刷のスタンプにしたいときは、[スタンプ編集] ボタンを押してください。

スタンプ一覧で近いものを選んで [新規追加] ボタンを押すと、設定がコピーされた新たなスタンプが追加されます。新しいスタンプは、スタンプ名や文字内容、フォントサイズ、色などを変更して登録することができます。[印刷方法] で「透かし印刷」を選択すると、透かし印刷のスタンプを登録することもできます。

登録したスタンプは、スタンプ一覧から選択して使えます。

■ プリンタドライバの設定内容を登録する

プリンタドライバ機能を使いこなすとさまざまな印刷が行えますが、毎回いろいろなシートを設定するのは面倒です。ハガキに定型文を印刷する設定とか、高品位用紙に写真を印刷する設定など、繰り返し使う設定は、お気に入りに登録すると便利です。

各シートやダイアログボックスで設定し終わったら、右上の [追加] ボタンを押してください。お気に入りの名称やコメントを入力し、わかりやすいアイコンを選択して [OK] ボタンを押すと、そのとき各シートで設定されている印刷部数とページ範囲以外の項目が登録されます。

登録した設定内容は、[お気に入り] メニューから簡単に使うことができます。

■ 両面に印刷する（BIJ1350D）

BIJ1350D では、用紙の両面に自動印刷することができます。ページの多い文書を両面に印刷すると、用紙は半分の枚数で済みます。

両面印刷は、下記のサイズおよび種類の用紙に印刷できます。

用紙サイズ：　A4, B5-JIS, レター
用紙種類：　普通紙

メモ

- 両面印刷時は、表面の上下余白（上端 3mm、下端 7mm）と、裏面の上下余白（上端 5mm、下端 5mm）が異なるため、表面の印刷位置が上に 2mm 上がります。両面とも同じ印刷位置に印刷したい場合は、プリンタドライバの「ページ設定」シートで［両面／製本印刷］の［設定］ボタンを押し、［用紙の表裏の印刷位置を合わせる］にチェックマークを付けて印刷してください。ただし、表面の下余白は 7mm のため、画像の下端 2mm が切れる場合があります。（→ P.7-3）

プリンタドライバの［ページ設定］シートを開き、［両面／製本印刷］で「両面印刷」を選択してください。ダイアログの左側に設定の概略イメージが表示されるので、印刷設定を確認することができます。

Macintosh からの印刷

Macintosh のアプリケーションソフトから印刷するときは、使用するプリンタを選択してから、ファイルメニューの［プリント］で印刷します。

メモ

- プリンタドライバや GARO Printmonitor の詳しい使用方法については、ヘルプをご覧ください。
（→ P.4-20）
- 本プリンタを一度選択すれば、印刷操作のたびに選択し直す必要はありません。ただし、他のプリンタを選択した場合は、印刷操作の前に再度本プリンタを選択し直してください。

プリンタの選択

■ MacOS 8.6/9.x の場合

Mac OS 8.6/9.x の場合は、セレクタでプリンタを選択します。プリンタの電源が入っていなかったり、ケーブルが外れていると、本プリンタがリストには表示されません。プリンタの状態を確認してから操作を行ってください。

1 アップルメニューの［セレクタ］を選択します。

2 左側のリストから［GARO Printer Driver］アイコンを選択し、［出力先の選択］で接続先（［USB］または［AppleTalk］）、右側のリストから接続した本プリンタを選択します。

ネットワーク接続の場合は、［AppleTalk］で［使用］が選択されていることを確認してください。

3 ［セレクタ］ウィンドウを閉じ、確認ウィンドウの［OK］ボタンを押します。

これで、プリンタの選択は完了です。

■ MacOS X の場合

Mac OS X の場合は、プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）でプリンタを選択します。プリンタの電源が入っていなかったり、ケーブルが外れていると、本プリンタがリストには表示されません。プリンタの状態を確認してから操作を行ってください。

メモ

- ここでは、Mac OS X v10.3 を例に説明しています。v10.2 以前では、アイコン名や画面が多少異なります。

1 Finder を選択し、［移動］メニューの［アプリケーション］を選択します。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

2 ［ユーティリティ］フォルダを開き、［プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）］を開きます。

3 プリンタリストに本プリンタ名が無い場合は、［追加（プリンタを追加）］アイコンを押します。

プリンタリストに本プリンタが表示された場合は、追加する必要はありません。プリントダイアログボックスの［プリンタ］で、本プリンタを選択すると、印刷できます。

メモ

● 本プリンタをデフォルトプリンタにしたいときは、プリンタリストで本プリンタ名を選択し、［デフォルトにする］アイコンを押してください。本プリンタ名が太字になり、本プリンタがデフォルトプリンタになります。

4 接続先メニューから本プリンタの接続先（［USB］、［AppleTalk］または Canon IP(GARO)）を選択し、リストに表示された本プリンタ名を選択して［追加］ボタンを押します。

プリンタリストに本プリンタ名が表示されます。

［Canon IP (GARO)］を選択すると、LPR 接続プリンタを追加することができます。［プリンタのアドレス］にプリンタの IP アドレスまたは DNS 名称を、［キュー名］に名称を入力し、［追加］ボタンをクリックします。

メモ

● 本プリンタ名がリストに表示されない場合は、ケーブルの接続状態や本プリンタおよびネットワーク機器の電源を確認してください。

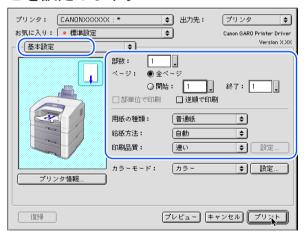
● 本プリンタをプリンタリストに追加すると、［プリントダイアログボックス］の［プリンタ］で選択することができます。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

印刷のしかた

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

「印刷」ウィンドウが表示されます。

2 ［プリンタ］で本プリンタが選択されていることを確認し、［基本設定］パネルで［ページ］、［部数］、［用紙の種類］、［給紙方法］、［印刷品質］などを設定します。

Mac OS X の場合は、［印刷部数と印刷ページ］パネルと［基本設定］パネルで設定してください。

3 ［プリント］ボタンを押します。

印刷が始まります。

メモ

- ［給紙方法］に装着したオプションカセットが表示されない場合は、［プリンタ情報］ボタンを押して、オプションカセットを認識させてください。

MacOS 8.6/9.x で印刷を中止するには

印刷を中止したいときは、次の方法があります。

●［コマンド］キー＋［.］キー（→ P.4-14）

Macintosh 画面上に印刷処理ダイアログが表示されている間は、Macintosh のキーボードで［コマンド］キーを押しながら［.］（ピリオド）キーを押して、印刷ジョブを中止できます。

●GARO Printmonitor（→ P.4-14）

Macintosh のキーボードやプリンタの操作パネルの［ジョブキャンセル］キーで中止できない場合は、Macintosh 画面上で GARO Printmonitor を開いて、印刷ジョブを削除します。

●操作パネルの［ジョブキャンセル］キー（→ P.4-16）

すでに Macintosh 側の印刷処理が終わっている場合は、プリンタの操作パネルの［ジョブキャンセル］キーで印刷ジョブを中止します。

●操作パネルの［リセット］キー（→ P.4-16）

上記いずれの方法でも中止できない場合は、プリンタの操作パネルの［リセット］キーで印刷ジョブを中止します。

■［コマンド］キー＋［.］キーで中止する

1 印刷処理ダイアログが表示されている間は、Macintosh のキーボードの［コマンド］キーを押しながら［.］（ピリオド）キーを押します。

印刷ジョブが中止されます。

■GARO Printmonitor で中止する

1 ハードディスクにインストールされた［GARO Printer エクストラ］フォルダ内の［GARO Printmonitor］アイコンを開きます。

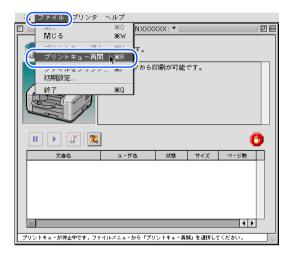
トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

2 中止したいジョブを選択し、［印刷停止］ボタンを押します。

プリントキュー（印刷処理）が停止し、状態が［送信中］から［送信待ち］に変わります。プリントキュー停止中は、右側に赤いマークが表示されます。

3 中止したいジョブを選択した状態で、もう一度［印刷停止］ボタンを押します。

ジョブが削除されます。

4 ［ファイル］メニューの［プリントキュー再開］を選択します。

次の印刷ができる状態になります。

メモ

● 印刷中止の操作を行ったときは、必ず［プリントキュー再開］を選択してください。プリントキュー停止状態（赤いマークの表示されている状態）では、印刷することができません

■操作パネルの［ジョブキャンセル］キーで中止する

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。

2 ［ジョブキャンセル］キーを押します。

操作パネルのディスプレイに「ジョブ　キャンセル」が表示され、処理中の印刷ジョブが削除されます。

オンライン状態に戻り、操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

■操作パネルの［リセット］キーで中止する

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。

2 「オフライン」が表示されたら［リセット］キーを押し、「ソフトリセット」が表示されたらもう一度［リセット］キーを 3 秒未満押します。

ソフトリセットを行うと、プリンタで受信済みの印刷ジョブや印刷中の印刷ジョブがすべて削除されます。「オフライン」が表示されたら、ソフトリセットの終了です。

3 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。

操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

MacOS X で印刷を中止するには

印刷を中止したいときは、次の方法があります。

● プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）（→ P.4-17）

Mac OS のスプール機能で印刷処理をしている間は、Macintosh 画面上で［プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター)］の本プリンタを開いて、印刷ジョブを中止できます。

● GARO Printmonitor（→ P.4-18）

プリンタの操作パネルの［ジョブキャンセル］キーで中止できない場合は、Macintosh 画面上で GARO Printmonitor を開いて、印刷ジョブを削除します。

● 操作パネルの［ジョブキャンセル］キー（→ P.4-19）

すでに Macintosh 側の印刷処理が終わっている場合は、プリンタの操作パネルの［ジョブキャンセル］キーで印刷ジョブを中止します。

● 操作パネルの［リセット］キー（→ P.4-19）

上記いずれの方法でも中止できない場合は、プリンタの操作パネルの［リセット］キーで印刷ジョブを中止します。

メモ

- ここでは、Mac OS X v10.3 を例に説明しています。v10.2 以前ではアイコン名や画面が多少異なります。

■ プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）で中止する

1 Finder を選択し、［移動］メニューの［アプリケーション］を選択します。

2 ［ユーティリティ］フォルダを開き、［プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター)］を開きます。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

3 ［プリンタリスト］の本プリンタを選択し、［プリンタ］メニューの［ジョブを表示］を選択します。

本プリンタのキューリストが表示されます。

4 中止したいジョブを選択し、［ジョブ］メニューの［ジョブを削除］を選択します。

処理中の印刷ジョブが削除されます。

■ GARO Printmonitor で中止する

1 ［プリンタ設定ユーティリティ］（［プリントセンター］）を開き、［プリンタリスト］の本プリンタを選択し、［ユーティリティ（設定）］ボタンを押します。

プリンタ内で処理中の印刷ジョブが削除されます。

2 中止したいジョブを選択し、［削除］ボタンを押します。

ジョブが削除されます。

■操作パネルの［ジョブキャンセル］キーで中止する

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。

2 ［ジョブキャンセル］キーを押します。

操作パネルのディスプレイに「ジョブ　キャンセル」が表示され、処理中の印刷ジョブが削除されます。

オンライン状態に戻り、操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

■操作パネルの［リセット］キーで中止する

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。

2 「オフライン」が表示されたら［リセット］キーを押し、「ソフトリセット」が表示されたらもう一度［リセット］キーを 3 秒未満押します。

ソフトリセットを行うと、プリンタで受信済みの印刷ジョブや印刷中の印刷ジョブがすべて削除されます。「オフライン」が表示されたら、ソフトリセットの終了です。

3 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。

操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

プリンタドライバのヘルプの見かた

プリンタドライバの機能や各項目の説明は、ヘルプで見ることができます。

1 アプリケーションソフトのファイルメニューで、［プリント］を選択してプリンタダイアログボックスを開き、左下の［？］ボタンをクリックしてください。

便利な印刷機能

本プリンタ用プリンタドライバには、さまざまな印刷機能があり、そのうちのいくつかをここでご紹介します。

- 複数ページを 1 枚の用紙に印刷する（→ P.4-21）
- 用紙に合わせて拡大／縮小印刷する（→ P.4-22）
- スタンプを入れて印刷する（→ P.4-23）
- プリンタドライバの設定内容を登録する（→ P.4-24）
- 両面に印刷する（BIJ1350D）（→ P.4-25）

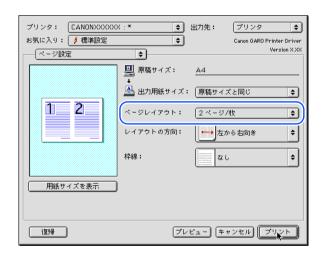
メモ

- 各機能の詳しい説明については、プリンタドライバのヘルプをご覧ください。

■複数ページを 1 枚の用紙に印刷する

1 枚の用紙に 2 ～ 16 ページを縮小して印刷することができます。例えばページ数の多い書類を 2 ページ分ずつ印刷すれば、用紙は半分の枚数で済みます。

●Mac OS 8.6/9.x の場合

プリンタドライバの［ページ設定］パネルを開き、［ページレイアウト］で 1 ページに入れるページ数を選択してください。ダイアログの左側に設定の概略イメージが表示されるので、印刷設定を確認することができます。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

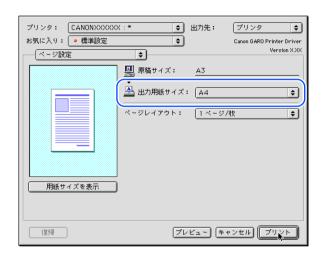
●Mac OS X の場合

プリンタドライバの［レイアウト］パネルを開き、［ページ数 / 枚］で 1 ページに入れるページ数を選択してください。ダイアログの左側に設定の概略イメージが表示されるので、印刷設定を確認することができます。

■用紙に合わせて拡大／縮小印刷する

A3 サイズなど大きなサイズで作られた書類を A4 サイズの用紙に印刷したいときは、自動的に用紙サイズに合わせて縮小印刷することができます。また逆に小さいサイズの書類を大きく拡大することも可能です。

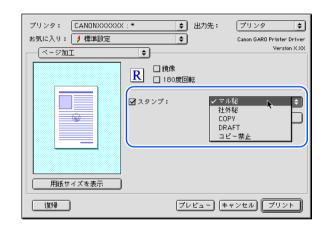
自動拡大／縮小印刷を行うときは、プリンタドライバの［ページ設定］パネルを開き、［出力用紙サイズ］で印刷に使う用紙サイズを選択してください。

メモ

● この機能は、Mac OS 8.6/9.x 用プリンタのみの機能です。Mac OS X 用プリンタドライバでは使用できません。

トップ
第 1 章
プリンタと操作パネルについて
第 2 章
ネットワーク環境で使用するには
第 3 章
用紙をセットするには
第 4 章
印刷するには
第 5 章
メンテナンスについて
第 6 章
困ったときは
第 7 章
両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

■スタンプを入れて印刷する

機密書類や社外秘書類はいちいちスタンプを押さなくても、プリンタドライバのスタンプ機能でスタンプを入れて印刷することができます。もちろんカラープリンタですから、スタンプに色を付けることも可能です。

スタンプ印刷を行うときは、プリンタドライバの［ページ加工］パネルを開き、［スタンプ］にチェックマークを入れて、スタンプの内容を選んでください。

スタンプ一覧に欲しい文字が無いときや、色を付けたいとき、透かし印刷のスタンプにしたいときは、［スタンプ編集］ボタンを押してください。

スタンプ一覧で近いものを選んで［新規追加］ボタンを押して、スタンプ名とテキストを入力すると、新しいスタンプが追加されます。新しいスタンプは、フォントサイズや色、位置などを変更して登録することができます。［印刷方法］で「透かし印刷」を選択すると、透かし印刷のスタンプを登録することもできます。

登録したスタンプは、スタンプ一覧から選択して使えます。

メモ

- この機能は、Mac OS 8.6/9.x 用プリンタのみの機能です。Mac OS X 用プリンタドライバでは使用できません。

■ プリンタドライバの設定内容を登録する

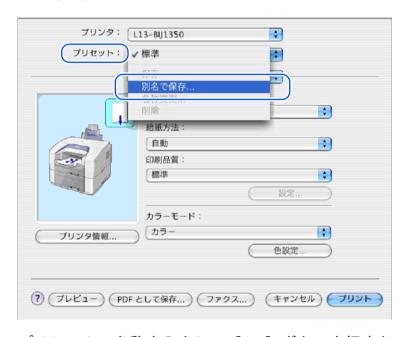
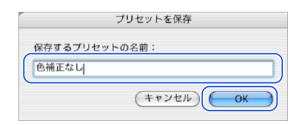
プリンタドライバ機能を使いこなすとさまざまな印刷が行えますが、毎回いろいろなパネルを設定するのは面倒です。ハガキに定型文を印刷する設定とか、高品位用紙に写真を印刷する設定など、繰り返し使う設定は、お気に入り（Mac OS X ではプリセット）に登録すると便利です。

●Mac OS 8.6/9.x の場合

各パネルやダイアログボックスで設定し終わったら、［お気に入り］ポップアップメニューから［お気に入りの追加］を選択してください。お気に入りの名称やコメントを入力して［OK］ボタンを押すと、そのとき各パネルで設定されている項目（印刷部数とページ範囲を除く）が登録されます。

登録した設定内容は、［お気に入り］メニューから簡単に使うことができます。

●Mac OS X の場合

各パネルやダイアログボックスで設定し終わったら、［プリセット］メニューから［別名で保存］を選択してください。

プリセットの名称を入力して［OK］ボタンを押すと、そのとき各パネルで設定されている項目（印刷部数とページ範囲を除く）が登録されます。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

■両面に印刷する（BIJ1350D）

BIJ1350D では、用紙の両面に自動印刷することができます。ページの多い文書を両面に印刷すると、用紙は半分の枚数で済みます。

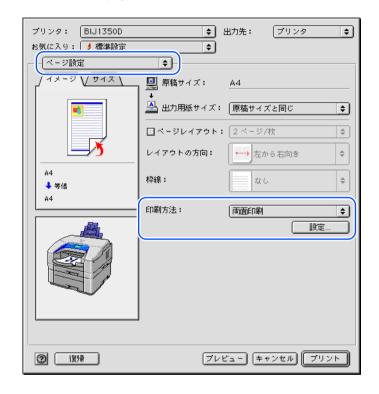
両面印刷は、下記のサイズおよび種類の用紙に印刷できます。

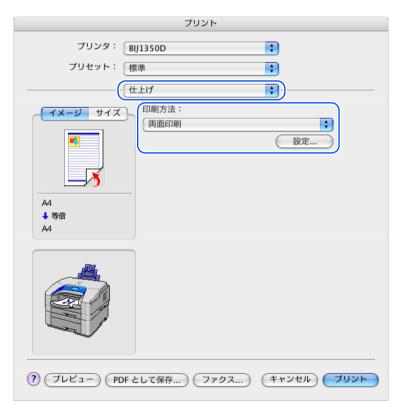
用紙サイズ：　A4, B5-JIS, レター
用紙種類：　普通紙

メモ

- 両面印刷時は、表面の上下余白（上端 3mm、下端 7mm）と、裏面の上下余白（上端 5mm、下端 5mm）が異なるため、表面の印刷位置が上に 2mm 上がります。両面とも同じ印刷位置に印刷したい場合は、プリンタドライバの「ページ設定」パネル（Mac OS X では［仕上げ］パネル）で［印刷方法］の［設定］ボタンを押し、［両面印刷時に表裏の上マージンを同じにする］にチェックマークを付けて印刷してください。ただし、表面の下余白は 7mm のため、画像の下端 2mm が切れる場合があります。（→ P.7-3）

●Mac OS 8.6/9.x の場合

プリンタドライバの［ページ設定］パネルを開き、［印刷方法］で「両面印刷」を選択してください。プリントダイアログの左側のプレビューで印刷設定を確認することができます。

●Mac OS X の場合

プリンタドライバの［仕上げ］パネルを開き、［印刷方法］で「両面印刷」を選択してください。プリントダイアログの左側のプレビューで印刷設定を確認することができます。

Font Gallery と Font Composer について

Font Gallery

Font Gallery には、平成ゴシック体、丸ゴシック体などの和文書体や、多数の欧文書体が納められています。欧文書体には、ユーロフォントも含まれていますので、アクセント記号や特殊な記号を表現することもできます。Font Gallery は付属の User Software CD-ROM に Windows 用と Macintosh 用が収録されています。Font Gallery のインストール方法や詳細については、Windows の場合はインストーラ画面で［インストールガイドを読む］ボタンを押すと表示される取扱説明書をご覧ください。Macintosh の場合は、付属 User Software CD-ROM に収録されている「FontGallery 取扱説明」をご覧ください。

メモ

- Font Gallery のユーザーズガイドは、付属の User Software CD-ROM に PDF ファイルとして収録されています。詳細については、次のファイルをご覧ください。
  - Windows の場合
    <CD-ROM ドライブ名>:￥Fgallery ￥Manual ￥Font ￥FGMANUAL.pdf
  - Macintosh の場合
    <CD-ROM ドライブ名 >:Fgallery :FontGallery 取扱説明
- フォントをインストールするには、多少時間がかかります。1 書体につき 10 秒前後かかりますので、あらかじめご了承ください。
- 欧文書体は、英語版 GARO プリンタドライバでもご利用いただけます。

Font Composer

Font Composer は、簡単な操作で Font Gallery 和文書体のかな書体（ひらがな、カタカナ、記号文字等）と、他のかな書体を組み替えることができるユーティリティソフトです。和文書体のかな部分を組み替えることで、より豊かな文章表現が可能になります。Font Composer は付属の User Software CD-ROM に Windows 用のみ収録されています。Font Composer のインストール方法や詳細については、インストーラ画面で［インストールガイドを読む］ボタンを押すと表示される取扱説明書をご覧ください。

メモ

- Font Composer のユーザーズガイドは、付属の User Software CD-ROM にテキストファイルとして収録されています。詳細については、次のファイルをご覧ください。
- <CD-ROM ドライブ名 >:￥Fgallery ￥Manual ￥Composer ￥Fcmanual.pdf
- Font Composer では、基本書体とかな書体の組み合わせや、削除のため約 10 ～ 20MB のハードディスク空き容量が必要となる場合があります。Font Composer を起動する際に空き容量不足のメッセージが表示された場合には、ハードディスクの空き容量を確保してください。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

第５章　メンテナンスについて

チェックした項目を印刷できます。

印刷開始

トップ

第１章 プリンタと操作パネルについて

第２章 ネットワーク環境で使用するには

第３章 用紙をセットするには

第４章 印刷するには

第５章 メンテナンスについて

第６章 困ったときは

第７章 両面印刷について（BIJ1350D）

総目次

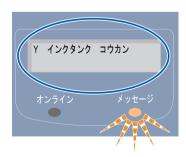
索引

インクタンクの交換

インクタンクの残量が少なくなると、操作パネルのディスプレイに次のメッセージが表示され、インクタンクの交換時期を知らせます。

●「Y/M/C/Bk　インク　チェック」のメッセージが表示されたとき

このメッセージは、もうすぐインクが無くなることを予告しています。インク残量の少ない色については新しいインクタンクをご用意ください。印刷は継続されます。

●「Y/M/C/Bk　インクタンク コウカン」のメッセージが表示されたとき

このメッセージが表示されたときは、インクタンクを交換するまで、印刷ができなくなります。該当する色のインクタンクを新しいものと交換してください。

メモ

● 交換用インクタンクは、以下のものが用意されています。

- イエローインクタンク　BCI-1201Y
- マゼンタインクタンク　BCI-1201M
- シアンインクタンク　BCI-1201C
- ブラックインクタンク　BCI-1201Bk

● インク残量検知機能をオフにした場合は、インクタンクの残量が少なくなっても GARO Status Monitor や操作パネルのディスプレイにメッセージは表示されません。（→ P.5-6）

取り扱い上の注意

インクタンクを取り扱うときは、次のことに注意してください。

注意

- 安全のため、インクタンクは子供の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。

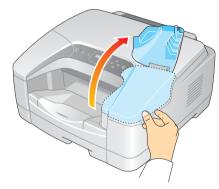
重要

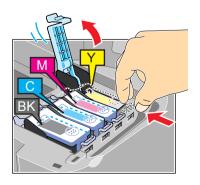
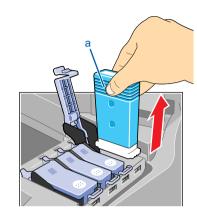
- インクタンクを落としたり不用意に振ったりしないでください。インクが漏れて周辺汚損の原因になります。
- 取り外したインクタンクの供給口には、インクが付着していることがあるので、取り扱いには十分ご注意ください。インクが衣服などに付くと落ちないことがあります。
- インクタンクは取り付ける直前まで開封しないでください。また、開封したインクタンクは、すみやかに取り付けてください。開封したまま放置すると、印刷品質低下の原因になることがあります。
- インクタンクは、開封後半年以内に使い切ることをお勧めします。時間の経過したインクタンクは、印刷品質が低下することがあります。
- インクタンクを取り外した状態で長時間（1ヵ月以上）放置しないでください。インクがつまり、印刷不良の原因になることがあります。

交換手順

インクタンクは次の手順で交換します。いずれのタンクも同様の手順で交換することができます。

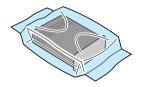
1 印刷中やヘッドクリーニング中など、プリンタ動作中でないことを確認します。

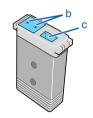
2 右カバーを開きます。

右カバーを開くと、操作パネルのディスプレイに「インクタンク　コウカンカノウ」と表示されます。

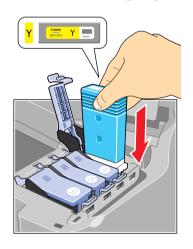
3 交換する色のインクタンクレバーを押し上げて、インクタンクカバーを開きます。

4 つまみ部（a）を持って空のインクタンクを取り出します。

インクタンクを取り出すと、操作パネルのディスプレイに「インクタンク　セットカノウ」と表示されます。

重要

● 取り出したインクタンクは、ビニール袋に入れて口を閉じてください。

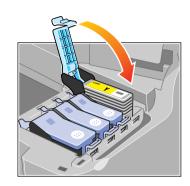
5 新しいインクタンクを袋から取り出します。

重要

● インク供給部（b）や端子部（c）には、絶対に触れないでください。印刷不良や周辺汚損の原因となります。下の図は、挿入面を上にして表示しています。

6 インク供給部を下側、ラベルを図の向きにしてインクタンクをホルダへ差し込みます。

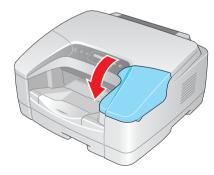
ブラックインクタンクの場合は、左右に数回振ってからホルダへ差し込んでください。

重要

● インクタンクの色や向きが違う場合は、インクタンクを入れることができません。インクタンクを確認し、差し込み直してください。

7 インクタンクカバーを閉じます。

カチッと音がしてロックするまで押してください。

インクタンクカバーを閉じると、操作パネルのディスプレイに「カバーヲ　シメテクダサイ／ミギカバー」と表示されます。

8 他の色も交換するときは、手順 3 ～手順 7 を繰り返します。

9 交換し終わったら、右カバーを閉じます。

オンラインランプが点灯し、印刷できる状態になります。

メモ

- いずれかのインクタンクが取り付けられていない状態では、操作パネルのディスプレイに「Y/M/C/Bk　インクタンク　ナシ」が表示されます。右カバーを開き、すべての色のインクタンクを取り付けてください。

指定外インク使用時の注意

本プリンタ指定のインクタンクは、印刷中のインク切れやプリントヘッドの損傷を防止するためのインク残量検知機能を持っています。

インクを補充したインクタンクを使用すると、インク残量検知が正常に機能しなくなりインク切れで印刷動作が停止します。これらを使用する場合はインク残量検知機能をオフにする必要があります。

注意

- インク残量検知機能をオフにして印刷した場合、本プリンタ（とくにプリントヘッド）に損傷またはその他の異常を生じさせるおそれがあります。インク残量検知機能をオフにした状態での印刷が原因で生じた障害または損害につきましては、キヤノンは責任を負いません。
- いったんインク残量検知機能をオフにすると、そのインクタンクの残量検知機能を回復させることはできません。残量表示を回復するには、本プリンタ指定の新しいインクタンクに交換してください。
- 同一のインクタンクを何度も抜き差しすると、インクタンクと本プリンタとの接合部に不具合が生じ、インクタンクからインクが漏れてプリンタに損傷を与える場合があります。

■インク残量検知機能をオフにするには

1 ［オンライン］キーを押し、オフラインにします。

2 ［セットアップ］キーを押します。

3 ［>］キーで「カクチョウ　キノウ」を選択し、［V］キーを押します。

4 ［>］キーで「インクザンリョウケンチ　オフ」を選択し、［V］キーを押します。

5 ［>］キーでインク残量検知をオフにするインクタンクを選択し、［V］キーを押します。

6 「ジッコウ　シマスカ？」と表示されたら、［実行］キーを押します。

選択したインクタンクのインク残量検知機能がオフになります。

メモ

- 上記の操作を途中で止める場合は、［オンライン］キーを押してください。

■印刷を実行するには

インク残量検知機能をオフにした後は、コンピュータから印刷を実行するたびにプリンタの操作パネルに「インクザンリョウ　フメイ」と表示され、プリンタはオフラインになります。プリンタの操作パネルで［オンライン］キーを押して印刷を続行してください。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

プリンタの清掃

印刷品質の保持やトラブル防止のために、プリンタを定期的に清掃してください。

清掃するときは、次の注意を守って行ってください。

⚠警告

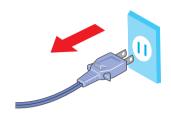
- 清掃のときは、水で湿した布を使用してください。アルコール・ベンジン・シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると火災や感電の原因になります。

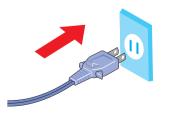
⚠注意

- 清掃のときは、プリンタの電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源がオンになると、作動した内部の部品に触れて、けがの原因になることがあります。

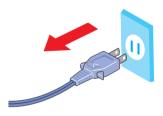
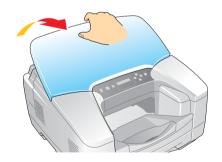
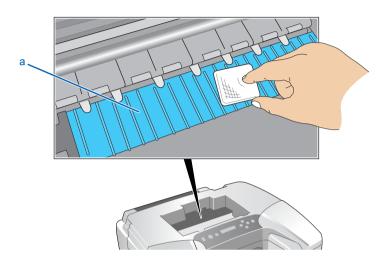
外装の清掃

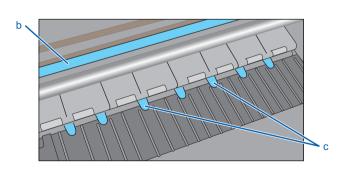
1 ［電源］キーを押してプリンタの電源をオフにします。

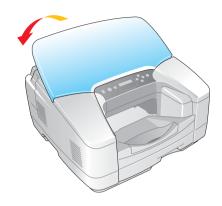
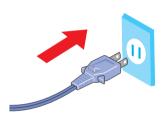
2 コンセントから電源コードを抜きます。

3 水を含ませ堅くしぼった布で、プリンタの外装やフィーダ部、排紙トレイ部、電源コードのプラグ部の汚れや紙粉を拭き取った後、乾いた布で乾拭きします。

4 コンセントに電源コードを接続します。

上カバー内の清掃

1 ［電源］キーを押してプリンタの電源をオフにします。

2 コンセントから電源コードを抜きます。

3 上カバーを取り外します。

4 水を含ませ堅くしぼった布で、プラテン（a）上の汚れや紙粉を拭き取った後、乾いた布で乾拭きします。

重要

- エンコーダスケール（b）は印刷するための重要な精密部品です。絶対に手を触れないでください。

- 透明フィルム（c）を折り曲げないように注意してください。また、装置内の他の部品にも手を触れないように注意してください。

5 上カバーを取り付けます。

6 コンセントに電源コードを接続します。

プリントヘッドのクリーニング

ノズルがつまっているときは、ヘッドクリーニングを行うことで回復できることがあります。
ヘッドクリーニングは、インクを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

ヘッドクリーニングの種類

ヘッドクリーニングには 3 つの方法があります。

■ ヘッドクリーニング A

印刷がかすれた場合や、ヘッド部にゴミなどが付いた場合に行います。インクの消費量が一番少ないクリーニング方法です。ヘッドクリーニング A には最短 1 分かかります。

■ ヘッドクリーニング B

インクがまったく出ない場合や、ヘッドクリーニング A を行っても改善されない場合に行います。ヘッドクリーニング B には最短 1 分 50 秒かかります。

■ インク充填

プリンタを長期間使わなかった場合や、ヘッドクリーニング B を行っても改善されない場合に行います。インクの消費量が一番多いクリーニング方法です。インク充填には最短 2 分 50 秒かかります。

メモ

- ヘッドクリーニング B またはインク充填を行うとき、インク残量が少ないと十分にクリーニングされないことがあります。インク残量が 40%以上であることを確認し、ヘッドクリーニング B またはインク充填を行ってください。インク残量が少ない場合は、新しいインクタンクに交換してからヘッドクリーニングを行ってください。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

ヘッドクリーニングの手順

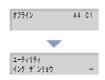
次の手順でヘッドクリーニングの A から順に行い、その都度ノズルチェックプリントでクリーニング結果を確認してください。

- まず「ヘッド　クリーニング A」を行う。
- ヘッドクリーニング A を数回行っても良くならない場合は、「ヘッド　クリーニング B」を行う。
- クリーニング B を数回行っても改善されない場合は「インク　ジュウテン」を行う。

重要

- ヘッドクリーニング中は、絶対にインクタンクを取り出さないでください。印刷品質低下や故障の原因になります。

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。

操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

2 ［ユーティリティ］キーを押します。

ユーティリティメニュー項目が表示されます。

3 ［<］、［>］キーでヘッドクリーニング方法を選択し、［実行］キーを押します。

```
ユーティリティ
ヘッド゛　クリーニング゛ A　→
```

操作パネルのディスプレイに「ヘッド　クリーニング A ／インクタンクヲ　ハズサナイ」が表示され、ヘッドクリーニングが始まります。

```
ヘッド゛　クリーニング゛ A
インクタンクヲ　ハズ゛サナイ
```

終わると、操作パネルのディスプレイに「オフライン」が表示されます。

4 ノズルチェックパターンを印刷して、印刷が改善されているかどうかを確認します。（→「印刷状態を確認する」P.5-12）

5 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。

操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

印刷状態を確認する

印刷がかすれたり、白いすじが入るときは、ノズルチェックプリントを印刷して、各ノズルがつまっていないかを確認します。印刷をする前に A4 サイズの用紙をカセット 1 にセットしてください。

重要

- A4サイズの用紙をカセット1に必ずセットしてください。強制的にカセット 1 から給紙され、パターンが印刷されます。A4 サイズより小さい用紙をセットすると、プリンタや用紙汚損の原因になります。
- BIJ1350/BIJ1350D の場合は、プリンタの操作パネルでカセット 1 の用紙サイズを「A4」に設定してください。A4 より小さいサイズが設定されていると正しく印刷されません。（→ P.3-10）

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。

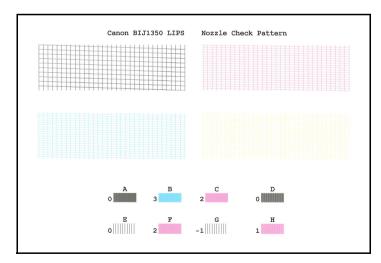
操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

2 ［ユーティリティ］キーを押します。

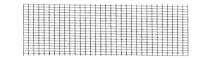
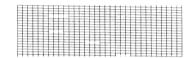
ユーティリティメニュー項目が表示されます。

3 ［<］、［>］キーで「ノズルチェック　プリント」を選択し、［実行］キーを押します。

ユーティリティ
ノズ゛ルチェック　プ゜リント　→

ノズルチェックパターンが印刷されます。各色の縦線や横線に欠けがなければ、正常です。

ノズルチェックパターン

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

● プリントヘッドが正常な場合の例

● プリントヘッドに異常がある場合の例

線が欠けている場合は、次の操作を行って再度確認してください。

- プリントヘッドのクリーニングを実行する。
  （→ P.5-11）

4 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。

操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

プリントヘッドの調整

印刷した縦線が歪む場合や、色ずれが起きた場合は、プリントヘッド位置調整パターンを印刷し、プリントヘッドの位置調整を行ってください。印刷をする前に A4 サイズの用紙をカセット 1 にセットしてください。
プリントヘッドの位置調整は、次の手順で行います。

重要

- A4 サイズの用紙をカセット 1 に必ずセットしてください。強制的にカセット 1 から給紙され、パターンが印刷されます。A4 サイズより小さい用紙をセットすると、プリンタや用紙汚損の原因になります。

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。

操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

2 ［ユーティリティ］キーを押します。

ユーティリティメニュー項目が表示されます。

3 ［<］、［>］キーで「インジ　チョウセイ」を選択し、［V］キーを押します。

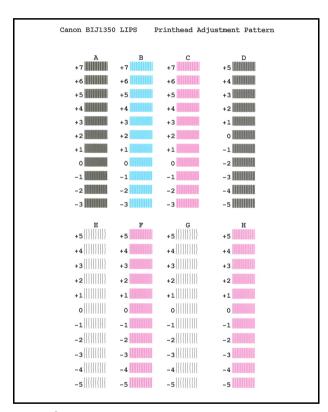
```
ユーティリティ
インジ゛　チョウセイ　　　→
```

4 ［<］、［>］キーで「ヘッド　チョウセイ」を選択し、［V］キーを押します。

```
インジ゛　チョウセイ
ヘット゛　チョウセイ　　　→
```

5 ［<］、［>］キーで「パターン　インサツ」を選択し、［実行］キーを押します。

```
ヘッド゛ チョウセイ
パ゜ターン インサツ        →
```

プリントヘッド位置調整パターンが印刷されます。

プリントヘッド位置調整パターン

6 「チョウセイチ　セッテイ A」を選択し、［V］キーを押します。

```
ヘッド゛ チョウセイ
チョウセイチ セッテイ A    →
```

7 プリントヘッド位置調整パターンの A を見て最も縦すじの目立たない番号を選び、［<］、［>］キーで番号を選択して、［実行］キーを押します。

```
チョウセイチ セッテイ A
2                      →
```

設定値の左に「＝」が表示され、調整値 A が設定されます。

● パターン A、B、C、D、F、H の場合

縦すじが目立つ例　　　縦すじの目立たない例

+5　　　+2

● パターン E、G の場合

位置がずれている例　　　位置が合っている例

+4　　　-1

8 プリントヘッド位置調整パターンの B ～ H についても手順 6 ～手順 7 の操作を繰り返し、調整値を設定します。

9 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。

操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

スジ入り画像の調整

白すじや色の濃いすじが入る場合は、用紙別送り調整パターンを印刷して、次の手順で用紙別送り調整を行ってください。印刷をする前に、白すじや濃いすじがみられた種類の A4 サイズの用紙をフィーダ にセットしてください。

重要

- A4 サイズより小さい用紙をセットすると、プリンタや用紙汚損の原因になります。

1 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。

操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

2 ［ユーティリティ］キーを押します。

ユーティリティメニュー項目が表示されます。

3 ［<］、［>］キーで「インジ　チョウセイ」を選択し、［V］キーを押します。

ユーティリティ
インジ゛　チョウセイ →

4 ［<］、［>］キーで「ヨウシベツ　オクリチョウセイ」を選択し、［V］キーを押します。

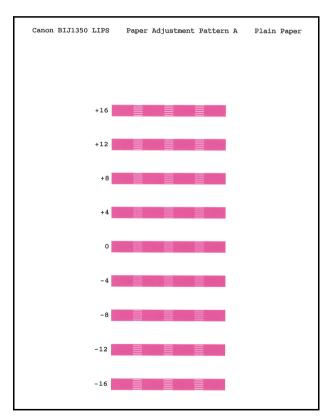
インジ゛　チョウセイ
ヨウシヘ゛ツ　オクリチョウセイ →

5 ［<］、［>］キーで用紙の種類を選択し、［V］キーを押します。

ヨウシヘ゛ツ　オクリチョウセイ
フツウシ →

6 [<]、[>] キーで「パターン　インサツ　A」を選択し、[実行] キーを押します。

フツウシ
パ゜ターン　インサツ　A　　→

操作パネルのディスプレイのメッセージに従い、送り調整をしたい用紙をフィーダにセットし、[実行] キーを押すと、用紙別送り調整パターン A が印刷されます。

用紙別送り調整パターン A

7 「チョウセイチ　セッテイ」を選択し、[V] キーを押します。

フツウシ
チョウセイチ　セッテイ　　→

8 用紙別送り調整パターンを見て最もすじが目立たない番号を選び、[<]、[>] キーで番号を選択して、[V] キーを押します。

チョウセイチ　セッテイ
1　　→

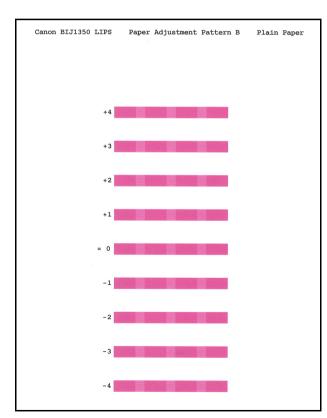
設定値の左に「＝」が表示され、調整値が設定されます。

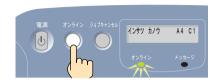
横すじが目立つ例

横すじが目立たない例

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

メモ

- より高画質の印刷をしたい場合は、「パターン　インサツ　A」を行ったあと、「パターン　インサツ　B」を行ってください。「パターン　インサツ　B」を行うときは、手順 2 ～手順 8 を繰り返します。ただし、手順 6 で「パターン　インサツ　B」を選択して印刷します。そして、再度「チョウセイチ　セッテイ」で調整値を設定してください。

用紙別送り調整パターン B

9 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。

操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

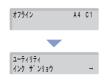
メモ

- 用紙種類でハガキまたはIJカンセイハガキを選択した場合は、パターン印刷することはできません。
- 調整後も白すじが出る場合は、設定した調整値より 1 つ大きい数値を再設定してください。また、調整後も濃いすじが出る場合は、設定した調整値より 1 つ小さい数値を再設定してください。

色味の調整

全体的に赤みが強かったり、グラデーションがきれいに印刷されないなど、思ったような色で印刷されない場合は、次の手順で調整してください。このときあらかじめ必ず、フィーダにハガキサイズ以上で色味を調整したい用紙タイプの用紙をセットしてください。

1 [オンライン] キーを押して、オンラインランプを消します。

操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

2 [ユーティリティ] キーを押します。

ユーティリティメニュー項目が表示されます。

3 [<]、[>] キーで「インジ　チョウセイ」を選択し、[V] キーを押します。

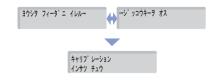
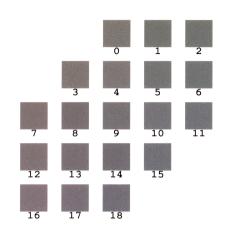
ユーティリティ インジ゛　チョウセイ　→

4 [<]、[>] キーで「キャリブレーション」を選択し、[V] キーを押します。

インジ゛　チョウセイ キャリブ゛レーション　→

5 [<]、[>] キーで「パターン　インサツ」を選択し、[V] キーを押します。

キャリブ゛レーション パ゜ターン　インサツ　→

6 フィーダにハガキサイズ以上の用紙をセットし、[実行] キーを押します。

キャリブレーションパターンが印刷されます。

7 「チョウセイチ　セッテイ」が表示された状態で、［V］キーを押します。

キャリブ゛レーション チョウセイチ　セッテイ　　　→

8 キャリブレーションパターンから最も色味がグレー色に見える番号を選び、［<］、［>］キーで番号を選択して、［実行］キーを押します。

チョウセイチ　セッテイ 9　　　→

設定値の左に「＝」が表示され、調整値が設定されます。

チョウセイチ　セッテイ ＝12　　　→

9 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。

操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

給紙ローラのクリーニング

給紙不良になる場合は、給紙ローラのクリーニングを実行することで、回復することがあります。給紙ローラのクリーニングは、給紙元によって操作が異なります。

フィーダの場合

1 [オンライン] キーを押して、オンラインランプを消します。

操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

2 [ユーティリティ] キーを押します。

ユーティリティメニュー項目が表示されます。

3 [<]、[>] キーで「ローラークリーニング」を選択し、[V] キーを押します。

ユーティリティ
ローラークリーニング゛ →

4 [<]、[>] キーで「フィーダ」を選択し、[V] キーを押します。

ローラークリーニング゛
フィーダ゛ →

5 フィーダの用紙を全て取り除いてから、[実行] キーを押します。

操作パネルのディスプレイに「シバラクオマチクダサイ」と表示され、クリーニングが行われます。

重要

- 必ずフィーダの用紙を取り除いてください。用紙がセットされている場合は、ローラのクリーニングは行われません。

6 終わったら [オンライン] キーを押して、オンラインランプを点灯します。

操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

カセットの場合

カセットの給紙ローラをクリーニングする場合は、A4 サイズの普通紙を 1 枚ご用意ください。

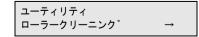
1 給紙ローラのクリーニングを行うカセットに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

2 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。

操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

3 ［ユーティリティ］キーを押します。

ユーティリティメニュー項目が表示されます。

4 ［<］、［>］キーで「ローラークリーニング」を選択し、［V］キーを押します。

5 ［<］、［>］キーでクリーニングを行うカセットを選択し、［実行］キーを押します。

ローラークリーニング
カセット 1 →

操作パネルのディスプレイに「シバラクオマチクダサイ」と表示され、クリーニングが行われます。

6 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。

操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

自動両面印刷ユニットの場合（BIJ1350D）

自動両面印刷ユニットのローラをクリーニングする場合は、両面印刷で使用する対象用紙サイズを選択してから、クリーニングを実行します。対象用紙サイズの普通紙を 1 枚ご用意ください。対象用紙サイズの初期値は、A4 サイズに設定されています。

1 カセット 1 に対象用紙サイズ（または A4 サイズ）の普通紙を 1 枚セットします。

2 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを消します。

操作パネルのディスプレイに「オフライン」と表示され、操作パネルで設定できる状態になります。

3 ［ユーティリティ］キーを押します。

ユーティリティメニュー項目が表示されます。

4 ［<］、［>］キーで「ローラークリーニング」を選択し、［V］キーを押します。

```
ユーティリティ
ローラークリーニング        →
```

5 ［<］、［>］キーで「リョウメン　ユニット」を選択し、［V］キーを押します。

```
ローラークリーニング
リョウメン　ユニット        →
```

6 ［<］、［>］キーで「タイショウヨウシサイズ」を選択し、［V］キーを押します。

```
リョウメン　ユニット
タイショウヨウシサイズ      →
```

7 ［<］、［>］キーで用紙サイズを選択し、［実行］キーを押します。

```
タイショウヨウシサイズ
 A 4                        →
```

8 ［<］、［>］キーで「クリーニング」を選択し、［実行］キーを押します。

```
リョウメン　ユニット
クリーニング                →
```

操作パネルのディスプレイに「シバラクオマチクダサイ」と表示され、クリーニングが行われます。

9 終わったら［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。

操作パネルのディスプレイに「インサツ　カノウ」が表示され、印刷できる状態になります。

第 6 章　困ったときは

チェックした項目を印刷できます。

印刷開始

章目次ページの使いかた

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

メッセージが表示されたら

プリンタが何か処置が必要な状態になると、操作パネルのディスプレイと、GARO Status Monitor（Windows）/ GARO Printmonitor（Macintosh）の両方にメッセージが表示されます。

- 操作パネル

ディスプレイに表示されたメッセージに従って、次ページ以降の確認および処置を行ってください。

- GARO Status Monitor（Windows の例）

表示されたメッセージを読んで、必要な処置を行ってください。

メモ

- Mac OS X で USB 接続の場合は、プリンタの状況表示などができません。
- Windows で GARO Status Monitor をインストールしていない場合は、操作パネルのメッセージをご覧ください。

メッセージ一覧

用紙関連のメッセージ
ヨウシヲコウカン　　［給紙元］ ［用紙サイズ］⇔［用紙種類］
ヨウシガアリマセン　　［給紙元］ ［用紙サイズ］⇔［用紙種類］
ヨウシガアリマセン　フィーダ ［用紙サイズ］⇔［用紙種類］
ヨウシガ　ツマリマシタ
キュウシ　デキマセン
ヨウシ　フセイ

インク関連のメッセージ
Y/M/C/Bk インクタンク　コウカン
Y/M/C/Bk インク　チェック
Y/M/C/Bk インクタンク　ナシ
Y/M/C/Bk インクタンク　コショウ
Y/M/C/Bk インクタンク　ツカエマセン
Y/M/C/Bk インクガ　タリマセン タンクヲ　コウカンシテクダサイ
インクザンリョウ　フメイ
インクタンクヲ　ハズシテ デンゲンヲ　イレナオス

その他のメッセージ
カバーガ　アイテイマス ［ウエカバー］／［ミギカバー］
ハイインクコウカン　ヨコク
ヘッドヲ　ツケテクダサイ オンラインキーヲ　オス
ダウンロード フル
ジョブカイシ　フカノウ
ワークメモリ　フル
フォント　フル
ヘッド　ツカエマセン オンラインキーヲ　オス
GARO エラー　xxxxx（x は英数字）
サービスコール xxxx － xxxx（x は英数字）
リョウメンユニットヲ　ツケル（BIJ1350D）
リョウメンインサツ　デキマセン（BIJ1350D）

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

用紙関連のメッセージ

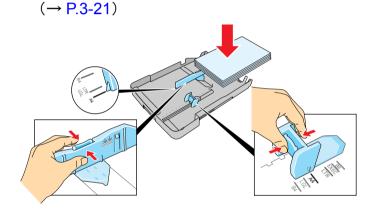
ヨウシヲコウカン ［給紙元］
［用紙サイズ］⇔［用紙種類］

【原因 1】 プリンタドライバの［出力用紙サイズ］で選択した用紙サイズが、プリンタのカセットまたはフィーダにセットされていない。

〔処置 1〕BIJ1350/BIJ1350D で用紙を入れ替える場合：
カセットまたはフィーダの用紙を印刷時に指定したサイズの用紙に入れ替えて、操作パネルで用紙サイズを指定し、［オンライン］キーを押してください。

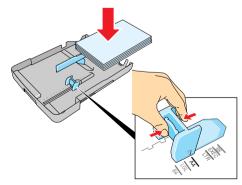
1. いずれかのカセットまたはフィーダの用紙を取り出し、使用するサイズの用紙に入れ替える。（→ P.3-19）
2. 操作パネルの［用紙設定］キーを押して、用紙をセットしたカセットまたはフィーダの用紙サイズを設定する。（→ P.3-19）
3. 終わったら、［オンライン］キーを押す。

〔処置 2〕BIJ2350 で用紙を入れ替える場合：
カセットまたはフィーダの用紙を印刷時に指定したサイズの用紙に入れ替えて、操作パネルで用紙サイズを指定し、［オンライン］キーを押してください。

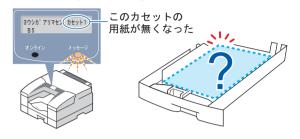
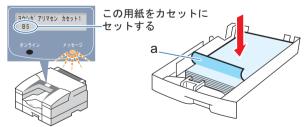
1. いずれかのカセットまたはフィーダの用紙を取り出して、使用するサイズに合わせて幅ガイドと長さガイドまたは用紙ガイドの位置をセットし、使用する用紙をセットする。（→ P.3-21）

2. 終わったら、［オンライン］キーを押す。

〔処置 3〕希望サイズの用紙が無い場合：
プリンタドライバの［出力用紙サイズ］でカセットまたはフィーダにセットされているサイズを選択して、印刷し直してください。
ただし、用紙サイズに合わせて縮小または拡大して印刷されます。
1. GARO Status Monitor(Windows) / GARO Printmonitor (Macintosh) で印刷ジョブを削除する。（→ P.3-22）
2. プリンタドライバの［出力用紙サイズ］でカセットにセットされている用紙サイズを選択して、印刷し直す。（→ P.3-22）

【原因 2】 BIJ2350 で長さガイドが用紙サイズ位置以外にセットされている。

〔処置 1〕カセットの長さガイドを使用するサイズに合わせてセットし直してください。
1. カセットの長さガイドを、使用するサイズの位置に合わせてセットし直し、使用する用紙をセットする。（→ P.3-21）

2. 終わったら、［オンライン］キーを押す。

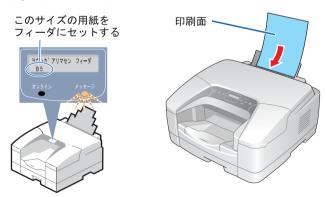
ヨウシガアリマセン ［給紙元］
［用紙サイズ］⇔［用紙種類］

【原因 1】 カセットに用紙が無い。

〔処置 1〕カセットへ用紙を補給してください。
1. 操作パネルのディスプレイ右上に表示された給紙元と、ディスプレイ左下に表示された用紙サイズを確認する。
給紙元表示は、「カセット 1」が 1 段目カセット、「カセット 2」が 2 段目カセット、「カセット 3」が 3 段目カセットです。
2. 操作パネルのディスプレイ右上に表示されたカセットへ、ディスプレイ左下に表示されたサイズの用紙を、印刷面を下にしてセットする。（→ P.3-24）

3. 終わったら、［オンライン］キーを押す。

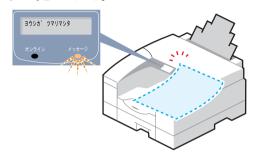
ヨウシガアリマセン　フィーダ
［用紙サイズ］⇔［用紙種類］

【原因 1】 フィーダに用紙が無い。

〔処置 1〕フィーダへ用紙を補給してください。

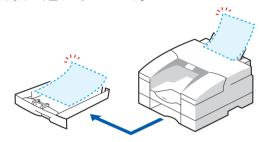
1. 操作パネルのディスプレイ左下に表示された用紙サイズを確認する。
2. フィーダへディスプレイ左下に表示されたサイズの用紙を、印刷面を上にしてセットする。（→ P.3-24）

3. 終わったら、［オンライン］キーを押す。

ヨウシガ　ツマリマシタ

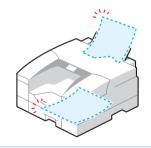
【原因 1】 紙づまりが発生した。

〔処置 1〕つまった用紙を取り除いてください。

1. プリンタ内につまった用紙を取り除く。（→ P.6-38）
2. 終わったら、［オンライン］キーを押す。

キュウシ　デキマセン

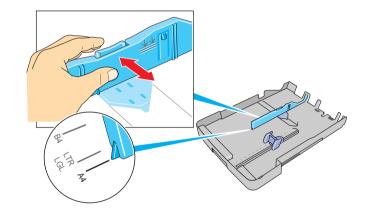
【原因 1】 用紙が送れなかった。

〔処置 1〕用紙をセットし直してください。

1. フィーダまたはカセットの用紙を一旦取り出し、よくさばいてからセットし直す。
（→ P.3-7, P.3-14）
2. 終わったら、［オンライン］キーを押す。

【原因 2】 フィーダまたはカセットの入り口で用紙がつまっている。

〔処置 1〕つまった用紙を取り除いてください。

1. プリンタ内につまった用紙を取り除く。
（→ P.6-38）
2. 終わったら、［オンライン］キーを押す。

【原因 3】 カセットの幅ガイドが正しい位置にセットされていない。（BIJ2350 の場合）

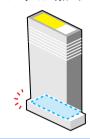
〔処置 1〕カセットの幅ガイドを、セットされている用紙サイズのマーク位置へ移動してください。カセットが空の場合は、幅ガイドを左端に寄せてください。

ヨウシ　フセイ

【原因 1】 給紙された用紙と、指定した用紙サイズや用紙タイプが合っていない。

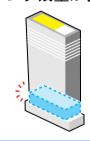
〔処置 1〕用紙サイズや用紙タイプの設定を正しくするか、指定した用紙サイズや用紙タイプの用紙をセットして、［オンライン］キーを押します。

インク関連のメッセージ

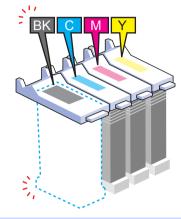
Y/M/C/Bk インクタンク　コウカン

【原因 1】 表示された色のインクが無くなった。

〔処置 1〕表示された色を新しいインクタンクに交換してください。インクタンクを交換するまでは、印刷を実行できません。（→ P.5-2）

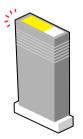
Y/M/C/Bk インク　チェック

【原因 1】 表示された色のインク残量が少なくなった。

〔処置 1〕印刷は続行されます。表示された色のインクタンクがもうすぐ無くなるので、新しいインクタンクをご用意ください。

Y/M/C/Bk インクタンク　ナシ

【原因 1】 表示された色のインクタンクが装着されていない。

〔処置 1〕表示された色のインクタンクを取り付けてください。（→ P.5-2）

Y/M/C/Bk インクタンク　コショウ

【原因 1】 インクタンクにトラブルが発生した。

〔処置 1〕新しいインクタンクと交換してください。（→ P.5-2）

Y/M/C/Bk インクタンク　ツカエマセン

【原因 1】 本プリンタで使用できないインクタンクが装着されている。

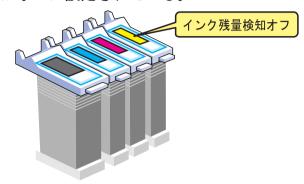
〔処置 1〕表示された色のインクタンクを本プリンタ用のインクタンクに交換してください。（→ P.5-2）

Y/M/C/Bk インクガ　タリマセン タンクヲ　コウカンシテクダサイ

【原因 1】 ヘッド交換・クリーニング B・インク充填に必要なインクの量が不足している。

〔処置 1〕表示された色のインクタンクを、新しいインクタンクに交換してください。

インクザンリョウ　フメイ

【原因 1】 いずれかのインクタンクで、インク残量検知機能がオフに設定されている。

〔処置 1〕印刷を続行したいときは、［オンライン］キーを押してください。

1. 印刷を実行するたびに、このメッセージが表示され、プリンタがオフラインになる。

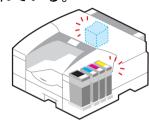
インクザ゛ンリョウ　フメイ

2. ［オンライン］キーを押し、印刷を続行する。

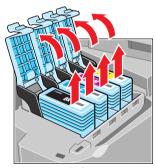
〔処置 2〕インク残量表示を回復したいときは、本プリンタ指定の新しいインクタンクに交換してください。（→ P.5-2）

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

インクタンクヲ　ハズシテ
デンゲンヲ　イレナオス

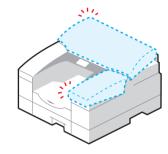
【原因 1】 プリントヘッド未装着時にインクタンクが取り付けられている。

〔処置 1〕すべてのインクタンクを取り外してから、プリントヘッドを取り付けてください。

1. ［電源］キーを 2 秒以上押して、オフにする。

2. インクタンクをすべて取り外し、インクタンクカバーと右カバーを閉じる。

3. ［電源］キーを押してオンにしてから、プリントヘッドを取り付ける。
（→ クイックスタートガイド）

その他のメッセージ

カバーガ　アイテイマス
［ウエカバー］／［ミギカバー］

【原因 1】 下段に表示されたカバーが開いている。

〔処置 1〕表示されたカバーを閉じてください。

ハイインクコウカン　ヨコク

【原因 1】 廃インクタンクの交換時期が近くなった。

〔処置 1〕印刷は続行されます。ただし、放置しておくとサービスコールエラーになるので、キヤノンお客様相談センターへお早めにご連絡ください。

ヘッドヲ　ツケテクダサイ
オンラインキーヲ　オス

【原因 1】 プリントヘッドが装着されていない。

〔処置 1〕プリントヘッドを取り付けてください。
（→ クイックスタートガイド）

ダウンロード　フル

【原因 1】 オーバレイフォームや外字などを登録するメモリが不足してオーバーフローした。

〔処置 1〕［オンライン］キーを押して、プリントを継続します。ただし、オーバーフローしたデータは登録されません。

〔処置 2〕GARO プリンタドライバを使用して印刷してください。

ジョブカイシ　フカノウ

【原因 1】 指定したエミュレーションが存在しない。

〔処置 1〕［オンライン］キーを押し、次のプリントを継続します。ただし、エラーが発生したデータはプリントされません。

ワークメモリ　フル

【原因 1】 各動作モード専用のワークメモリが確保できない。

〔処置 1〕［オンライン］キーを押し、プリントを継続します。ただし、エラーが発生したデータは正しくプリントされません。

〔処置 2〕GARO プリンタドライバを使用して印刷してください。

重要

● ［オンライン］キーを押してプリントを継続する場合、登録済みのオーバレイやマクロなどのデータが削除されることがありますので、気を付けてください。

フォント　フル

【原因 1】 登録するフォントの数が多すぎてフォントの情報を登録するための領域（フォントテーブル）がオーバーフローした。

〔処置 1〕[オンライン］キーを押し、プリントを継続します。ただし、エラーが発生したページは正しくプリントされません。

〔処置 2〕GARO プリンタドライバを使用して印刷してください。

ヘッド　ツカエマセン
オンラインキーヲ　オス

【原因 1】 本プリンタで使用できないプリントヘッドが装着されている。

〔処置 1〕電源オン時またはハードリセット時に表示されたときは、［オンライン］キーを押して、操作パネルのディスプレイに表示されるメッセージに従って、本プリンタ用のプリントヘッドを取り付けてください。

〔処置 2〕プリントヘッド取り付け時に表示されたときは、上カバーを開いて、本プリンタ用のプリントヘッドと交換してください。

GARO エラー　xxxxx（x は英数字）

【原因 1】 プリント処理にエラーが発生した。

〔処置 1〕プリンタが印刷中の場合は、［ジョブキャンセル］キーを押してください。それ以外のときは、次の手順でプリンタの電源を入れ直してください。

1. ［電源］キーを 2 秒以上押して、オフにする。

2. プリンタの電源がオフになってから 3 秒以上待った後、［電源］キーを押してオンにする。

〔処置 2〕上記の処置を行っても再びエラーが表示されるときは、エラー番号を書き留めてから、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。

サービスコール
xxxx − xxxx（x は英数字）

【原因 1】 プリンタにトラブルが発生した。

〔処置 1〕電源を入れ直してください。

1.［電源］キーを 2 秒以上押して、オフにする。

2. プリンタの電源がオフになってから 3 秒以上待った後、［電源］キーを押してオンにする。

〔処置 2〕上記の操作を行っても再び表示される場合は、ディスプレイ下段の英数字をメモに書き留めてから電源をオフにし、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。

リョウメンユニットヲ　ツケル（BIJ1350D）

【原因 1】 自動両面印刷ユニットが装着されていない。

〔処置 1〕自動両面印刷ユニットをカチッと音がするまで、しっかりと押し込んでください。

〔処置 2〕［ジョブキャンセル］キーを押して印刷を中止し、片面印刷で印刷し直してください。

リョウメンインサツ　デキマセン（BIJ1350D）

【原因 1】 両面印刷できない用紙サイズおよび用紙種類の印刷ジョブを受信した。

〔処置 1〕［オンライン］キーを押すと、片面印刷で印刷が続行されます。以後のページが両面印刷可能な用紙サイズおよび用紙種類のページであれば、両面で印刷されます。

〔処置 2〕［ジョブキャンセル］キーを押して印刷を中止します。両面印刷可能な用紙サイズおよび用紙種類を設定して印刷し直してください。

印刷できないときは

プリンタが正しく動作せずに印刷できない場合は、次のことを確認してください。

印刷が始まらない	印刷が途中で止まる	ネットワークで印刷できない
エラーが何も出ない	エラーが表示される	TCP/IP ネットワークから印刷できない
エラーが表示された	用紙が白紙で排紙される	AppleTalk ネットワークから印刷できない
プリンタが認識されていない		NetWare ネットワークから印刷できない
両面印刷が選択できない（BIJ1350D）		

印刷が始まらない

エラーが何も出ない

【原因 1】 出力先に本プリンタが選択されていない。

〔処置 1〕Windows の場合：

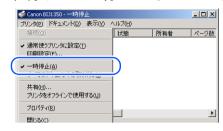
1. ［印刷］ダイアログの［プリンタ名］で本プリンタを選択して、印刷し直してください。

〔処置 2〕Mac OS8.6/9.x の場合：

1. ［セレクタ］で本プリンタを選択して、印刷し直してください。

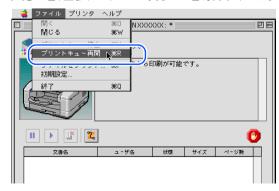
〔処置 3〕Mac OS X の場合：

1. ［印刷］ダイアログの［プリンタ］で本プリンタを選択して、印刷し直してください。

【原因 2】 印刷キューが停止になっている。

〔処置 1〕Windows の場合：

1. ［プリンタ］フォルダの本プリンタのアイコンをダブルクリックする。
2. ［プリンタ］メニューの［一時停止］を選択して一時停止を解除する。

〔処置 2〕Mac OS8.6/9.x の場合：

1. GARO Printmonitor を開く。
2. ［ファイル］メニューの［プリントキュー再開］を選択し、一時停止を解除する。

〔処置 3〕Mac OS X の場合：

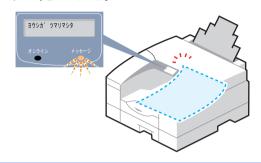
1. プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）を開く。
2. ［プリンタ］メニューの［ジョブを開始］を選択し、一時停止を解除する。

【原因 3】 オフライン状態になっている。

〔処置 1〕［オンライン］キーを押して、オンライン状態にしてください。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

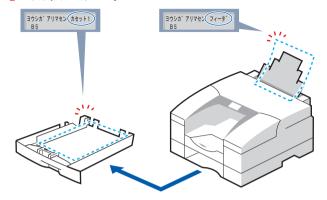
エラーが表示された

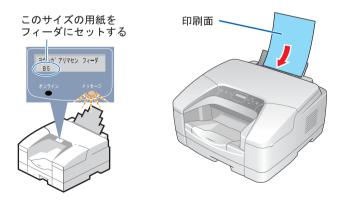
【原因 1】 紙づまりが発生した。

〔処置 1〕つまった用紙を取り除いてください。

1. プリンタ内につまった用紙を取り除く。
   （→ P.6-38）
2. 終わったら、［オンライン］キーを押す。

【原因 2】 プリント中にエラーが発生している。

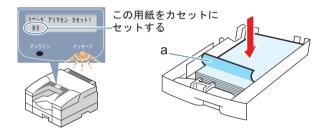
〔処置 1〕操作パネルのディスプレイまたは GARO Status Monitor（Windows）/ GARO Printmonitor（Macintosh）にエラーが表示されているか確認し、メッセージに従って処置してください。（→ P.6-2）

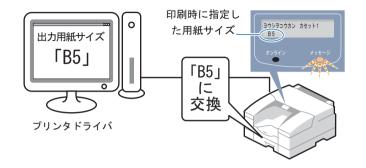
【原因 3】 用紙が無い。

〔処置 1〕操作パネルのディスプレイ右上に「フィーダ」が表示されている場合：
フィーダへ用紙を補給してください。

1. 操作パネルのディスプレイ左下に表示された用紙サイズを確認する。
2. フィーダへディスプレイ左下に表示されたサイズの用紙を、印刷面を上にしてセットする。（→ P.3-24）

3. 終わったら、［オンライン］キーを押す。

〔処置 2〕操作パネルのディスプレイ右上に「カセット 1」「カセット 2」「カセット 3」が表示されている場合または無表示の場合：

カセットへ用紙を補給してください。

1. 操作パネルのディスプレイ右上に表示された給紙元と、ディスプレイ左下に表示された用紙サイズを確認する。
   給紙元表示は、「カセット 1」が 1 段目カセット、「カセット 2」が 2 段目カセット、「カセット 3」が 3 段目カセットです。
2. 操作パネルのディスプレイ右上に表示されたカセットへ、ディスプレイ左下に表示された用紙を、印刷面を下にしてセットする。
   (→ P.3-24)

3. 終わったら、［オンライン］キーを押す。

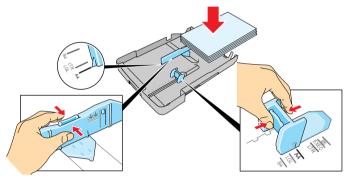
【原因 4】 プリンタドライバの［出力用紙サイズ］で選択した用紙サイズが、プリンタのカセットにセットされていない。

〔処置 1〕BIJ1350/BIJ1350D で用紙を入れ替える場合：

カセットの用紙を印刷時に指定したサイズの用紙に入れ替えて、操作パネルでそのカセットの用紙サイズを設定してください。

1. いずれかのカセットの用紙を取り出し、印刷時に指定したサイズの用紙に入れ替える。
   (→ P.3-19)
2. 操作パネルの［用紙設定］キーを押して、用紙をセットしたカセットの用紙サイズを設定する。(→ P.3-19)
3. 終わったら、［オンライン］キーを押す。

〔処置 2〕BIJ2350 で用紙を入れ替える場合：

カセットの用紙を印刷時に指定したサイズの用紙に入れ替えて、［オンライン］キーを押してください。

1. いずれかのカセットの用紙を取り出し、印刷時に指定した用紙サイズに合わせて幅ガイドと長さガイドの位置をセットして、用紙をセットする。（→ P.3-21）

2. 終わったら、［オンライン］キーを押す。

〔処置 3〕希望サイズの用紙が無い場合：

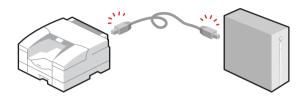
プリンタドライバの［出力用紙サイズ］でカセットにセットされているサイズを選択して、印刷し直してください。

ただし、用紙サイズに合わせて縮小または拡大して印刷されます。

1. GARO Status Monitor(Windows) /GARO Printmonitor (Macintosh) で印刷ジョブを削除する。（→ P.3-22）
2. プリンタドライバの［出力用紙サイズ」で、カセットにセットされている用紙サイズを選択して、印刷し直す。（→ P.3-22）

プリンタが認識されていない

【原因 1】 USB 接続の場合：

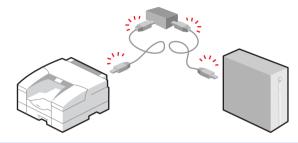
USB ケーブルが外れている。

〔処置 1〕USB ケーブルの接続状態を確認してください。

【原因 2】 Windows の USB ポート接続の場合：

USB ドライバが正しくインストールされていない。

〔処置 1〕付属の User Software CD-ROM からプリンタドライバをインストールし直してください。

（→ クイックスタートガイド 7A「プリンタドライバをインストールする　USB ケーブルで接続して使う場合」）

【原因 3】 ネットワーク接続の場合：
ネットワークインタフェースボードが正しく動作していない。（LAN ランプが消灯している。）

〔処置 1〕LAN ケーブルの接続状態や HUB の電源、作動状態を確認してください。
（→クイックスタートガイド 7B「プリンタドライバをインストールする　TCP/IP ネットワークで接続して使う場合」）

【原因 4】 Macintosh のネットワーク接続の場合：
AppleTalk ネットワークの経由先が、プリンタを接続したポートと合っていない。

〔処置 1〕MacOS 8.6/9.x の場合：
［コントロールパネル］の［AppleTalk］で、［経由先］にプリンタを接続したポートを選択してください。

1. ［コントロールパネル］の［AppleTalk］を開く。
2. ［経由先］でプリンタを接続したポートを選択する。

〔処置 2〕MacOS X の場合：
［システム環境設定］の［ネットワーク］で、プリンタを接続したポートの［AppleTalk］パネルの［AppleTalk 使用］を選択してください。

1. ［システム環境設定］の［ネットワーク］を開く。
2. ［表示］のプリンタを接続したポートを選択する。
3. ［AppleTalk］パネルの［AppleTalk 使用］にチェックマークを付けて、［今すぐ適用］ボタンを押す。

【原因 5】 プリンタのネットワーク情報が設定されていない。

〔処置 1〕Windows の場合：
GARO Device Setup Utility またはプリンタの操作パネルでプリンタのネットワーク情報を設定し直してください。

〔処置 2〕Macintosh の場合：
リモート UI でプリンタの AppleTalk プロトコルを有効にしてください。
1. リモート UI を開き、管理者モードでログインする。
2. デバイス管理メニューの［ネットワーク］を押す。
3. AppleTalk の［変更］ボタンを押す。
4. ［フェーズタイプ］で「フェーズ２」を選択し、［ゾーン］でプリンタの存在するゾーン名（ゾーンが設定されていないネットワークの場合は「*（使用可能ゾーンなし）」）を選択して、［OK］ボタンを押す。
5. リモート UI のネットワークページに戻り、［リセット］ボタンを押す。

両面印刷が選択できない（BIJ1350D）

【原因 1】 プリンタドライバが自動両面印刷ユニットを認識していない。

〔処置 1〕プリンタドライバの［デバイス設定］シートを開き、［デバイス情報取得］ボタンを押して、プリンタの情報を更新してください。

〔処置 2〕上記の操作をしても［デバイス設定］シートの［両面ユニット］にチェックマークが付かない場合は、自動両面印刷ユニットをカチッと音がするめで押し込んでから、もう一度［デバイス情報取得］ボタンを押してプリンタの情報を更新してください。

印刷が途中で止まる

エラーが表示される

【原因 1】 印刷中にエラーが発生している。

〔処置 1〕操作パネルのディスプレイや GARO Status Monitor(Windows) / GARO Printmonitor (Macintosh) にエラーが表示されているか確認し、メッセージに従って処置してください。
(→ P.6-2)

【原因 2】 プリンタドライバで設定した用紙サイズより、長さの短い用紙がセットされている。

〔処置 1〕選択した用紙サイズより小さい用紙をセットすると、用紙の長さが足りずに印刷が完了しません。また、プリンタ内部を汚すことになります。次の手順で処置を行ってください。

1. GARO Status Monitor(Windows) /GARO Printmonitor (Macintosh) で印刷ジョブを削除する。(→ P.4-3,P.4-14)
2. 上カバー内のプラテンを清掃する。
(→ P.5-8)
3. カセットまたはフィーダへ使用するサイズの用紙をセットする。(→ P.3-7,P.3-14)
4. BIJ1350/BIJ1350D のカセットに用紙をセットした場合は、操作パネルでそのカセットの用紙サイズを設定する。(→ P.3-10)
5. プリンタドライバの［出力用紙サイズ］で使用する用紙サイズを設定して、印刷し直す。
(→ P.4-2,P.4-13)

用紙が白紙で排紙される

【原因 1】 プリントヘッドのノズルがつまっている。

〔処置 1〕次の順で処置を行ってください。

1. 操作パネルで「ノズルチェック　プリント」を行い、プリントヘッドの状態を確認する。
(→ P.5-12)
2. プリントヘッドのノズルがつまっている場合は、操作パネルで「ヘッド　クリーニング A」を行う。(→ P.5-10)

【原因 2】 プリントヘッドおよびインクチューブにインクが十分充填されていない。

〔処置 1〕次の手順でインク残量が 40%以上であること確認してください。

1. ［オンライン］キーを押して、オフラインにする。
2. ［ユーティリティ］キーを押す。
3. 「インクザンリョウ」が表示されている状態で、［実行］キーを押す。
各インクの残量が■の高さで表示されます。

「＿」(20% 表示)の色がある場合は、その色のインクタンクを新しいものに交換してください。(→ P.5-2)

〔処置 2〕操作パネルで「インク　ジュウテン」を行ってください。(→ P.5-10)

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について(BIJ1350D)
総目次
索引

ネットワークで印刷できない

TCP/IP ネットワークから印刷できない

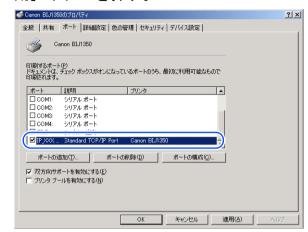
【原因 1】 プリンタの IP アドレスが正しく設定されていない。

〔処置 1〕GARO Device Setup Utility または操作パネルで、プリンタの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定する。

〔処置 2〕DHCP、BOOTP、RARP のいずれかを使用して IP アドレスを自動設定する場合は、ネットワーク上でそのサーバが動作していることを確認する。（→ ネットワーク管理者）

【原因 2】 プリンタドライバのネットワーク設定が正しく設定されていない。

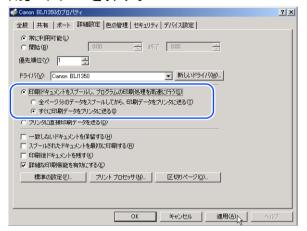
〔処置 1〕プリンタドライバのポート設定で、本プリンタの TCP/IP ポートを設定してください。

1. ［コントロールパネル］の［プリンタ］フォルダを開く。
2. 本プリンタアイコンを選択し、［ファイル］メニューの［プロパティ］を開く。
3. ［ポート］シートを表示する。
4. 本プリンタの TCP/IP ポートを選択し、［適用］ボタンを押す。

〔処置 2〕本プリンタのポートが表示されない場合は、付属の User Software CD-ROM からプリンタドライバをインストールし直してください。
（→ クイックスタートガイド 7B「プリンタドライバをインストールする　TCP/IP ネットワークで接続して使う場合」）

〔処置 3〕次の手順で、スプール印刷処理を有効にしてください。

1. ［プリンタ］フォルダの本プリンタアイコンの［プロパティ］を開く。
2. ［詳細設定］シートを表示する。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

3.［印刷ドキュメントをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う］を選択し、［適用］ボタンを押す。

【原因 3】 印刷するファイル名が長すぎる。

〔処置 1〕通常、LPR（Windows NT の場合は「Microsoft TCP/IP 印刷」）は、印刷に使用するアプリケーションソフト名やファイル名を元にしたジョブ名を送信します。しかし、ジョブ名が 255 バイト以上になると正常に送信できなくなります。このときは、印刷するファイル名を短くしてください。

【原因 4】 HUB との通信速度、通信方式が正しく設定されていない。

〔処置 1〕［オンライン］キーを押してオフライン状態にし、セットアップメニューの「ジドウケンシュツ」を「オン」にしてから、「セッテイトウロク」で［実行］キーを押してください。

〔処置 2〕「ジドウケンシュツ」が「オフ」のとき、セットアップメニューの「ツウシンホウシキ」と「Ethernet シュルイ」で、ご使用になっている HUB の通信方式と Ethernet の種類に合わせた設定にし、「セッテイトウロク」で［実行］キーを押してください。

AppleTalk ネットワークから印刷できない

【原因 1】 プリンタの AppleTalk プロトコルが有効になっていない。

〔処置 1〕次の手順で、リモート UI で AppleTalk プロトコルを有効に設定してください。

1. リモート UI を開き、管理者モードでログインする。
2. デバイス管理メニューの［ネットワーク］を押す。
3. AppleTalk の［変更］ボタンを押す。
4.［フェーズタイプ］に「フェーズ 2」、［ゾーン］にプリンタの存在するゾーン名（ゾーンが設定されていないネットワークの場合は「*（使用可能ゾーンなし）」）を選択し、［OK］ボタンを押す。
5. リモート UI のネットワークページに戻り、［リセット］ボタンを押す。

【原因 2】 コンピュータのネットワーク設定が正しく設定されていない。

〔処置 1〕Mac OS 8.6/9.x の場合：

1. アップルメニューの［セレクタ］を開く。

2. [AppleTalk] で「使用」が選択されていることを確認する。

3. アップルメニューの [コントロールパネル] の [AppleTalk] で、経由先にプリンタを接続したポート名が選択されていることを確認する。

4. [セレクタ] で GARO Printer Driver がインストールされていることを確認する。

5. [セレクタ] で [GARO Printer Driver] を選択し、[経由先] に「AppleTalk」、プリンタリストで本プリンタ名を選択し直す。

〔処置 2〕Mac OS X の場合：

1. [システム環境設定] の [ネットワーク] を開く。
2. [表示] でプリンタを接続した LAN ポート名を選択する。
3. [AppleTalk] パネルを表示し、[AppleTalk 使用] にチェックマークが付いていることを確認する。

4. [プリンタ設定ユーティリティ（プリントセンター）] を開き、プリンタリストに本プリンタが表示されていることを確認する。無い場合は [追加] ボタンを押して、本プリンタを追加する。
5. [追加] ボタンを押しても本プリンタ名が表示されない場合は、付属の User Software CD-ROM から、本プリンタ用プリンタドライバをインストールし直す。
（→ クイックスタートガイド 7D「GARO プリンタドライバをインストールする　Mac OS X からプリンタを使う場合」）

NetWare ネットワークから印刷できない

【原因 1】 プリンタの NetWare プロトコルが有効になっていない。

〔処置 1〕GARO Device Setup Utility またはプリンタの操作パネルで、NetWare の［フレームタイプ］を有効なフレームタイプに設定してください。（→ P.2-45）

【原因 2】 NetWare ネットワークのプリントサーバが動作していない。

〔処置 1〕次のことを確認してください。

1. NetWare ファイルサーバが起動していることを確認する。
2. NetWare ファイルサーバ上に十分なディスクスペースがあることを確認する。
3. NWADMIN、PCONSOLE のいずれかを起動して、プリントサービスが正しく設定されていることと、プリントキューが使用可能になっていることを確認する。

【原因 3】 コンピュータに本プリンタ用のプリンタドライバが正しくインストールされていない。

〔処置 1〕本プリンタ用のプリンタドライバがインストールされていることを確認してください。インストールされていない場合は、付属の User Software CD-ROM からインストールしてください。

〔処置 2〕［プリンタ］フォルダの本プリンタアイコンの［プロパティ］を開き、［ポート］シートで本プリンタのポート名が選択されていることを確認してください。

【原因 4】 NetWare サーバから他のサブネットにあるプリンタにデータを送信できない。

〔処置 1〕NetWare サーバからプリンタにデータを送信するときは、NCP バーストモードでデータを送信しますが、お使いのネットワーク環境によっては他のサブネットにあるプリンタへのデータの送信に失敗することがあります。このときは、リモート UI の NetWare 設定ページの［プロトコル設定］で［NCP バーストモード］をオフ設定にしてください。

【原因 5】 キューサーバーモードで使用している場合、プリンタタイプが「パラレル」になっている。

〔処置 1〕プリンタタイプを「その他 / 不明」に設定してください。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

思ったように印刷されないときは

印刷はされるが、思ったとおりに印刷されない場合は、次のことを確認してください。

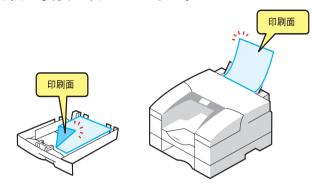
印刷品質のトラブル
印刷がかすれる
白いすじや濃いすじが入る
インクがすぐ無くなる
用紙が汚れる
両面印刷時に表面が汚れる（BIJ1350D）
両面印刷時に裏面が汚れる（BIJ1350D）

印刷内容のトラブル
罫線がずれる
罫線の太さが違って印刷される
意味不明の文字が印刷される
色味が違って印刷される
モノクロで印刷される
指定した書体と違う書体で印字される
最後のページがプリントできない
データが用紙をはみだした（用紙の周囲のデータがプリントされない）
印字位置がずれてしまう

その他
プリントヘッドクリーニングを行っても正しく印刷されない
GARO Device Setup Utility でプリンタを認識できない
フィーダに用紙がセットされていないのに、フィーダから給紙しようとする
両面印刷時に表面と裏面の印刷位置が合わない（BIJ1350D）

トップ
第 1 章
プリンタと操作パネルについて
第 2 章
ネットワーク環境で使用するには
第 3 章
用紙をセットするには
第 4 章
印刷するには
第 5 章
メンテナンスについて
第 6 章
困ったときは
第 7 章
両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

印刷がかすれる

【原因 1】 用紙の裏表が合っていない。

〔処置 1〕用紙の表裏を確認し、カセットの場合は印刷面を下向き、フィーダの場合は印刷面を上向きにセットしてください。印刷面でない面にプリントすると、十分な印刷品質が得られません。

【原因 2】 プリントヘッドのノズルがつまっている。

〔処置 1〕次の順で処置を行ってください。

1. 操作パネルで「ノズルチェック　プリント」を行い、プリントヘッドの状態を確認する。（→ P.5-12）
2. プリントヘッドのノズルがつまっている場合は、操作パネルで「ヘッド　クリーニング A」を行う。（→ P.5-10）

【原因 3】 プリントヘッドおよびインクチューブにインクが十分充填されていない。

〔処置 1〕次の手順でインク残量が 40%以上であること確認してください。

1. ［オンライン］キーを押して、オフラインにする。
2. ［ユーティリティ］キーを押す。
3. 「インクザンリョウ」が表示されている状態で、［実行］キーを押す。
各インクの残量が■の高さで表示されます。

20%表示

「＿」（20% 表示）の色がある場合は、その色のインクタンクを新しいものに交換してください。（→ P.5-2）

〔処置 2〕操作パネルで「インク　ジュウテン」を行ってください。（→ P.5-10）

白いすじや濃いすじが入る

【原因 1】 プリントヘッドのノズルがつまっている。

〔処置 1〕次の手順で処置を行ってください。

1. 操作パネルで「ノズルチェック　プリント」を行い、プリントヘッドの状態を確認する。（→ P.5-12）
2. プリントヘッドのノズルがつまっている場合は、操作パネルで「ヘッド　クリーニング A」を行う。（→ P.5-10）

【原因 2】 印字のつなぎ目の調整がずれている。

〔処置 1〕操作パネルで「ヨウシベツ　オクリチョウセイ」を行ってください。（→ P.5-16）

インクがすぐ無くなる

【原因 1】 「インク　ジュウテン」を頻繁に実行している。

〔処置 1〕プリントヘッドがつまったときは、「ヘッド　クリーニング A」を行ってください。（→ P.5-10）

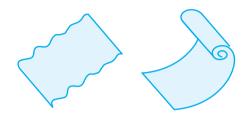
〔処置 2〕「ヘッド　クリーニング A」を数回行っても改善されない場合に、「ヘッド　クリーニング B」を行ってください。ただし、より多くのインクを消費します。

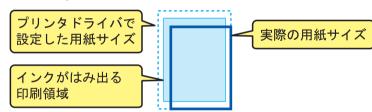
〔処置 3〕「ヘッド　クリーニング B」を数回行っても改善されない場合に、「インク　ジュウテン」を行ってください。ただし、より多くのインクを消費します。

【原因 2】 全面に色が入った印刷物が多い。

〔処置 1〕写真など色を塗りつぶすような印刷が多いと、インクを多く消費します。異常ではありません。

用紙が汚れる

【原因 1】 用紙にしわやカールがある。

〔処置 1〕用紙のしわやカールを取ってから、印刷し直してください。

【原因 2】 プリンタドライバで設定した用紙サイズより小さい用紙に印刷したため、プラテン上が汚れている。

〔処置 1〕上カバー内のプラテンを清掃してください。（→ P.5-8）

【原因 3】 プリンタドライバで設定した用紙種類と違う種類の用紙に印刷したため、用紙が波打っている。

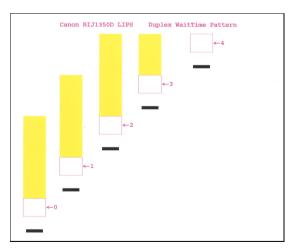
〔処置 1〕プリンタのフィーダへ使用する種類の用紙をセットし、プリンタドライバの［給紙方法］で「フィーダ」を指定して印刷し直してください。（→ P.3-14）

〔処置 2〕プリンタドライバの［用紙種類］でプリンタにセットされている用紙種類を選択して、印刷し直してください。（→ P.3-22）

両面印刷時に表面が汚れる（BIJ1350D）

【原因 1】 両面印刷時に表面のインクが乾かないうちに裏面を印刷した。

〔処置 1〕次の手順で両面印刷時の待ち時間を設定してください。

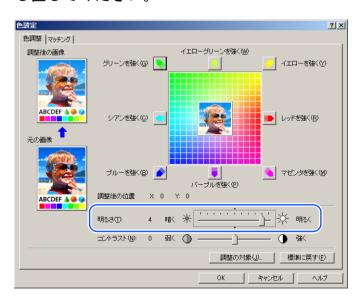
1. 操作パネルで［オンライン］キーを押してオフラインにする。
2. ［ユーティリティ］キーを押す。
3. 「インジチョウセイ」の「リョウメン　マチジカン」の「タイショウヨウシサイズ」を選択し、対象用紙サイズを選択して［実行］キーを押す。
4. 「パターン　インサツ」を選択し、［実行］キーを押す。

5. 印刷されたパターンを見て、枠内に汚れがない番号の中で一番小さい番号を選び（0 ～ 4 のどの枠内も汚れていた場合は 5 となる）、その番号を「チョウセイチ　セッテイ」で入力して［実行］キーを押す。
6. ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯する。

〔処置 2〕処置 1 で改善しない場合、自動両面印刷ユニットの給紙ローラをクリーニングしてください。（→ P.5-23）

〔処置 3〕処置 2 で改善しない場合、処置 2 を数回行ってください。

両面印刷時に裏面が汚れる（BIJ1350D）

【原因 1】 印刷のインク濃度が濃い。

〔処置 1〕プリンタドライバの［カラーモード］の［色設定］ボタンを押し、画像を明るく調整して印刷し直してください。

罫線がきれいにならない

罫線がずれる

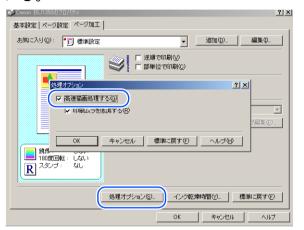
【原因 1】 印刷品質で「標準」を選択して印刷している。

〔処置 1〕プリンタドライバの［印刷品質］で「きれい」を選択して印刷してください。
（→ プリンタドライバのヘルプ）
1. プリンタドライバの［基本設定］シートを開く。
2. ［印刷品質］で［きれい］を選択する。
3. その他の項目を設定して、印刷し直す。

【原因 2】 プリントヘッドの位置調整が行われていない。

〔処置 1〕操作パネルで「ヘッド　チョウセイ」を行ってください。（→ P.5-14）

罫線の太さが違って印刷される

【原因 1】 Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000/Windows Me/Windows 98 の場合、プリンタドライバの高速描画処理機能が有効になっている。

〔処置 1〕プリンタドライバの高速描画処理機能をオフにして印刷し直してください。
（→ プリンタドライバのヘルプ）
1. プリンタドライバの［ページ加工］シートを開く。
2. ［処理オプション］ボタンを押す。
3. ［高速描画処理する］のチェックマークを外して、［OK］ボタンを押す。
4. その他の項目を設定して、印刷し直す。

意味不明の文字が印刷される

【原因 1】 印刷途中で電源を切った。

〔処置 1〕プリンタとコンピュータの電源を入れ直して、印刷し直してください。

【原因 2】 印刷したデータのフォントが化けている。

〔処置 1〕アプリケーションソフトで使用しているフォントが、OS にインストールされていることを確認してください。(→ OS やアプリケーションソフトの取扱説明書)

【原因 3】 付属の Windows 用プリンタドライバを組み込まずに Windows からプリントした。

〔処置 1〕付属の Windows 用プリンタドライバを組み込み、プリントしなおしてください。

【原因 4】 DOS アプリケーションソフトのプリンタ設定が適切でない。

〔処置 1〕DOS アプリケーションソフトのプリンタ設定を、本プリンタと互換性のあるプリンタに再設定します。

【原因 5】 動作モードの自動切り替えができなかった。

〔処置 1〕動作モードをエミュレーションに固定し、インタフェースの設定を、パソコンと接続しているインタフェースに固定してプリントしなおしてください。

色味が違って印刷される

【原因 1】 プリンタのキャリブレーションが行われていない。

〔処置 1〕操作パネルで「キャリブレーション」を行ってください。(→ P.5-19)

【原因 2】 コンピュータやモニタ側のカラー調整が行われていない。

〔処置 1〕モニタの色調整を行ってください。
(→ モニタの取扱説明書)

〔処置 2〕色管理ソフトでカラー調整を行ってください。
(→ ソフトウェアの取扱説明書)

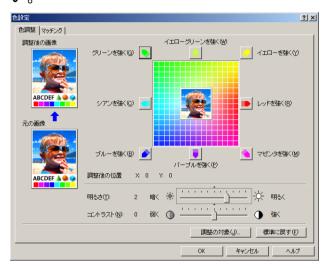
【原因 3】 インクがうまくプリントヘッドに供給されていない。

〔処置 1〕操作パネルで「ヘッド　クリーニング B」を行ってください。(→ P.5-10)

【原因 4】 Windows Server 2003/Windows XP/Windows 2000/Windows Me/Windows 98 の場合、プリンタドライバの高速描画処理機能が有効になっている。

〔処置 1〕プリンタドライバの高速描画処理機能をオフにして印刷し直してください。
(→ プリンタドライバのヘルプ)

1. プリンタドライバの［ページ加工］シートを開く。
2. ［処理オプション］ボタンを押す。
3. ［高速描画処理する］のチェックマークを外して、［OK］ボタンを押す。
4. その他の項目を設定して、印刷し直す。

【原因 5】 プリンタドライバのカラー調整が行われていない。

〔処置 1〕思ったとおりの色が出ない場合は、プリンタドライバの［カラーモード］の［色設定］ダイアログボックスで色味を調整してください。
(→ プリンタドライバのヘルプ)

1. プリンタドライバの［基本設定］シートを開く。
2. ［カラーモード］で［カラー］を選択する。
3. ［色設定］ボタンを押す。
4. ［明るさ］を［明るく］の方向に調整し、［OK］ボタンを押す。
5. その他の項目を設定して、印刷し直す。

モノクロで印刷される

【原因 1】 プリンタドライバがモノクロに設定されている。

〔処置 1〕［カラーモード］を「カラー」に設定してください。（→ プリンタドライバのヘルプ）

1. プリンタドライバの［基本設定］シートを開く。
2. ［カラーモード］で［カラー］を選択する。その他の項目を設定して、印刷し直す。

指定した書体と違う書体で印字される

【原因 1】 Windows 用プリンタドライバで TrueType フォントの置き換えが設定されている。

〔処置 1〕Windows 用プリンタドライバで TrueType フォントの置き換えを正しく設定しなおし、プリントしなおしてください。
（→プリンタドライバのヘルプ）

最後のページがプリントできない

【原因 1】 パソコンからデータの終わりを表すコマンドが送られて来ない。

〔処置 1〕［オンライン］キーを押してオフラインの状態にし、リセットメニューで「ハイシュツ」を選択します。（印刷機能のないアプリケーションソフトでプリントした場合、最後のページのデータが 1 ページに満たないと、そのままメモリ内に残ってしまいます。）

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

データが用紙をはみだした（用紙の周囲のデータがプリントされない）

【原因 1】 データのサイズより小さな用紙をセットした。

〔処置 1〕データのサイズに合った用紙をセットするか、用紙サイズに合わせた縮小率で縮小プリントをしてください。

【原因 2】 用紙をセットする位置が合っていない。

〔処置 1〕用紙を正しくセットし、プリントしなおしてください。

【原因 3】 余白なしで、用紙いっぱいのデータをプリントした。

〔処置 1〕データの周囲に 5mm 以上の余白を取ってプリントしなおしてください。（用紙の周囲 5mm の範囲にはプリントできません。）

印字位置がずれてしまう

【原因 1】 セットアップメニューのレイアウトの「とじ幅」、「縦補正」、「横補正」が設定されている。

〔処置 1〕セットアップメニューのレイアウトの「とじ幅」、「縦補正」、「横補正」の設定を「0」に設定し、プリントしなおします。

【原因 2】 アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」の設定が合っていない。

〔処置 1〕アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」を正しく設定し、プリントしなおしてください。

その他

プリントヘッドクリーニングを行っても正しく印刷されない

【原因 1】 インク残量が少ない（20%）ために、クリーニングを行ってもプリントヘッドやチューブにインクが十分充填されていない。

〔処置 1〕次の順でインク残量が 40%以上であること確認してください。

1. ［オンライン］キーを押して、オフラインにする。
2. ［ユーティリティ］キーを押す。
3. 「インクザンリョウ」が表示されている状態で、［実行］キーを押す。
各インクの残量が■の高さで表示されます。

「＿」（20% 表示）の色がある場合は、その色のインクタンクを新しいものに交換してください。（→ P.5-2）

〔処置 2〕操作パネルで「インク　ジュウテン」を行ってください。（→ P.5-10）

GARO Device Setup Utility でプリンタを認識できない

【原因 1】 プリンタの電源がオフになっている。

〔処置 1〕プリンタの電源コードやコンセントを確認し、本プリンタの［電源］キーを押してください。（→ P.1-9）

【原因 2】 ネットワークインタフェースボードが正しく動作していない。（LAN ランプが消灯している。）

〔処置 1〕LAN ケーブルの接続状態や HUB の電源、作動状態を確認してください。
（→ クイックスタートガイド 7B「プリンタドライバをインストールする　TCP/IP ネットワークで接続して使う場合」）

フィーダに用紙がセットされていないのに、フィーダから給紙しようとする

【原因 1】 フィーダから優先的に給紙する設定になっている。

〔処置 1〕機能メニューのセットアップメニューで「フィーダユウセン」を「シナイ」に設定してください。
（→ User Manuals CD-ROM 機能ガイド）

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

両面印刷時に表面と裏面の印刷位置が合わない（BIJ1350D）

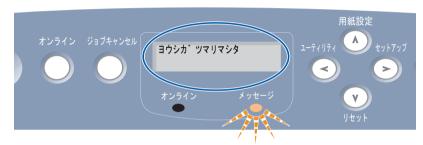
【原因 1】 両面印刷時は表面と裏面で上下余白が異なるため、表面が 2mm 上がった位置に印刷される。

〔処置 1〕プリンタドライバの［両面／製本印刷］の［設定］ボタンを押し、［用紙の表裏の印刷位置を合わせる］にチェックマークを付けて印刷してください。ただし、表面の下余白は 7mm のため、画像の下端 2mm が切れる場合があります。（→ P.7-3）

〔処置 2〕プリンタドライバ以外から印刷する場合は、操作パネルで「リョウメン　インジイチホセイ」を「シナイ」に設定して印刷してください。ただし、表面の下余白は 7mm のため、画像の下端 2mm が切れる場合があります。（→ P.7-3）

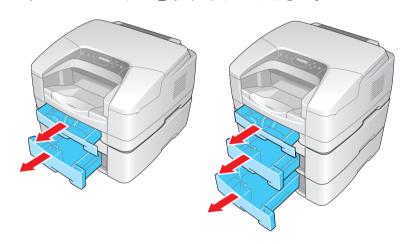
用紙がつまった

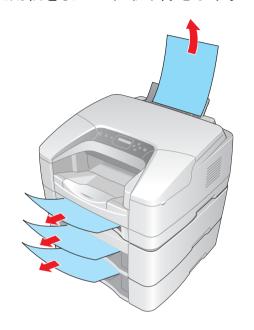
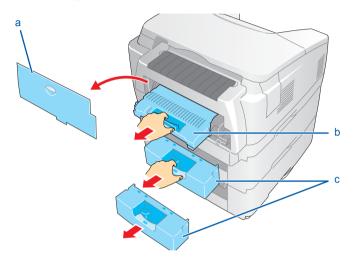
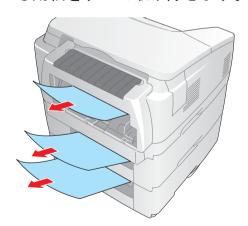
紙づまりが起きると、操作パネルのディスプレイと、GARO Status Monitor（Windows）/ GARO Printmonitor（Macintosh）の両方にメッセージが表示され , 印刷が停止されます。

- 操作パネル

- GARO Status Monitor（Windows の例）

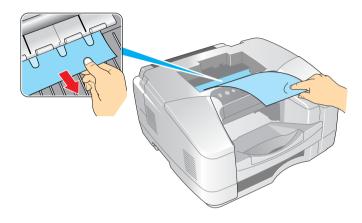
用紙がつまったときは、次の手順で各部を点検し、つまった用紙を取り除いてください。

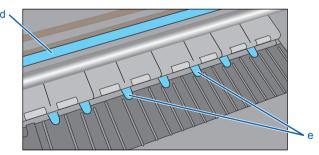
1 カセットから給紙中につまったときは、プリンタからカセットを取り外します。

カセット 2 やカセット 3 から給紙していたときは、すべてのカセットを取り外してください。

2 排紙部で用紙がつまっている場合は、ゆっくりと手前へ引いて、つまった用紙を取り除きます。

3 給紙部で用紙がつまっている場合は、ゆっくりとつまった用紙を引いて、取り除きます。

4 それでも取り除けない場合は、プリンタ背面の後ろカバー（a）を外して搬送ガイド（b）を外したり、ペーパーフィードユニット背面の背面カバー（c）を外します。

5 残っている用紙をすべて取り除きます。

重要

- 用紙を取り除いたら、搬送ガイドや後カバー、背面カバーを元に戻してください。元の位置に取り付けないと、正常にプリンタが動かなくなります。

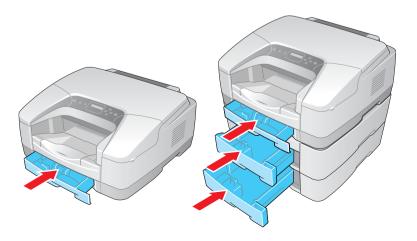
6 用紙がプリンタ内部に残った場合は、上カバーを取り外し、つまっている用紙を上手前方向に引いて、取り除きます。

重要

● エンコーダスケール（d）は印刷するための重要な精密部品です。絶対に手を触れないでください。

● 透明フィルム（e）を折り曲げないように注意してください。また、装置内の他の部品にも手を触れないように注意してください。

● 用紙は、必ず上手前方向に引いてください。真上に引くと、印刷品質の低下や故障の原因となります。

● 用紙が破れている場合は、すべての紙片が取り除けたか、必ず確認してください。用紙が内部に残っていると、紙づまりの原因になります。

7 上カバーを取り付けます。

8 用紙をセットし直して、プリンタへカセットをセットします。

9 ［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯します。

印刷が再開されます。

重要

- LIPS4 プリンタドライバをお使いの場合、つまった用紙のページは再印刷されます。GARO プリンタドライバをお使いの場合は再印刷されません。GARO プリンタドライバをお使いの場合は、印刷が終わった後に、そのページのみを印刷し直してください。
- 自動両面印刷ユニットで用紙がつまったら、第 7 章「両面印刷時に用紙がつまったら」をお読みください。

第 7 章　両面印刷について（BIJ1350D）

チェックした項目を印刷できます。

印刷開始

自動両面印刷ユニットの取り付け（BIJ1350D）

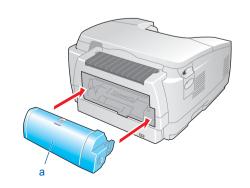
BIJ1350D では、付属の自動両面印刷ユニットを使うと、用紙の表面と裏面に自動両面印刷を行うことができます。自動両面印刷ユニットは、プリンタ背面に取り付けます。

重要

- 印刷中に自動両面印刷ユニットの脱着作業を行わないでください。給紙不良の原因になることがあります。
- プリンタの電源が入っているときに自動両面印刷ユニットの脱着を行うと、自動両面印刷ユニットの装着状態を正しく認識しない場合があります。その場合は、プリンタドライバの［デバイス設定］シートを開き、［デバイス情報取得］ボタンを押して、プリンタの情報を更新してください。

取り付け方法

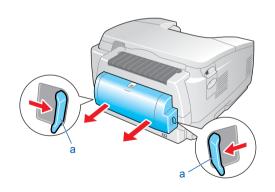
自動両面印刷ユニットを取り付けるときは、印刷中でないことを確認してから、次の手順で行います。

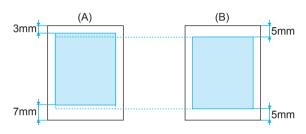
1 自動両面印刷ユニット（a）をカチッと音がするまで押し込みます。

取り外し方法

自動両面印刷ユニットを取り外すときは、印刷中でないことを確認してから、次の手順で行います。

メモ

- 自動両面印刷ユニットを取り付けた状態でも片面印刷には影響ありません。通常は、自動両面印刷ユニットを装着したままお使いください。

1 自動両面印刷ユニットの両側面にあるレバー（a）を両方とも後ろ側に引きながら、自動両面印刷ユニットを引き抜きます。

両面／製本印刷時の印刷範囲について

表面（A）と裏面（B）それぞれの上下余白は、初期値では次のようになっています。表面と裏面で印刷サイズは同じですが、表面の印刷位置が 2mm ほど上がります。

表面の下余白（7mm*）と、裏面の上下余白（5mm*）は固定です。

表面の上余白（3mm）は、2mm 増やして裏面の上余白と揃えることができます。

両面／製本印刷時の印刷位置を補正する

両面印刷または製本印刷を行う場合に、プリンタドライバで表面と裏面の印刷位置を調整することができます。

印刷位置の調整は、［両面印刷の設定］ダイアログボックスまたは、［製本印刷の設定］ダイアログボックスで行います。

プリンタドライバの［ページ設定］シートの［両面／製本印刷］で、［両面印刷］または［製本印刷］を選び、その下の［設定］ボタンをクリックします。

●［用紙の表裏の印刷位置を合わせる］がオフの場合

表面（A）、裏面（B）とも余白を初期値のまま印刷します。表裏の印刷位置は揃いませんが、ページ内の文字や絵は欠けることなく印刷できます。

ページ全体に図や絵などがある場合はこのモードを選びます。

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

● ［用紙の表裏の印刷位置を合わせる］がオンの場合

表面の上余白を裏面と同じ 5mm にします。表面と裏面で印刷位置は揃いますが、表面の下余白が 7mm のため、画像の下端 2mm が切れる場合があります。

説明書のようにレイアウトが一定している原稿などで、ページ上部の書き出し位置を揃えたいという場合は、こちらのモードを選びます。

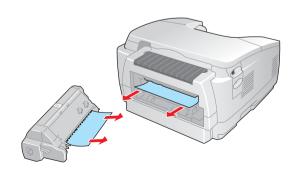
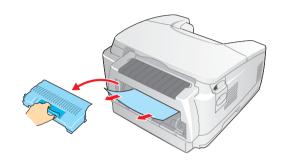
メモ

- プリンタドライバ以外から印刷する場合は、操作パネルの「セットアップ」メニューの「レイアウト」—「リョウメン　インジイチホセイ」で表面の印刷位置を設定することができます。「スル」選択時は表面の上余白 3mm で印刷を行い、画像が欠けることなく印刷できます。「シナイ」選択時は表面の上余白 5mm で印刷を行い、表面と裏面で印刷位置を合わせることができます。ただし表面の下余白は 7mm のため、画像の下端 2mm が切れる場合があります。
- 操作パネルで「リョウメン　インジイチホセイ」の設定を行っていても、プリンタドライバからの印刷ジョブを処理する場合は、プリンタドライバの設定が優先されます。

両面印刷時に用紙がつまったら

両面印刷中に用紙がつまったときは、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1 両面ユニットカバーを開き、つまった用紙が見える場合は用紙をゆっくり引いて取り除きます。

2 両面ユニットカバー両側のレバーを後ろ側に引いて自動両面印刷ユニットを取り外し、自動両面印刷ユニットやプリンタ本体側に残っている用紙を取り除きます。

3 搬送ガイドを取り外し、つまった用紙を取り除きます。

4 搬送ガイドおよび自動両面印刷ユニットを元の位置にカチッと音がするまで押し込んで取り付けます。

総目次

第 1 章　プリンタと操作パネルについて

第 2 章 ネットワーク環境で使用するには

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

第 3 章　用紙をセットするには

第 4 章　印刷するには

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

第 5 章　メンテナンスについて

第 6 章　困ったときは

第 7 章　両面印刷について（BIJ1350D）

索引

英数字

あ行

トップ
第 1 章 プリンタと操作パネルについて
第 2 章 ネットワーク環境で使用するには
第 3 章 用紙をセットするには
第 4 章 印刷するには
第 5 章 メンテナンスについて
第 6 章 困ったときは
第 7 章 両面印刷について（BIJ1350D）
総目次
索引

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

トップ

第 1 章
プリンタと操作パネルについて

第 2 章
ネットワーク環境で使用するには

第 3 章
用紙をセットするには

第 4 章
印刷するには

第 5 章
メンテナンスについて

第 6 章
困ったときは

第 7 章
両面印刷について(BIJ1350D)

総目次

索引